



2020年度 前期

学生による授業改善アンケート集計結果

日本赤十字看護大学 看護学部（広尾）

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】		3
2.	【演習】		4
3.	【実習】		5
4. 授業改善アンケート結果	【講義－全体・科目別】		6
5. 教員からのコメント一覧	【講義】		106
6. 授業改善アンケート結果	【演習－全体・科目別】		123
7. 教員からのコメント一覧	【演習】		137
8. 授業改善アンケート結果	【実習－全体・科目別】		139
9. 教員からのコメント一覧	【実習】		143

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	Teams/Zoom：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa：指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバス (または講義予定表) に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	Teams/Zoom：授業の進行速度は適切だった。 Glexa：授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	Teams/Zoom：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa：教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私の授業への出席率は (5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割以下) だった。	5(9割以上)、4(8～7割程度)、3(6～5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
16	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

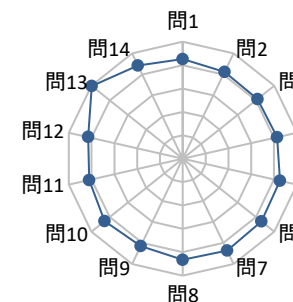
全体集計結果	科目区分	講義	履修登録者数	6025	提出者数	1151
	科目数	100	未提出者数	4874	提出率	19%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

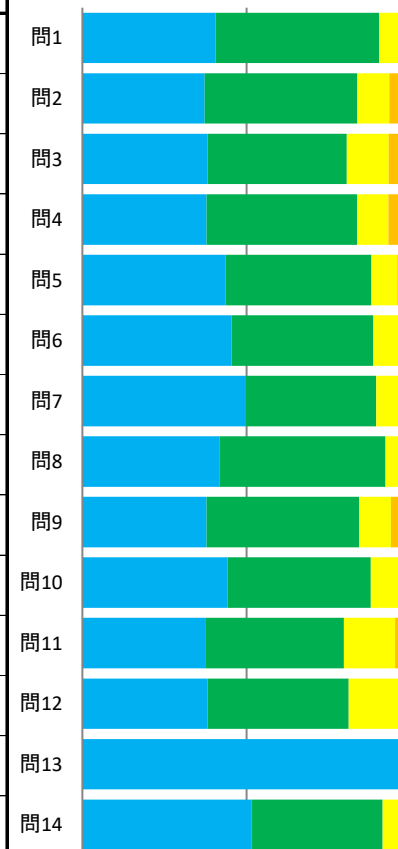
全体平均

青色:全体平均



■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない

問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
			5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.26	467(41%)	574(50%)	69(6%)	28(2%)	13(1%)	0	1151
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.11	429(37%)	535(46%)	113(10%)	38(3%)	36(3%)	0	1151
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.09	439(38%)	489(42%)	147(13%)	36(3%)	40(3%)	0	1151
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.13	436(38%)	527(46%)	110(10%)	60(5%)	18(2%)	0	1151
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.26	502(44%)	512(44%)	91(8%)	29(3%)	17(1%)	0	1151
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.30	523(45%)	498(43%)	95(8%)	22(2%)	13(1%)	0	1151
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.36	571(50%)	460(40%)	89(8%)	20(2%)	11(1%)	0	1151
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.32	481(42%)	582(51%)	73(6%)	8(1%)	7(1%)	0	1151
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.14	436(38%)	535(46%)	111(10%)	44(4%)	25(2%)	0	1151
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.27	510(44%)	502(44%)	97(8%)	24(2%)	18(2%)	0	1151
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.11	433(38%)	484(42%)	180(16%)	38(3%)	16(1%)	0	1151
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.15	439(38%)	495(43%)	178(15%)	28(2%)	11(1%)	0	1151
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.98	1131(98%)	17(1%)	2(0%)	1(0%)	0(0%)	0	1151
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.42	593(52%)	460(40%)	84(7%)	13(1%)	1(0%)	0	1151



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1A0100	科目名	赤十字概論	担当教員	角田 敦彦	履修登録者数	153	提出者数	30
						未提出者数	123	提出率	20%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

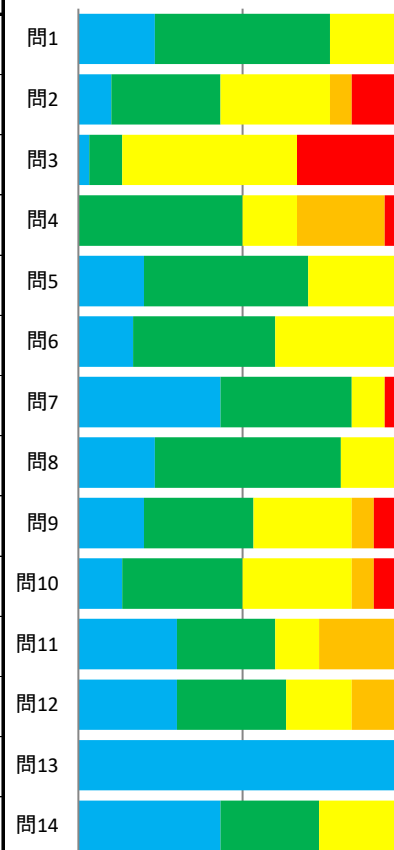
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.70
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	7(23%)	16(53%)	7(23%)	0(0%)	0(0%)	0	30
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.13	4.11	3(10%)	10(33%)	10(33%)	2(7%)	5(17%)	0	30
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.50	4.09	1(3%)	3(10%)	16(53%)	0(0%)	10(33%)	0	30
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.10	4.13	0(0%)	15(50%)	5(17%)	8(27%)	2(7%)	0	30
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.87	4.26	6(20%)	15(50%)	8(27%)	1(3%)	0(0%)	0	30
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.70	4.30	5(17%)	13(43%)	11(37%)	0(0%)	1(3%)	0	30
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.13	4.36	13(43%)	12(40%)	3(10%)	0(0%)	2(7%)	0	30
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	7(23%)	17(57%)	5(17%)	1(3%)	0(0%)	0	30
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.47	4.14	6(20%)	10(33%)	9(30%)	2(7%)	3(10%)	0	30
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.37	4.27	4(13%)	11(37%)	10(33%)	2(7%)	3(10%)	0	30
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.60	4.11	9(30%)	9(30%)	4(13%)	7(23%)	1(3%)	0	30
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.73	4.15	9(30%)	10(33%)	6(20%)	4(13%)	1(3%)	0	30
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.97	4.98	29(97%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	30
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.17	4.42	13(43%)	9(30%)	8(27%)	0(0%)	0(0%)	0	30



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1B0100	科目名	哲学と倫理	担当教員	榊原 哲也	履修登録者数	5	提出者数	1
						未提出者数	4	提出率	20%

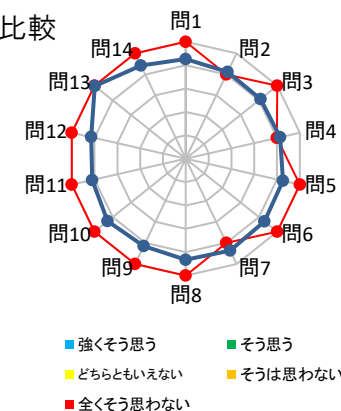
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

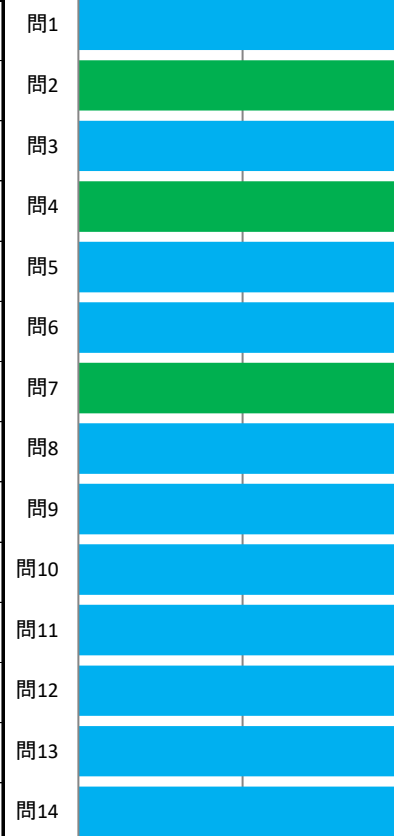
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.79
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.32	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.14	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.15	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1B0300	科目名	心理学 I	担当教員	遠藤 公久	履修登録者数	130	提出者数	16
						未提出者数	114	提出率	12%

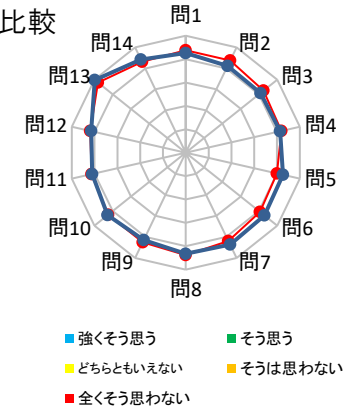
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

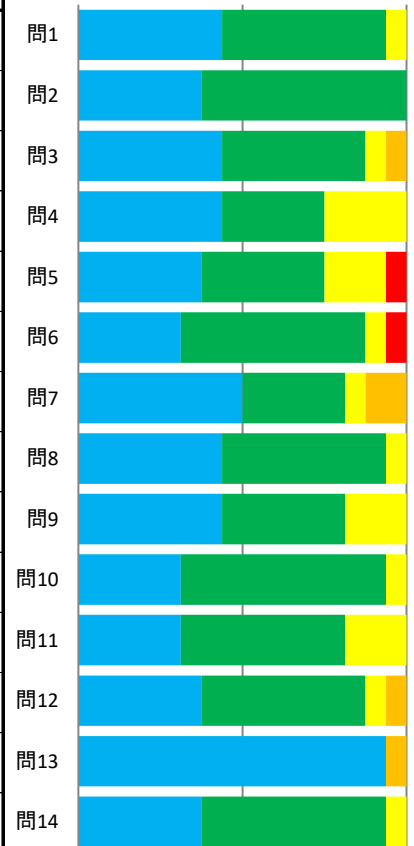
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.27
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.38	4.26	7(44%)	8(50%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.38	4.11	6(38%)	10(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.25	4.09	7(44%)	7(44%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0	16
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.19	4.13	7(44%)	5(31%)	4(25%)	0(0%)	0(0%)	0	16
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	6(38%)	6(38%)	3(19%)	0(0%)	1(6%)	0	16
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.06	4.30	5(31%)	9(56%)	1(6%)	0(0%)	1(6%)	0	16
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.19	4.36	8(50%)	5(31%)	1(6%)	2(13%)	0(0%)	0	16
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.38	4.32	7(44%)	8(50%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.25	4.14	7(44%)	6(38%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0	16
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.25	4.27	5(31%)	10(63%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.13	4.11	5(31%)	8(50%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0	16
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.19	4.15	6(38%)	8(50%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0	16
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.81	4.98	15(94%)	0(0%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	16
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.31	4.42	6(38%)	9(56%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1B0500	科目名	教育学概論	担当教員	渋谷 真樹	履修登録者数	29	提出者数	5
						未提出者数	24	提出率	17%

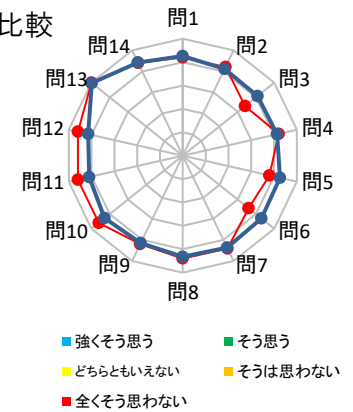
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

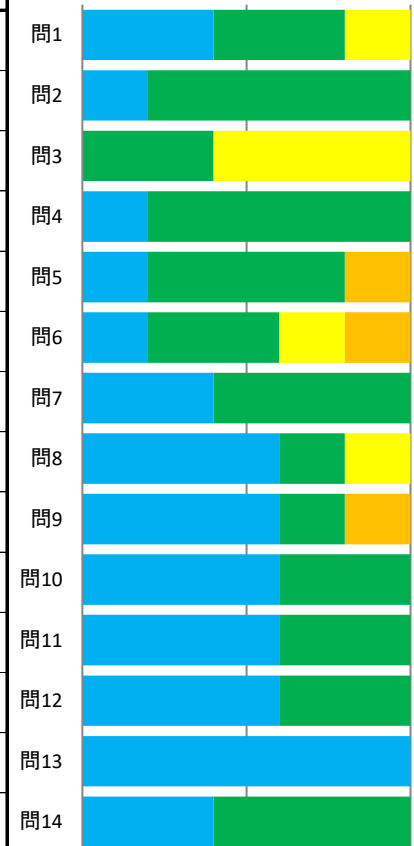
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.26
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.20	4.26	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.20	4.11	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.40	4.09	0(0%)	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.20	4.13	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.80	4.26	1(20%)	3(60%)	0(0%)	1(20%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.60	4.30	1(20%)	2(40%)	1(20%)	1(20%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.40	4.36	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.40	4.32	3(60%)	1(20%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.20	4.14	3(60%)	1(20%)	0(0%)	1(20%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.60	4.27	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.60	4.11	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.60	4.15	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.40	4.42	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1B0801	科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	担当教員	白井 美穂	履修登録者数	33	提出者数	20
						未提出者数	13	提出率	61%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

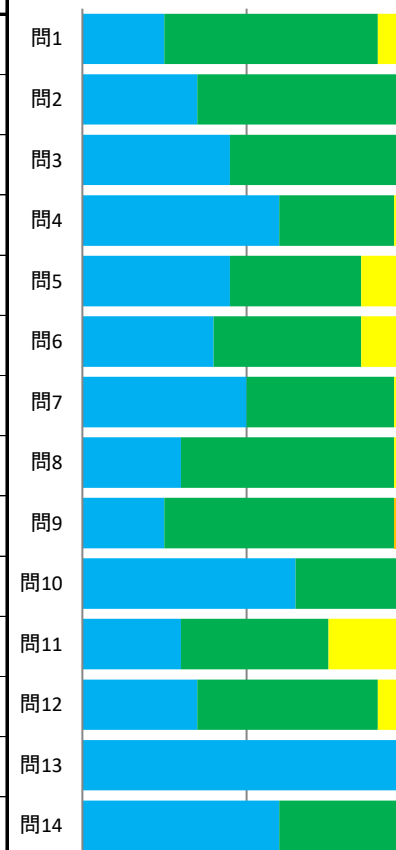
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.39
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.15	4.26	5(25%)	13(65%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.35	4.11	7(35%)	13(65%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.45	4.09	9(45%)	11(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.55	4.13	12(60%)	7(35%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.30	4.26	9(45%)	8(40%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0	20
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.25	4.30	8(40%)	9(45%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0	20
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.45	4.36	10(50%)	9(45%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.25	4.32	6(30%)	13(65%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.15	4.14	5(25%)	14(70%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	0	20
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.65	4.27	13(65%)	7(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.05	4.11	6(30%)	9(45%)	5(25%)	0(0%)	0(0%)	0	20
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.25	4.15	7(35%)	11(55%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	20(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.42	12(60%)	8(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1B0802	科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	担当教員	伊藤 麻希	履修登録者数	35	提出者数	16
						未提出者数	19	提出率	46%

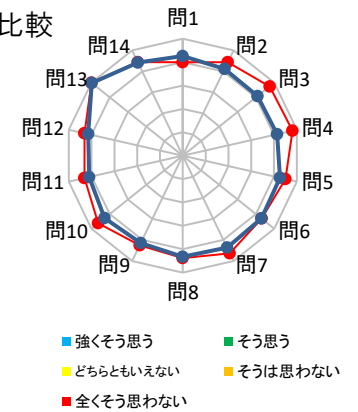
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

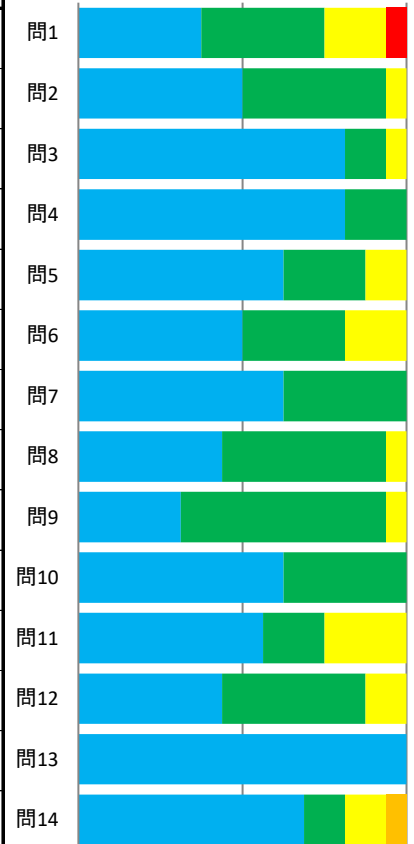
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.48
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	6(38%)	6(38%)	3(19%)	0(0%)	1(6%)	0	16
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.44	4.11	8(50%)	7(44%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.75	4.09	13(81%)	2(13%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.81	4.13	13(81%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	10(63%)	4(25%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	16
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.31	4.30	8(50%)	5(31%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0	16
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.63	4.36	10(63%)	6(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.38	4.32	7(44%)	8(50%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.25	4.14	5(31%)	10(63%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.63	4.27	10(63%)	6(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.31	4.11	9(56%)	3(19%)	4(25%)	0(0%)	0(0%)	0	16
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.31	4.15	7(44%)	7(44%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	16
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	16(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.44	4.42	11(69%)	2(13%)	2(13%)	1(6%)	0(0%)	0	16



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1B0803	科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	担当教員	白井 美穂	履修登録者数	29	提出者数	9
						未提出者数	20	提出率	31%

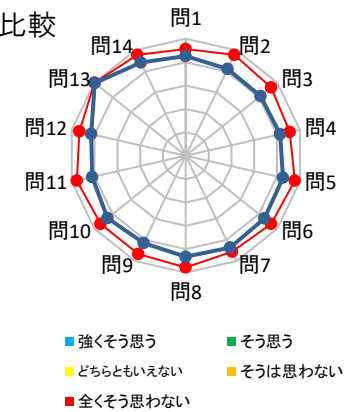
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

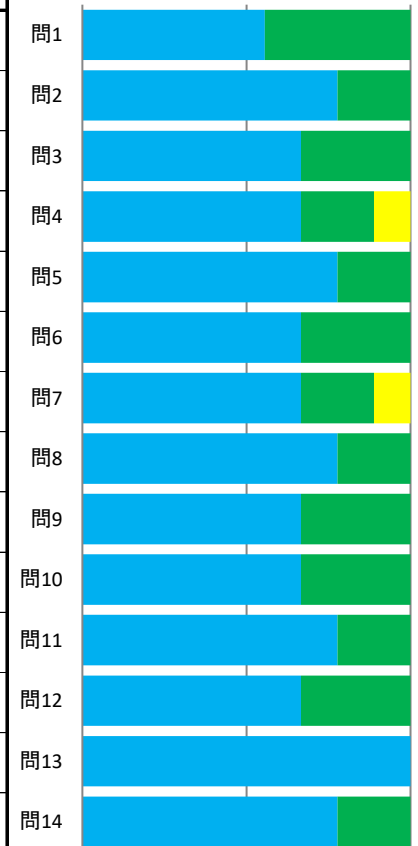
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.71
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.56	4.26	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.78	4.11	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.09	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.56	4.13	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.78	4.26	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.30	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.56	4.36	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.78	4.32	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.67	4.14	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.27	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.78	4.11	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.15	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.78	4.42	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1B0804	科目名	身体運動論Ⅱ(実技)	担当教員	伊藤 麻希	履修登録者数	32	提出者数	13
						未提出者数	19	提出率	41%

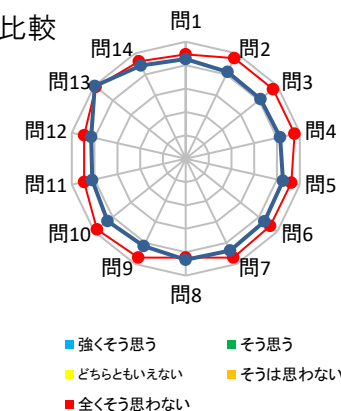
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

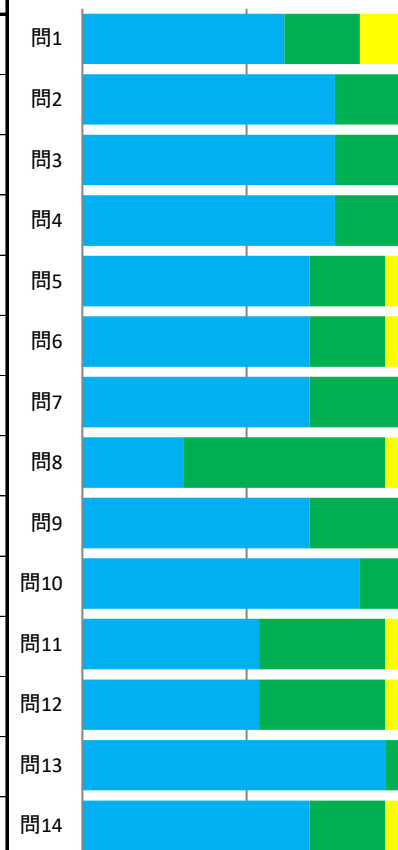
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.64
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.46	4.26	8(62%)	3(23%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.77	4.11	10(77%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.77	4.09	10(77%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.77	4.13	10(77%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.62	4.26	9(69%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.62	4.30	9(69%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.69	4.36	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.23	4.32	4(31%)	8(62%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.69	4.14	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.85	4.27	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.46	4.11	7(54%)	5(38%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.46	4.15	7(54%)	5(38%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.98	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.62	4.42	9(69%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1C0100	科目名	社会学 I	担当教員	鷹田 佳典	履修登録者数	121	提出者数	20
						未提出者数	101	提出率	17%

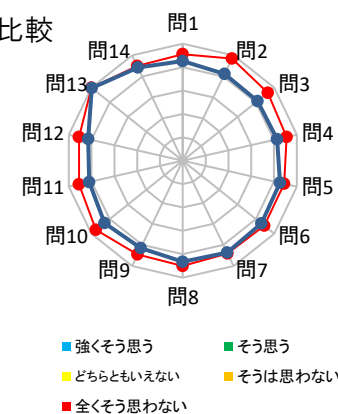
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

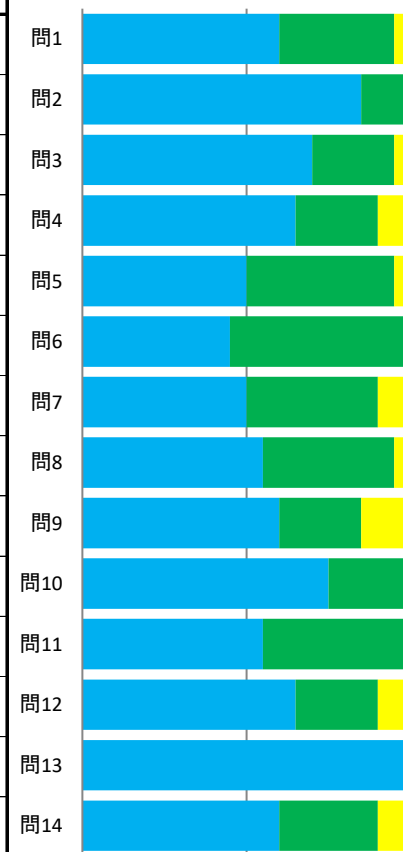
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.59
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.55	4.26	12(60%)	7(35%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.85	4.11	17(85%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.65	4.09	14(70%)	5(25%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.55	4.13	13(65%)	5(25%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.45	4.26	10(50%)	9(45%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.45	4.30	9(45%)	11(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.40	4.36	10(50%)	8(40%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	11(55%)	8(40%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.45	4.14	12(60%)	5(25%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0	20
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.75	4.27	15(75%)	5(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.55	4.11	11(55%)	9(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.55	4.15	13(65%)	5(25%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	20(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	12(60%)	6(30%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1C0300	科目名	社会保障論	担当教員	奥貫 紀文	履修登録者数	152	提出者数	14
						未提出者数	138	提出率	9%

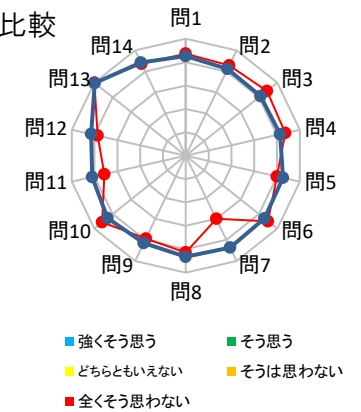
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

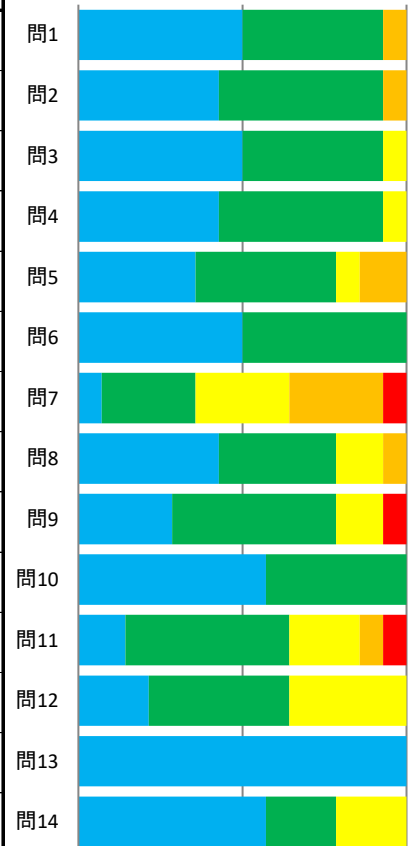
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.17
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.36	4.26	7(50%)	6(43%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.29	4.11	6(43%)	7(50%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.43	4.09	7(50%)	6(43%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.36	4.13	6(43%)	7(50%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	5(36%)	6(43%)	1(7%)	2(14%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.00	4.36	1(7%)	4(29%)	4(29%)	4(29%)	1(7%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.14	4.32	6(43%)	5(36%)	2(14%)	1(7%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.93	4.14	4(29%)	7(50%)	2(14%)	0(0%)	1(7%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.57	4.27	8(57%)	6(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.57	4.11	2(14%)	7(50%)	3(21%)	1(7%)	1(7%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.86	4.15	3(21%)	6(43%)	5(36%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.36	4.42	8(57%)	3(21%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1C0500	科目名	世界の文化と宗教	担当教員	佐藤 眞	履修登録者数	34	提出者数	5
						未提出者数	29	提出率	15%

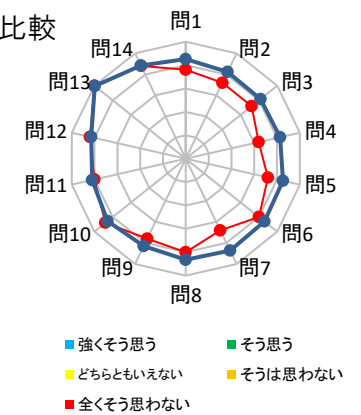
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

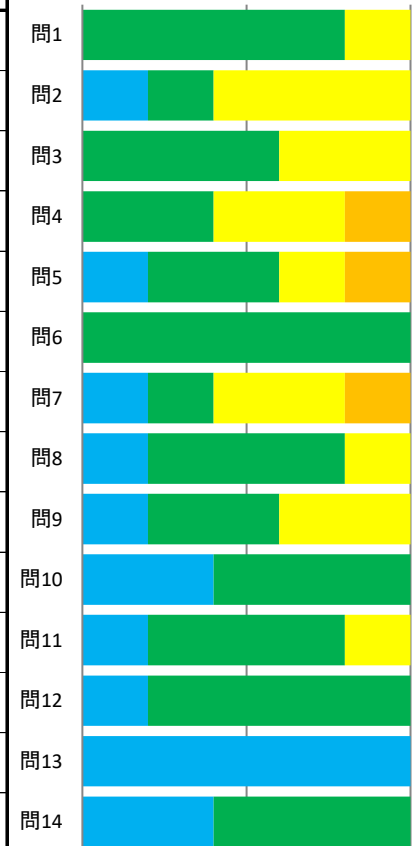
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.93
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.80	4.26	0(0%)	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.60	4.11	1(20%)	1(20%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.60	4.09	0(0%)	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.20	4.13	0(0%)	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.60	4.26	1(20%)	2(40%)	1(20%)	1(20%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.30	0(0%)	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.40	4.36	1(20%)	1(20%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.80	4.14	1(20%)	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.40	4.27	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.11	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.20	4.15	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.40	4.42	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1C0700	科目名	日本国憲法	担当教員	吉田 直正	履修登録者数	82	提出者数	19
						未提出者数	63	提出率	23%

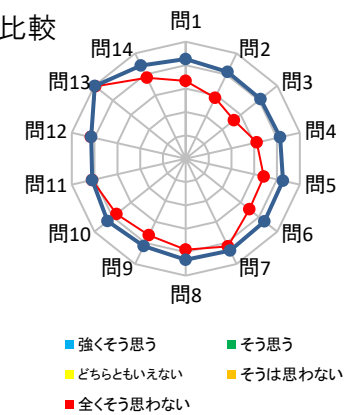
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

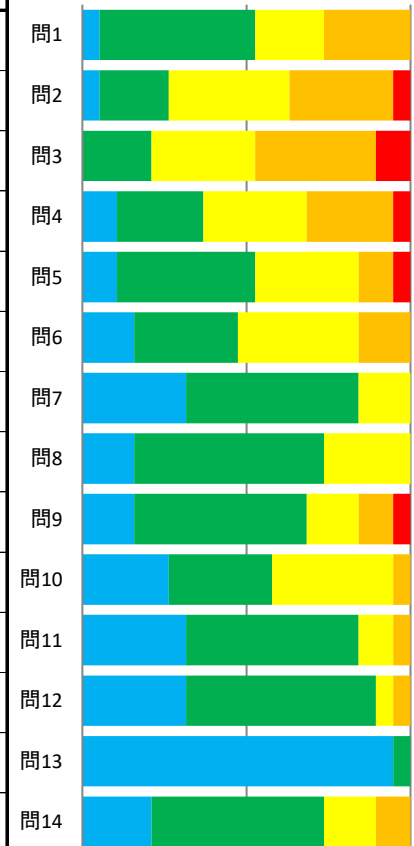
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.67
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.32	4.26	1(5%)	9(47%)	4(21%)	5(26%)	0(0%)	0	19
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2.89	4.11	1(5%)	4(21%)	7(37%)	6(32%)	1(5%)	0	19
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.63	4.09	0(0%)	4(21%)	6(32%)	7(37%)	2(11%)	0	19
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.11	4.13	2(11%)	5(26%)	6(32%)	5(26%)	1(5%)	0	19
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.42	4.26	2(11%)	8(42%)	6(32%)	2(11%)	1(5%)	0	19
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.47	4.30	3(16%)	6(32%)	7(37%)	3(16%)	0(0%)	0	19
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.16	4.36	6(32%)	10(53%)	3(16%)	0(0%)	0(0%)	0	19
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.89	4.32	3(16%)	11(58%)	5(26%)	0(0%)	0(0%)	0	19
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.63	4.14	3(16%)	10(53%)	3(16%)	2(11%)	1(5%)	0	19
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.79	4.27	5(26%)	6(32%)	7(37%)	1(5%)	0(0%)	0	19
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.11	4.11	6(32%)	10(53%)	2(11%)	1(5%)	0(0%)	0	19
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.16	4.15	6(32%)	11(58%)	1(5%)	1(5%)	0(0%)	0	19
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.95	4.98	18(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	19
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.84	4.42	4(21%)	10(53%)	3(16%)	2(11%)	0(0%)	0	19



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1D0100	科目名	数学 I	担当教員	川崎 洋平	履修登録者数	94	提出者数	7
						未提出者数	87	提出率	7%

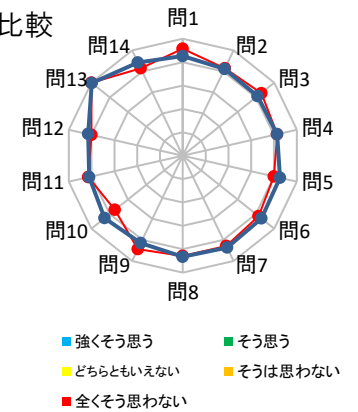
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

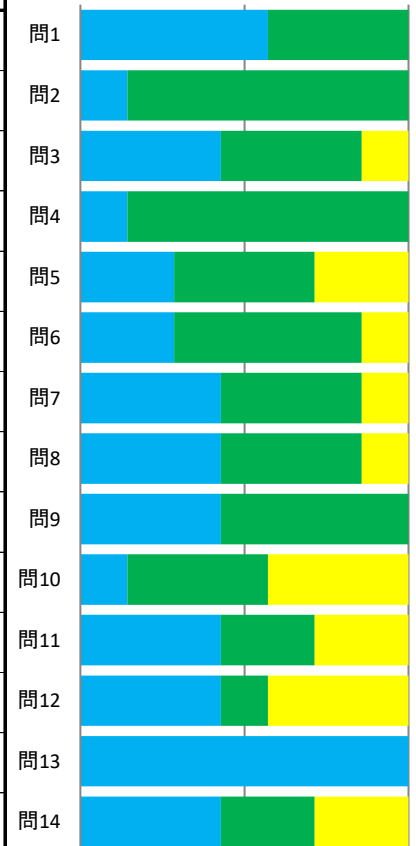
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.23
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.57	4.26	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.14	4.11	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.29	4.09	3(43%)	3(43%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.14	4.13	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	2(29%)	3(43%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.14	4.30	2(29%)	4(57%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.29	4.36	3(43%)	3(43%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.29	4.32	3(43%)	3(43%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.43	4.14	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.71	4.27	1(14%)	3(43%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.14	4.11	3(43%)	2(29%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	3(43%)	1(14%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.14	4.42	3(43%)	2(29%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0	7



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1D0300	科目名	生物学 I	担当教員	水野 壮	履修登録者数	135	提出者数	13
						未提出者数	122	提出率	10%

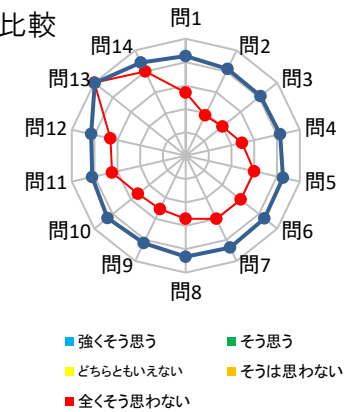
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

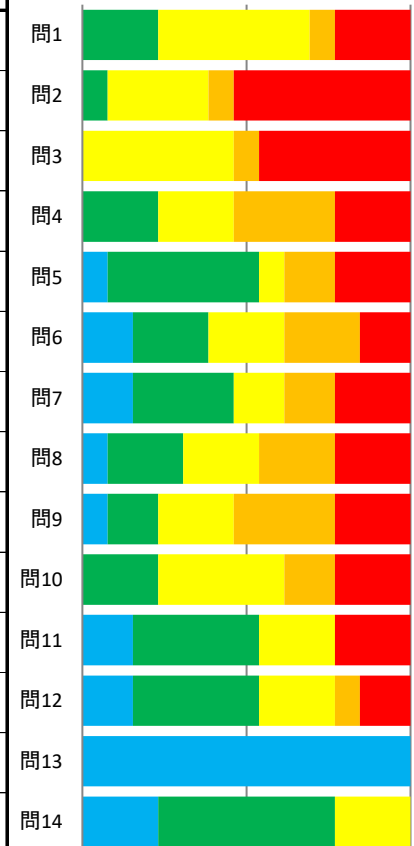
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	2.96
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	2.69	4.26	0(0%)	3(23%)	6(46%)	1(8%)	3(23%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	1.92	4.11	0(0%)	1(8%)	4(31%)	1(8%)	7(54%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.00	4.09	0(0%)	0(0%)	6(46%)	1(8%)	6(46%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	2.46	4.13	0(0%)	3(23%)	3(23%)	4(31%)	3(23%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.00	4.26	1(8%)	6(46%)	1(8%)	2(15%)	3(23%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.00	4.30	2(15%)	3(23%)	3(23%)	3(23%)	2(15%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.00	4.36	2(15%)	4(31%)	2(15%)	2(15%)	3(23%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	2.69	4.32	1(8%)	3(23%)	3(23%)	3(23%)	3(23%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2.54	4.14	1(8%)	2(15%)	3(23%)	4(31%)	3(23%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	2.62	4.27	0(0%)	3(23%)	5(38%)	2(15%)	3(23%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.23	4.11	2(15%)	5(38%)	3(23%)	0(0%)	3(23%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.31	4.15	2(15%)	5(38%)	3(23%)	1(8%)	2(15%)	0	13
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	3(23%)	7(54%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1D0501	科目名	化学 I	担当教員	三好 洋	履修登録者数	14	提出者数	2
						未提出者数	12	提出率	14%

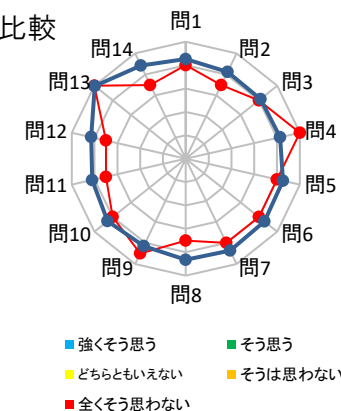
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

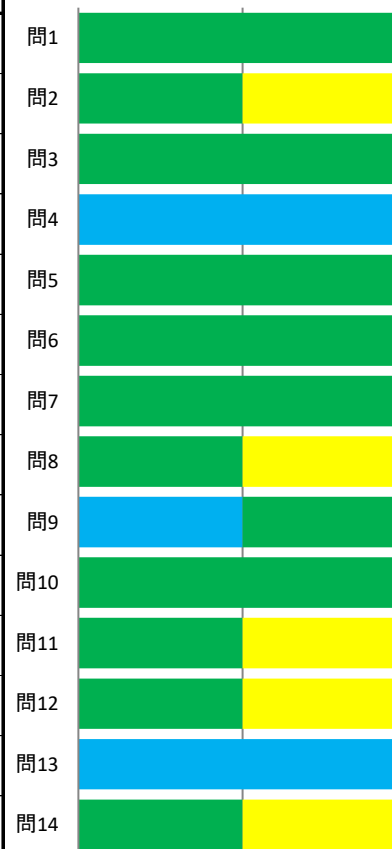
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.11	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.09	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.30	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.50	4.32	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.14	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.50	4.11	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.50	4.15	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.50	4.42	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1D0502	科目名	化学 I	担当教員	三好 洋	履修登録者数	22	提出者数	3
						未提出者数	19	提出率	14%

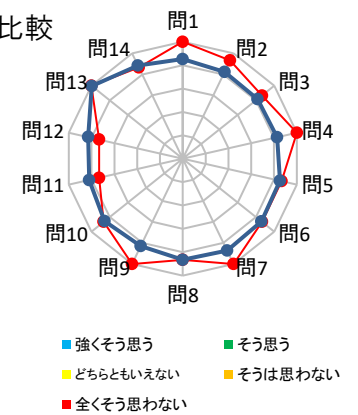
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

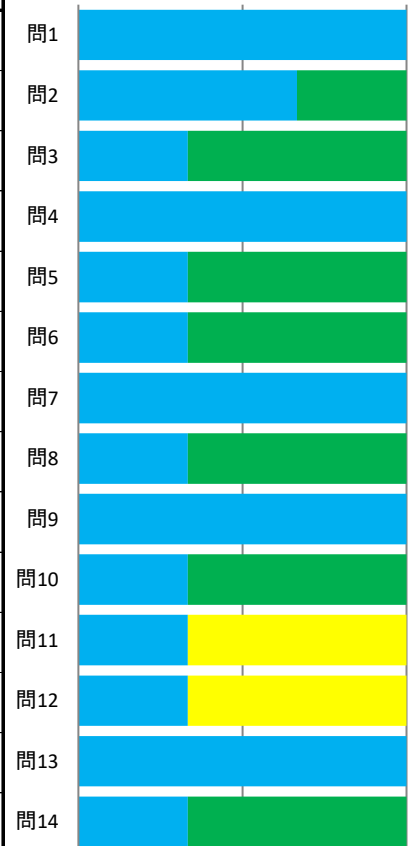
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.50
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.26	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.11	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.09	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.33	4.26	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.30	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.36	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.33	4.32	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.14	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.27	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.67	4.11	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.67	4.15	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.42	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1E0301	科目名	保健統計学	担当教員	川崎 洋平	履修登録者数	81	提出者数	9
						未提出者数	72	提出率	11%

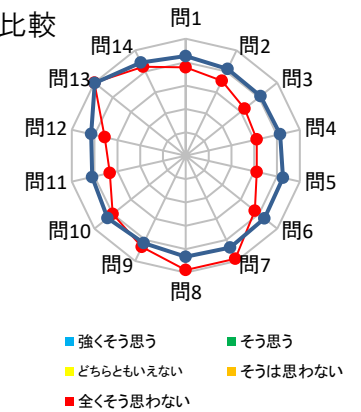
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

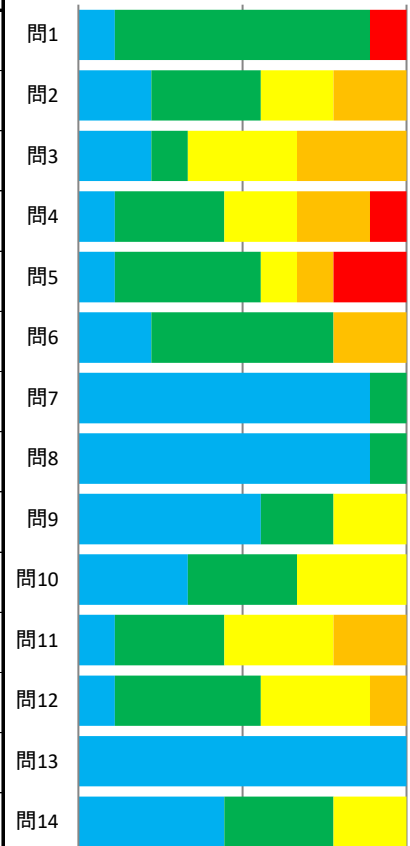
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.91
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.78	4.26	1(11%)	7(78%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.56	4.11	2(22%)	3(33%)	2(22%)	2(22%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.22	4.09	2(22%)	1(11%)	3(33%)	3(33%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.11	4.13	1(11%)	3(33%)	2(22%)	2(22%)	1(11%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.11	4.26	1(11%)	4(44%)	1(11%)	1(11%)	2(22%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.78	4.30	2(22%)	5(56%)	0(0%)	2(22%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.89	4.36	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.89	4.32	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.14	5(56%)	2(22%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	3(33%)	3(33%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.33	4.11	1(11%)	3(33%)	3(33%)	2(22%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.56	4.15	1(11%)	4(44%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.22	4.42	4(44%)	3(33%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1E0302	科目名	保健統計学	担当教員	川崎 洋平	履修登録者数	70	提出者数	11
						未提出者数	59	提出率	16%

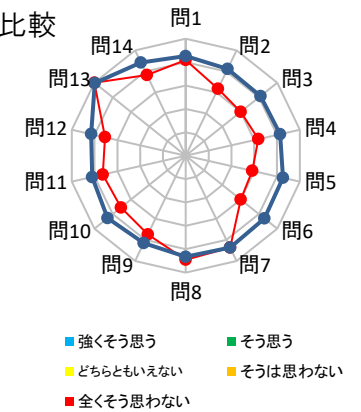
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

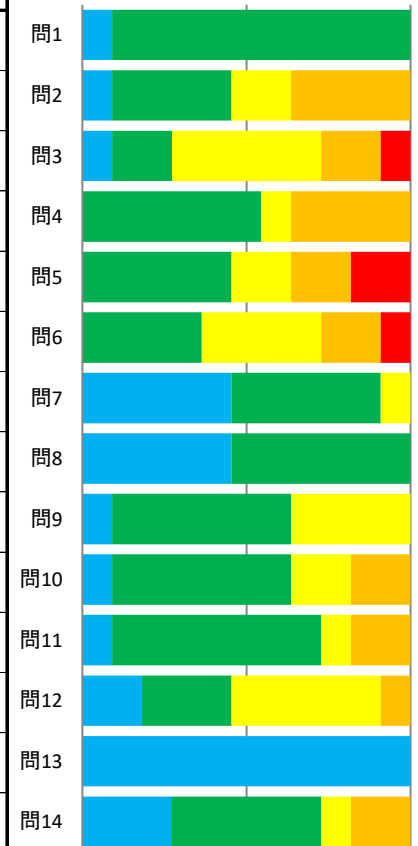
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.68
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.09	4.26	1(9%)	10(91%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.18	4.11	1(9%)	4(36%)	2(18%)	4(36%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.00	4.09	1(9%)	2(18%)	5(45%)	2(18%)	1(9%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.18	4.13	0(0%)	6(55%)	1(9%)	4(36%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2.91	4.26	0(0%)	5(45%)	2(18%)	2(18%)	2(18%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.00	4.30	0(0%)	4(36%)	4(36%)	2(18%)	1(9%)	0	11
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.36	4.36	5(45%)	5(45%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.45	4.32	5(45%)	6(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.73	4.14	1(9%)	6(55%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.55	4.27	1(9%)	6(55%)	2(18%)	2(18%)	0(0%)	0	11
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.64	4.11	1(9%)	7(64%)	1(9%)	2(18%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.55	4.15	2(18%)	3(27%)	5(45%)	1(9%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.82	4.42	3(27%)	5(45%)	1(9%)	2(18%)	0(0%)	0	11



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0101	科目名	日本語の表現	担当教員	越後 敬子	履修登録者数	45	提出者数	4
						未提出者数	41	提出率	9%

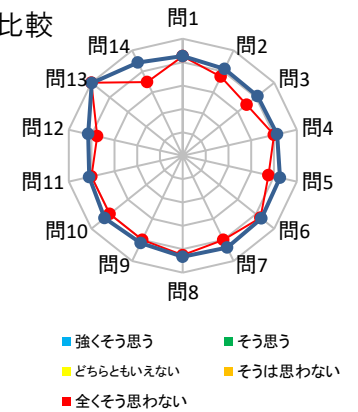
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

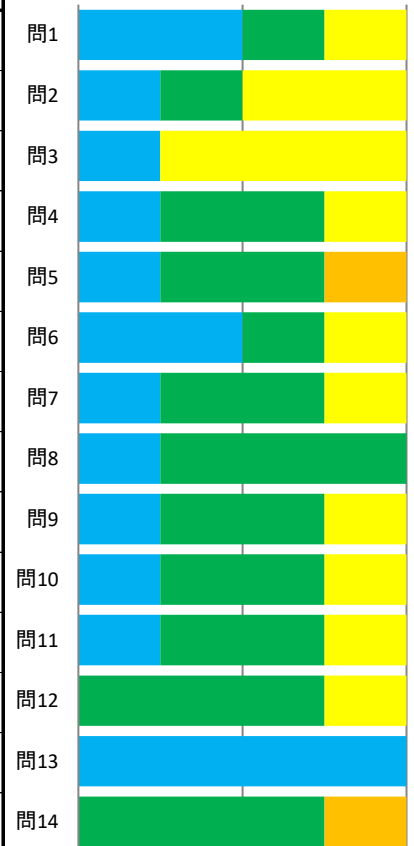
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.25	4.26	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.75	4.11	1(25%)	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.50	4.09	1(25%)	0(0%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.75	4.26	1(25%)	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.25	4.30	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.25	4.32	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.11	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.75	4.15	0(0%)	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.50	4.42	0(0%)	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0102	科目名	日本語の表現	担当教員	越後 敬子	履修登録者数	44	提出者数	4
						未提出者数	40	提出率	9%

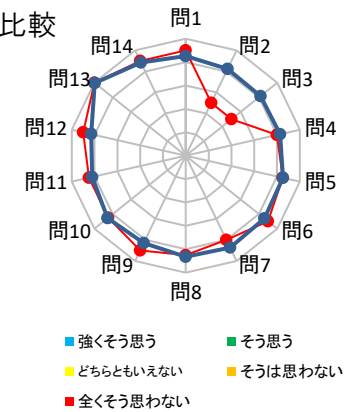
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

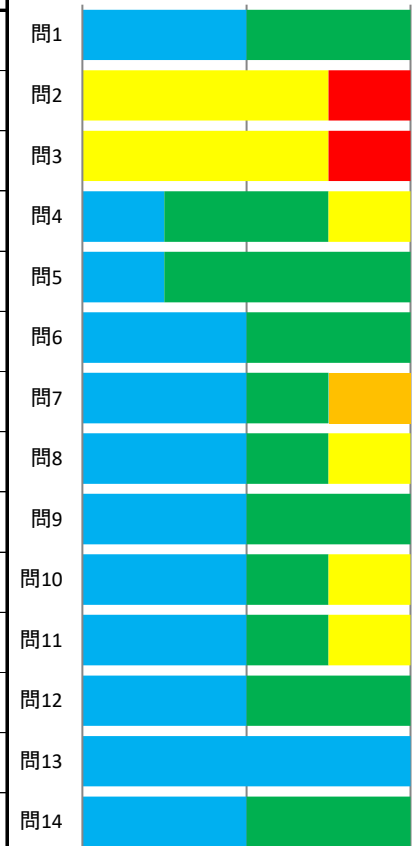
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.11
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.26	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2.50	4.11	0(0%)	0(0%)	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.50	4.09	0(0%)	0(0%)	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.25	4.26	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	2(50%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.25	4.32	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.14	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.25	4.27	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.25	4.11	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.15	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0201	科目名	英語R1-1	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	36	提出者数	4
						未提出者数	32	提出率	11%

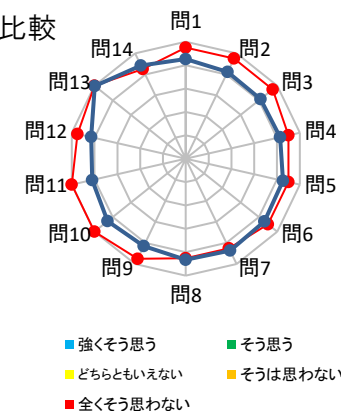
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

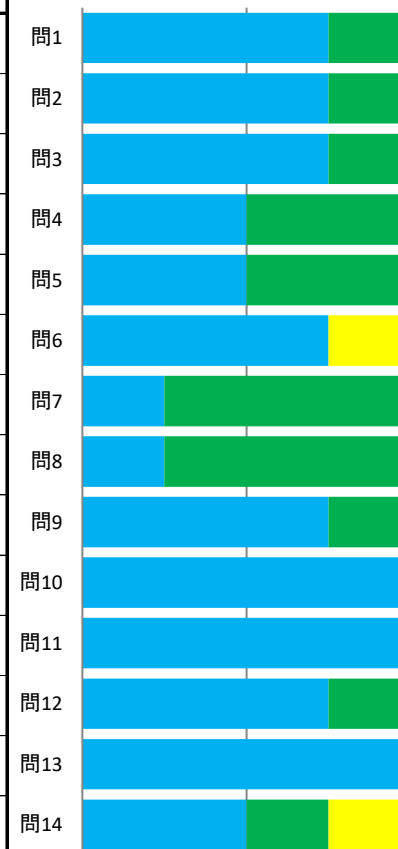
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.64
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.75	4.26	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.75	4.11	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.75	4.09	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.13	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.25	4.36	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.25	4.32	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.75	4.14	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.75	4.15	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.25	4.42	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0202	科目名	英語R1-1	担当教員	太田 祐子	履修登録者数	36	提出者数	4
						未提出者数	32	提出率	11%

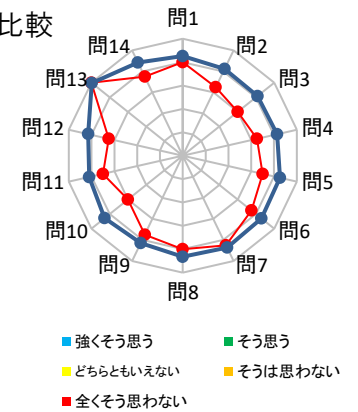
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

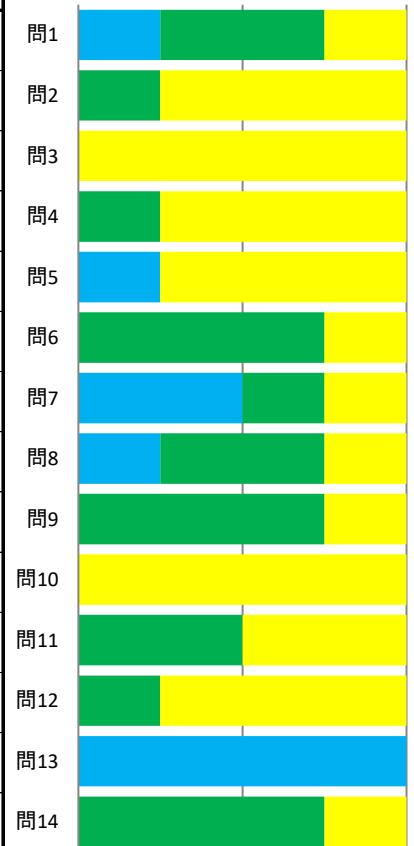
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.66
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.25	4.11	0(0%)	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.00	4.09	0(0%)	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.25	4.13	0(0%)	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.50	4.26	1(25%)	0(0%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.75	4.30	0(0%)	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.25	4.36	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.75	4.14	0(0%)	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.00	4.27	0(0%)	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.50	4.11	0(0%)	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.25	4.15	0(0%)	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.75	4.42	0(0%)	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0203	科目名	英語R1-1	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	37	提出者数	4
						未提出者数	33	提出率	11%

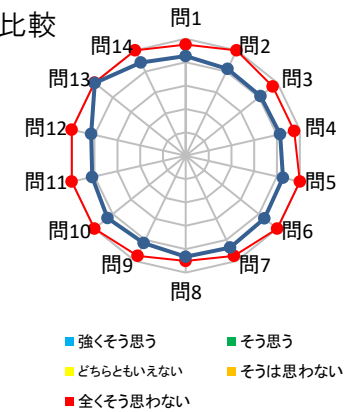
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

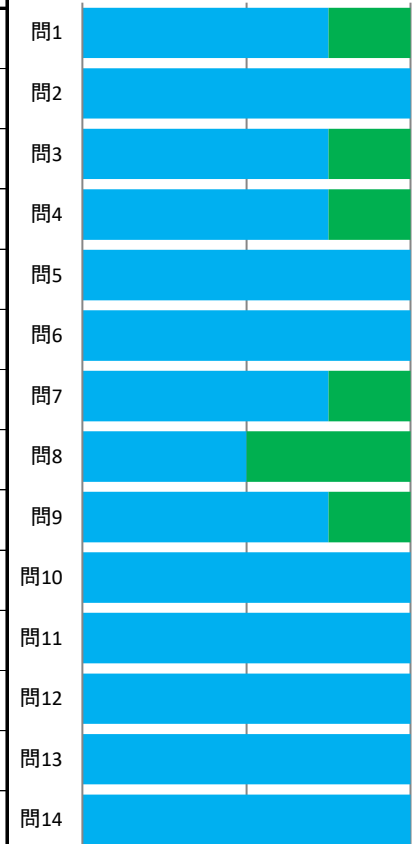
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.88
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.75	4.26	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.75	4.09	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.75	4.13	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.75	4.36	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.75	4.14	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.15	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0204	科目名	英語R1-1	担当教員	太田 祐子	履修登録者数	36	提出者数	6
						未提出者数	30	提出率	17%

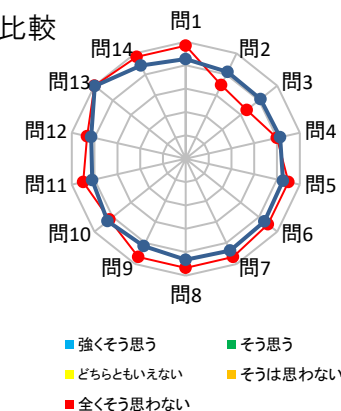
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

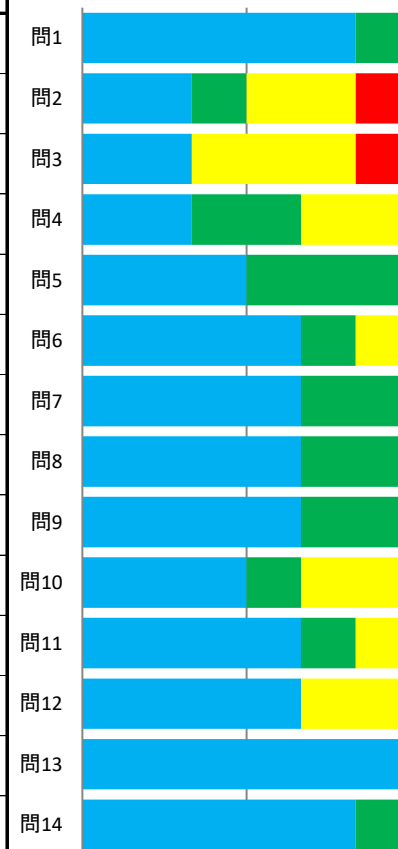
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.39
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.26	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.11	2(33%)	1(17%)	2(33%)	0(0%)	1(17%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.33	4.09	2(33%)	0(0%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	2(33%)	2(33%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	4(67%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.36	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.32	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.67	4.14	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.17	4.27	3(50%)	1(17%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.11	4(67%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.15	4(67%)	0(0%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.83	4.42	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0401	科目名	英語W1-1	担当教員	佐藤 眞	履修登録者数	36	提出者数	3
						未提出者数	33	提出率	8%

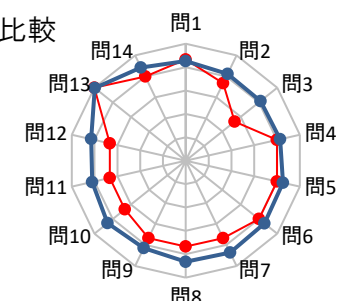
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

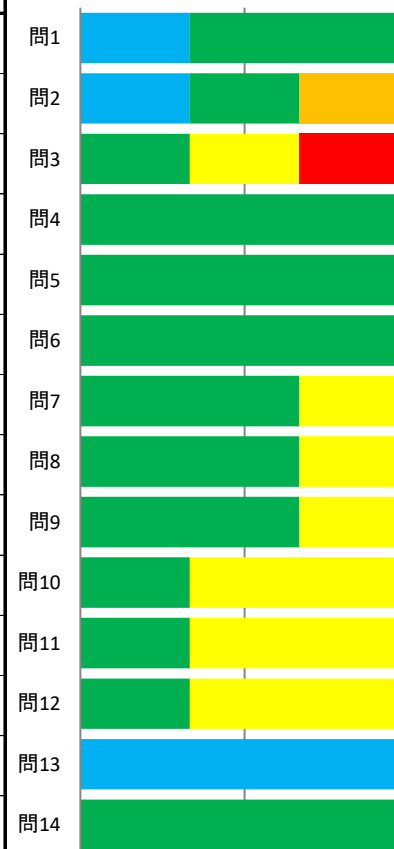
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.76
------	------



■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.26	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.67	4.11	1(33%)	1(33%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.67	4.09	0(0%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	1(33%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.30	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.67	4.36	0(0%)	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.67	4.32	0(0%)	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.67	4.14	0(0%)	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.33	4.27	0(0%)	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.33	4.11	0(0%)	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.33	4.15	0(0%)	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0402	科目名	英語W1-1	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	34	提出者数	21
						未提出者数	13	提出率	62%

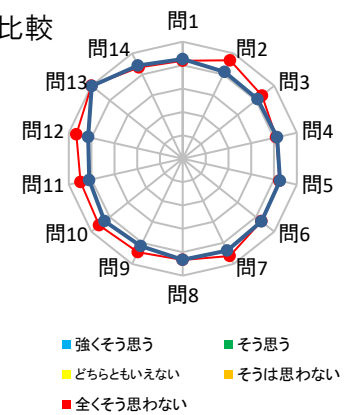
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

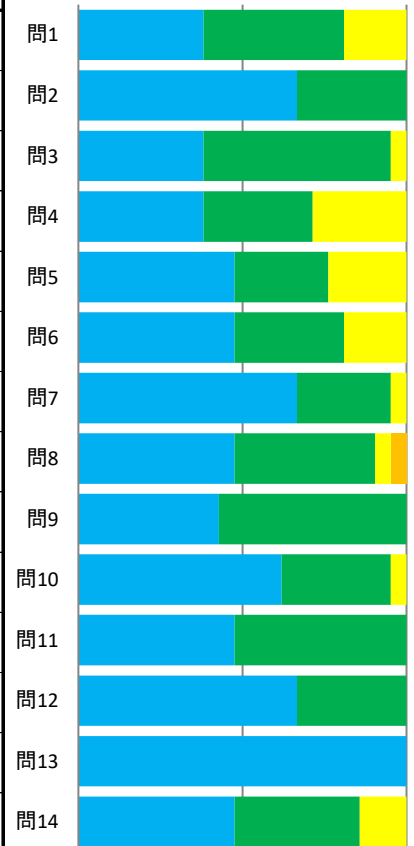
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.45
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.19	4.26	8(38%)	9(43%)	4(19%)	0(0%)	0(0%)	0	21
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.11	14(67%)	7(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.09	8(38%)	12(57%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	21
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.10	4.13	8(38%)	7(33%)	6(29%)	0(0%)	0(0%)	0	21
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.24	4.26	10(48%)	6(29%)	5(24%)	0(0%)	0(0%)	0	21
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.29	4.30	10(48%)	7(33%)	4(19%)	0(0%)	0(0%)	0	21
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.62	4.36	14(67%)	6(29%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	21
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.33	4.32	10(48%)	9(43%)	1(5%)	1(5%)	0(0%)	0	21
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.43	4.14	9(43%)	12(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.57	4.27	13(62%)	7(33%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	21
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.48	4.11	10(48%)	11(52%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.15	14(67%)	7(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	21(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	21
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.42	10(48%)	8(38%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0	21



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0403	科目名	英語W1-1	担当教員	佐藤 眞	履修登録者数	34	提出者数	1
						未提出者数	33	提出率	3%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

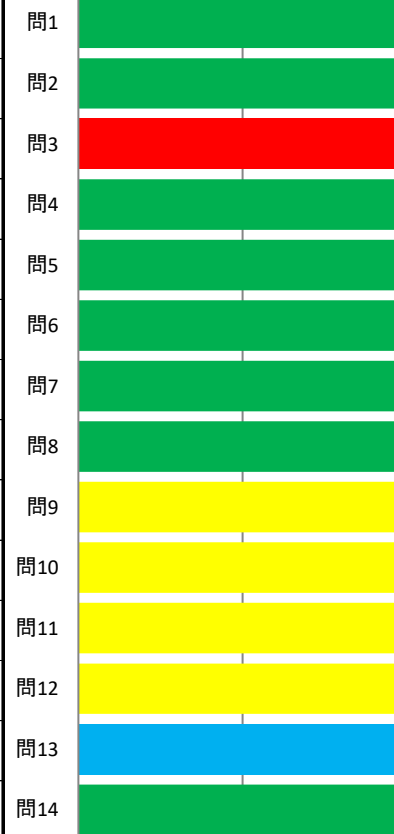
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.57
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	1.00	4.09	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.30	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexia: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexia: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.00	4.14	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.00	4.27	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexia: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.00	4.11	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.00	4.15	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0404	科目名	英語W1-1	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	35	提出者数	20
						未提出者数	15	提出率	57%

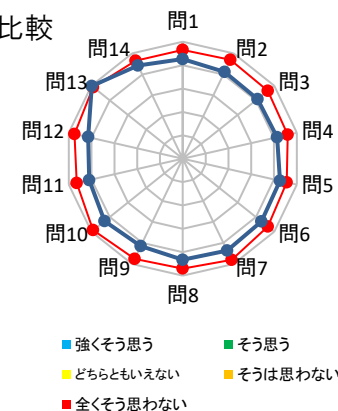
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

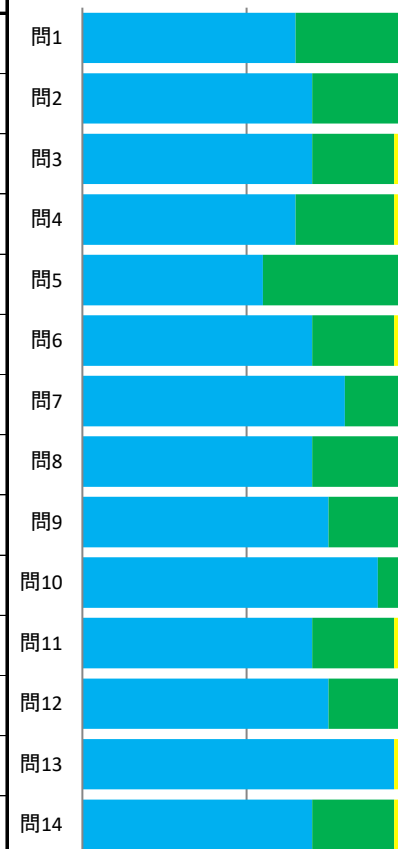
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.71
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.65	4.26	13(65%)	7(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.70	4.11	14(70%)	6(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.65	4.09	14(70%)	5(25%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.13	13(65%)	6(30%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.55	4.26	11(55%)	9(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.65	4.30	14(70%)	5(25%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.80	4.36	16(80%)	4(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.70	4.32	14(70%)	6(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.75	4.14	15(75%)	5(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.90	4.27	18(90%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.65	4.11	14(70%)	5(25%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.75	4.15	15(75%)	5(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.90	4.98	19(95%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.65	4.42	14(70%)	5(25%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0602	科目名	英語LS1-1	担当教員	Sam Bamkin	履修登録者数	21	提出者数	3
						未提出者数	18	提出率	14%

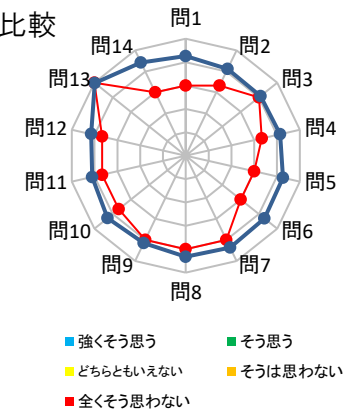
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.62
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.00	4.26	0(0%)	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.33	4.11	0(0%)	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.09	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.33	4.13	0(0%)	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.00	4.26	0(0%)	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.00	4.30	0(0%)	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.67	4.27	0(0%)	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.67	4.11	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.67	4.15	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.00	4.42	0(0%)	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0603	科目名	英語LS1-1	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	22	提出者数	18
						未提出者数	4	提出率	82%

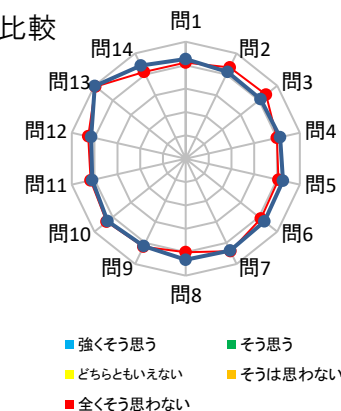
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

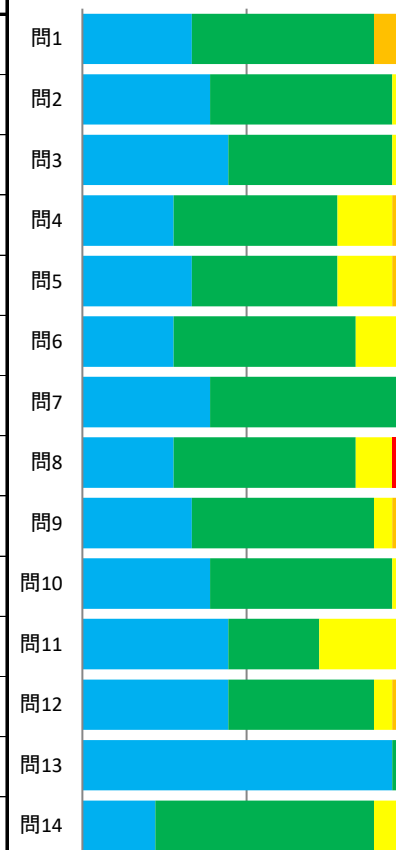
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.24
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.11	4.26	6(33%)	10(56%)	0(0%)	2(11%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	7(39%)	10(56%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.39	4.09	8(44%)	9(50%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	5(28%)	9(50%)	3(17%)	1(6%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.06	4.26	6(33%)	8(44%)	3(17%)	1(6%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.11	4.30	5(28%)	10(56%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.39	4.36	7(39%)	11(61%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	5(28%)	10(56%)	2(11%)	0(0%)	1(6%)	0	18
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.17	4.14	6(33%)	10(56%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.27	7(39%)	10(56%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.17	4.11	8(44%)	5(28%)	5(28%)	0(0%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.28	4.15	8(44%)	8(44%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0	18
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.94	4.98	17(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.11	4.42	4(22%)	12(67%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0	18



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0604	科目名	英語LS1-1	担当教員	Benjamin Tutchter	履修登録者数	23	提出者数	2
						未提出者数	21	提出率	9%

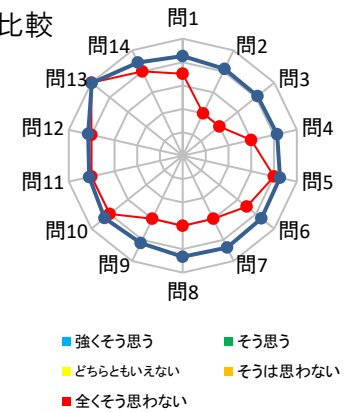
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

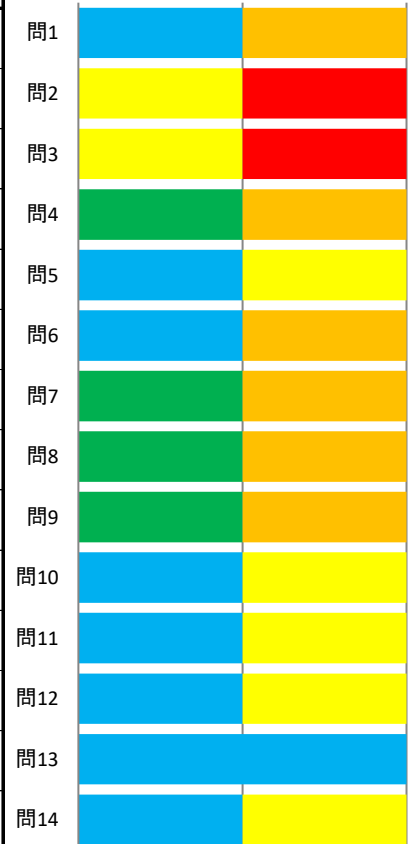
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.43
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.50	4.26	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2.00	4.11	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.00	4.09	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.00	4.13	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.50	4.30	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.00	4.36	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.00	4.32	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.00	4.14	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.11	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0605	科目名	英語LS1-1	担当教員	Sam Bamkin	履修登録者数	22	提出者数	3
						未提出者数	19	提出率	14%

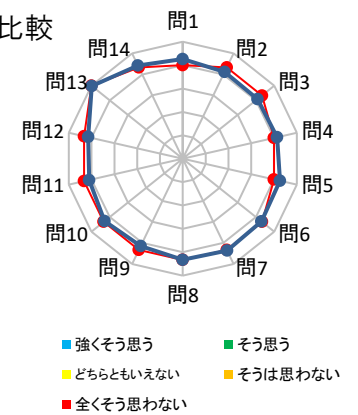
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

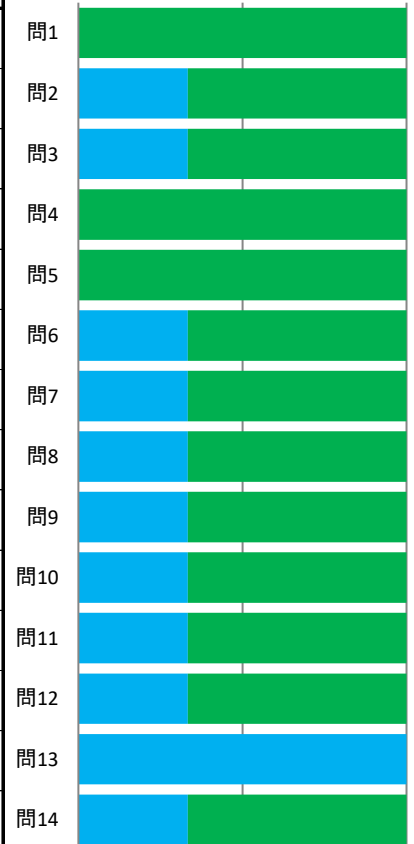
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.31
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.09	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.30	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.33	4.36	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.33	4.32	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.14	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.27	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.11	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.15	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.42	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0606	科目名	英語LS1-1	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	24	提出者数	9
						未提出者数	15	提出率	38%

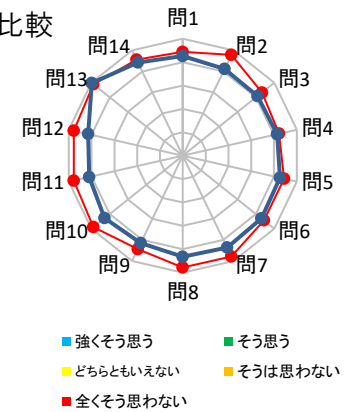
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

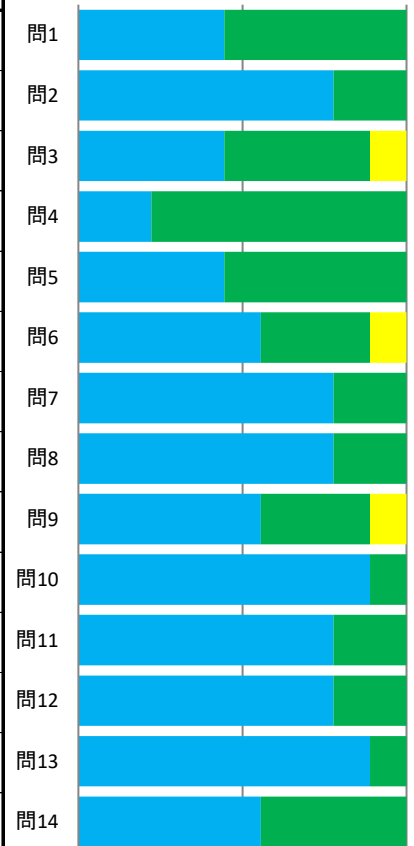
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.61
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.44	4.26	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.78	4.11	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.09	4(44%)	4(44%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.22	4.13	2(22%)	7(78%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.44	4.26	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.44	4.30	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.78	4.36	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.78	4.32	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.44	4.14	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.89	4.27	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.78	4.11	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.78	4.15	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.89	4.98	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.56	4.42	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0801	科目名	英語R2-1	担当教員	皆川 健次郎	履修登録者数	35	提出者数	10
						未提出者数	25	提出率	29%

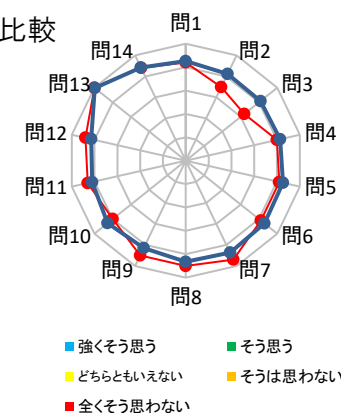
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

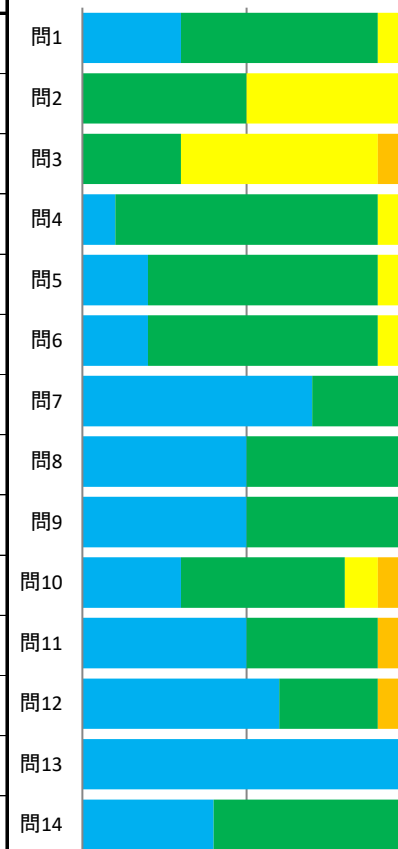
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.21
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.20	4.26	3(30%)	6(60%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.11	0(0%)	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.20	4.09	0(0%)	3(30%)	6(60%)	1(10%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	1(10%)	8(80%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.10	4.26	2(20%)	7(70%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.10	4.30	2(20%)	7(70%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.70	4.36	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.14	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	3(30%)	5(50%)	1(10%)	1(10%)	0(0%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.30	4.11	5(50%)	4(40%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.40	4.15	6(60%)	3(30%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.40	4.42	4(40%)	6(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0802	科目名	英語R2-1	担当教員	野村 美由紀	履修登録者数	34	提出者数	10
						未提出者数	24	提出率	29%

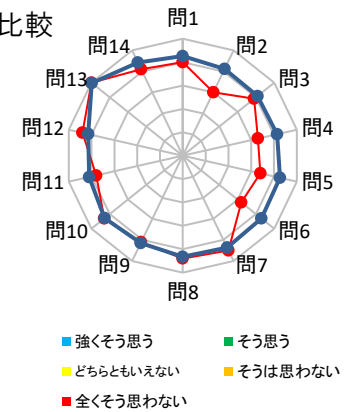
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

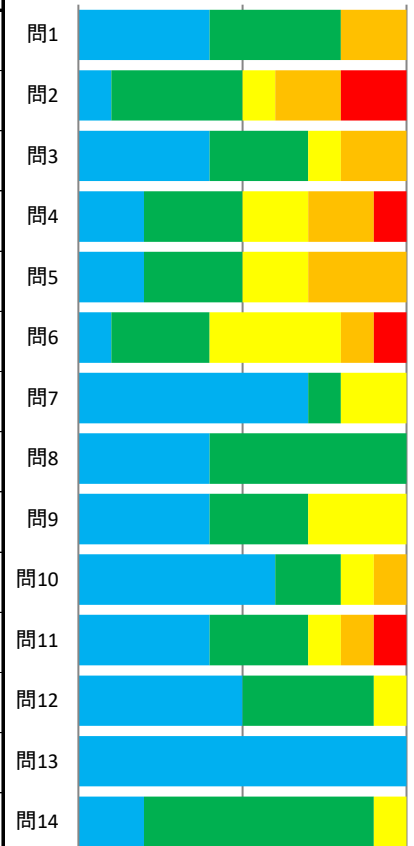
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.96
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	4(40%)	4(40%)	0(0%)	2(20%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.00	4.11	1(10%)	4(40%)	1(10%)	2(20%)	2(20%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.90	4.09	4(40%)	3(30%)	1(10%)	2(20%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.30	4.13	2(20%)	3(30%)	2(20%)	2(20%)	1(10%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.40	4.26	2(20%)	3(30%)	2(20%)	3(30%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.20	4.30	1(10%)	3(30%)	4(40%)	1(10%)	1(10%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	7(70%)	1(10%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.40	4.32	4(40%)	6(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.10	4.14	4(40%)	3(30%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.30	4.27	6(60%)	2(20%)	1(10%)	1(10%)	0(0%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.80	4.11	4(40%)	3(30%)	1(10%)	1(10%)	1(10%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.40	4.15	5(50%)	4(40%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.10	4.42	2(20%)	7(70%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0803	科目名	英語R2-1	担当教員	皆川 健次郎	履修登録者数	39	提出者数	8
						未提出者数	31	提出率	21%

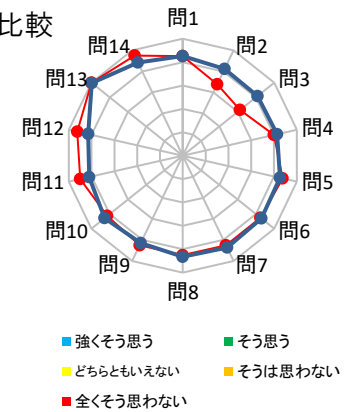
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

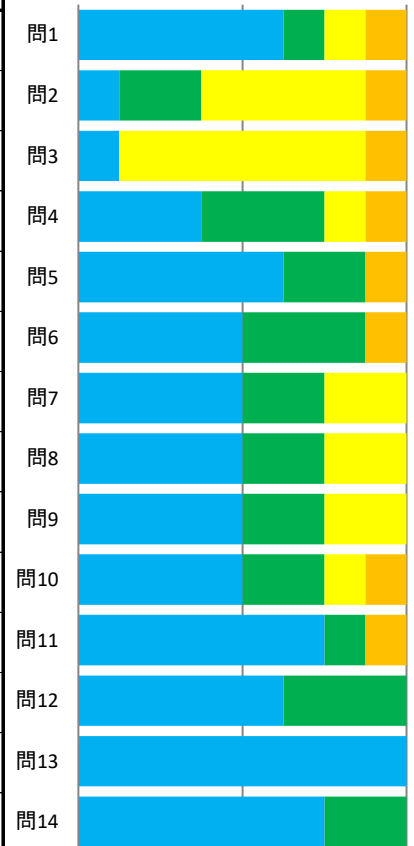
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.22
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.25	4.26	5(63%)	1(13%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.38	4.11	1(13%)	2(25%)	4(50%)	1(13%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.13	4.09	1(13%)	0(0%)	6(75%)	1(13%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	3(38%)	3(38%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.38	4.26	5(63%)	2(25%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.25	4.30	4(50%)	3(38%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.25	4.36	4(50%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.25	4.32	4(50%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.25	4.14	4(50%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.13	4.27	4(50%)	2(25%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.11	6(75%)	1(13%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.63	4.15	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.75	4.42	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F0804	科目名	英語R2-1	担当教員	野村 美由紀	履修登録者数	39	提出者数	7
						未提出者数	32	提出率	18%

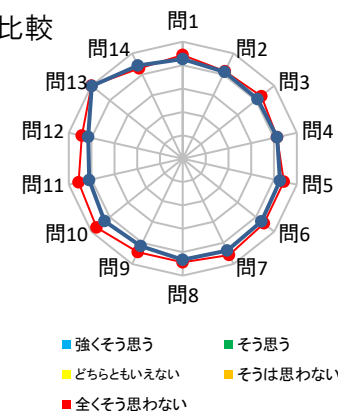
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

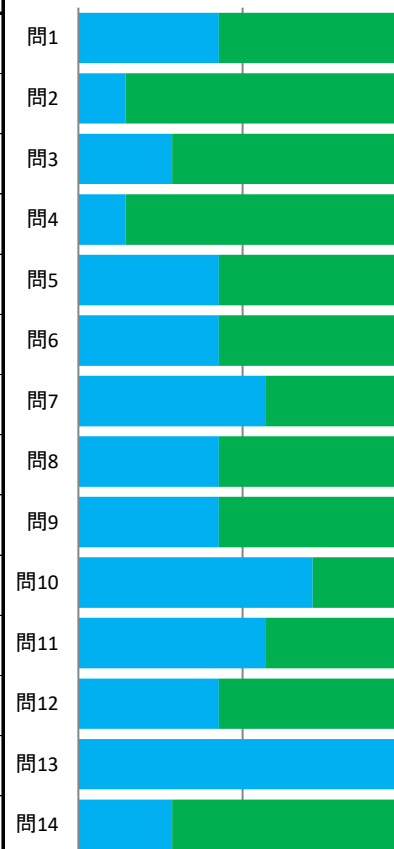
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.45
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.43	4.26	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.14	4.11	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.29	4.09	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.14	4.13	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.43	4.26	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.43	4.30	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.57	4.36	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.43	4.32	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.43	4.14	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.71	4.27	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.57	4.11	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.43	4.15	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.29	4.42	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1001	科目名	英語W2-1	担当教員	関田 誠	履修登録者数	17	提出者数	2
						未提出者数	15	提出率	12%

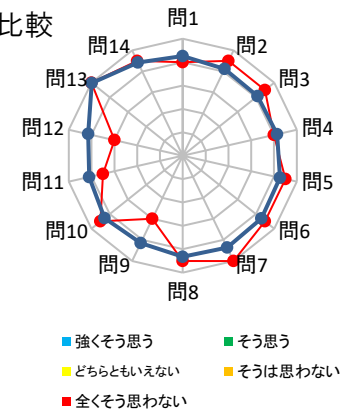
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

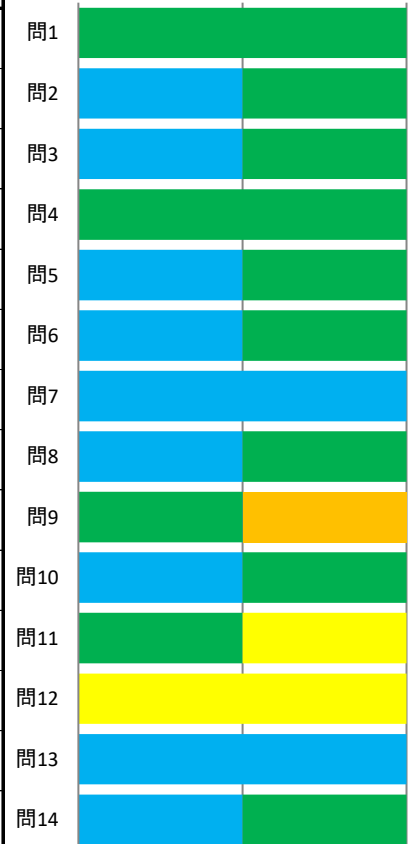
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.21
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.11	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.09	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.36	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.00	4.14	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.50	4.11	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.00	4.15	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1002	科目名	英語W2-1	担当教員	関田 誠	履修登録者数	20	提出者数	3
						未提出者数	17	提出率	15%

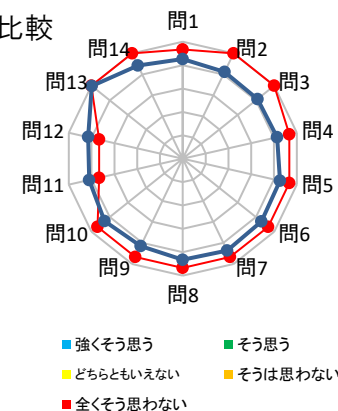
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

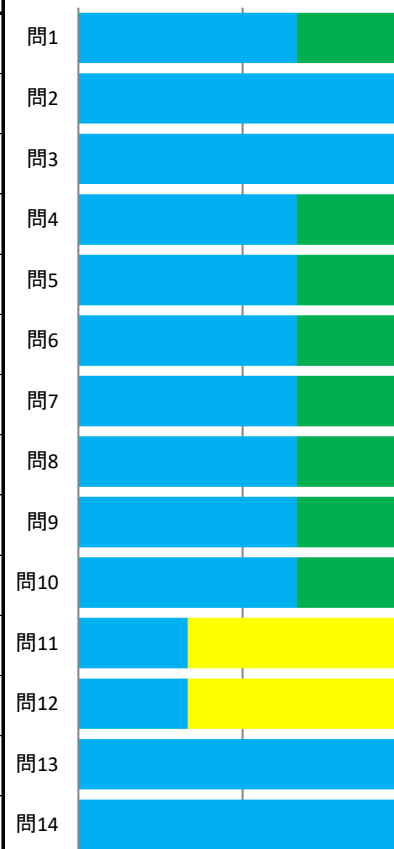
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.62
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.13	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.30	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.36	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.32	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.67	4.14	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.27	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.67	4.11	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.67	4.15	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1003	科目名	英語W2-1	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	9	提出者数	1
						未提出者数	8	提出率	11%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	5.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.32	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.14	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.15	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1

問1	
問2	
問3	
問4	
問5	
問6	
問7	
問8	
問9	
問10	
問11	
問12	
問13	
問14	

【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1400	科目名	英語文献を読む I	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	8	提出者数	1
						未提出者数	7	提出率	13%

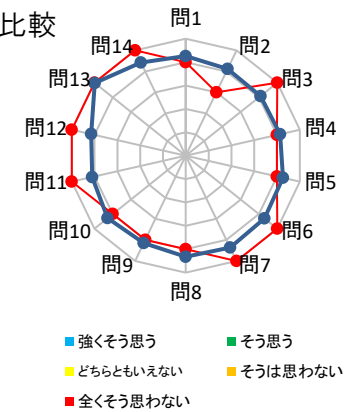
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

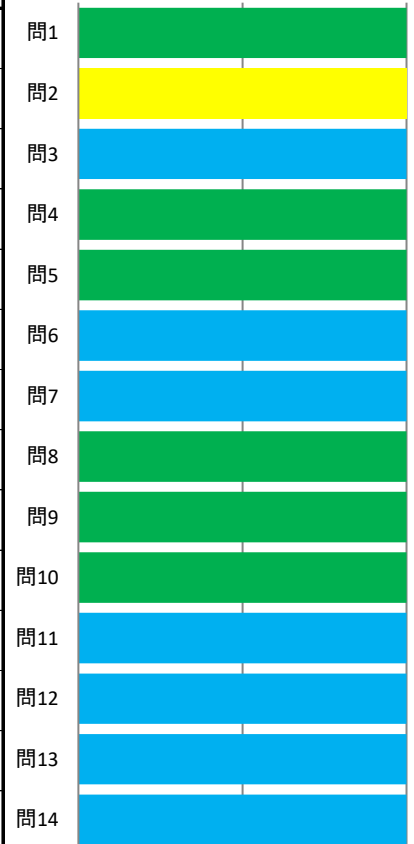
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.43
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.00	4.11	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.15	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1601	科目名	中国語 I	担当教員	神谷 智幸	履修登録者数	45	提出者数	17
						未提出者数	28	提出率	38%

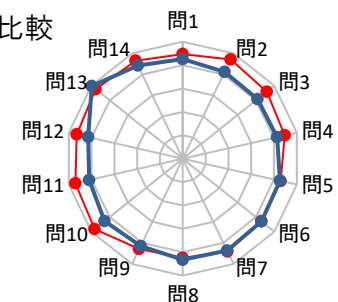
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

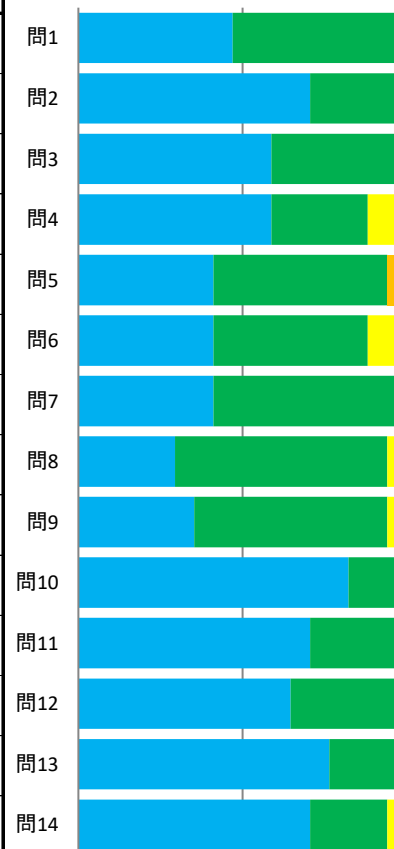
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.53
------	------



■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.47	4.26	8(47%)	9(53%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.71	4.11	12(71%)	5(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.59	4.09	10(59%)	7(41%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.47	4.13	10(59%)	5(29%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0	17
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.29	4.26	7(41%)	9(53%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	17
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.29	4.30	7(41%)	8(47%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0	17
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.41	4.36	7(41%)	10(59%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.24	4.32	5(29%)	11(65%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.29	4.14	6(35%)	10(59%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.82	4.27	14(82%)	3(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.71	4.11	12(71%)	5(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.65	4.15	11(65%)	6(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.76	4.98	13(76%)	4(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.65	4.42	12(71%)	4(24%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1602	科目名	中国語 I	担当教員	神谷 智幸	履修登録者数	43	提出者数	16
						未提出者数	27	提出率	37%

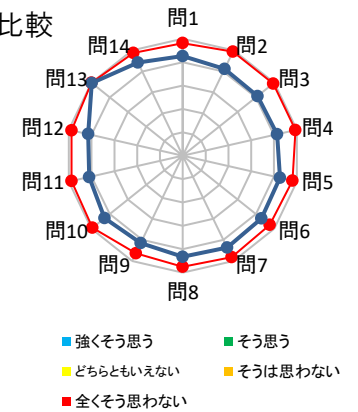
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

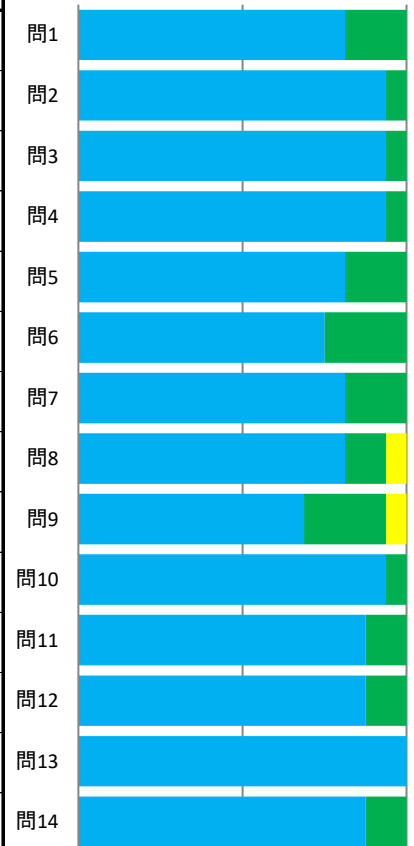
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.85
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.81	4.26	13(81%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.94	4.11	15(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.94	4.09	15(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.94	4.13	15(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.81	4.26	13(81%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.75	4.30	12(75%)	4(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.81	4.36	13(81%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.75	4.32	13(81%)	2(13%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.63	4.14	11(69%)	4(25%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.94	4.27	15(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.88	4.11	14(88%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.88	4.15	14(88%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	16(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.88	4.42	14(88%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1801	科目名	フランス語 I	担当教員	西脇 雅彦	履修登録者数	22	提出者数	2
						未提出者数	20	提出率	9%

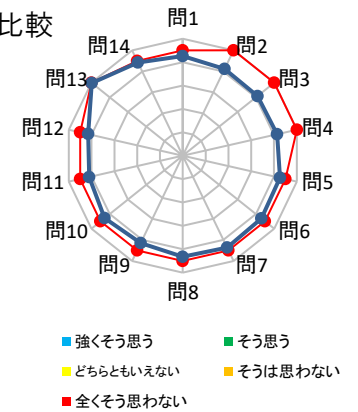
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

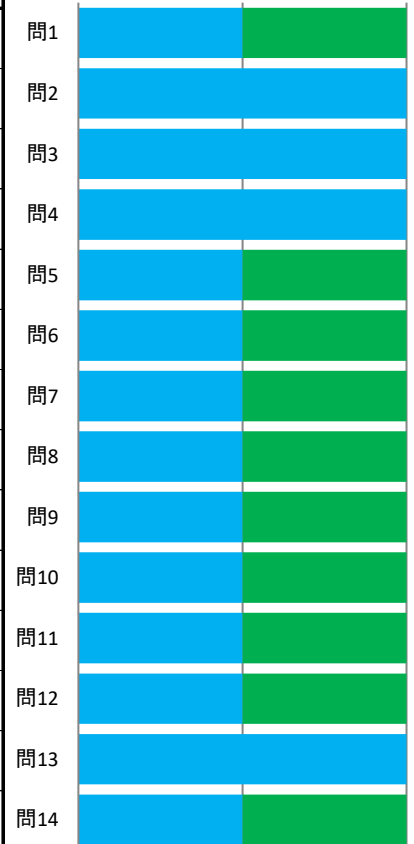
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.64
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.26	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.14	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.11	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.15	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1F1802	科目名	フランス語 I	担当教員	西脇 雅彦	履修登録者数	24	提出者数	3
						未提出者数	21	提出率	13%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

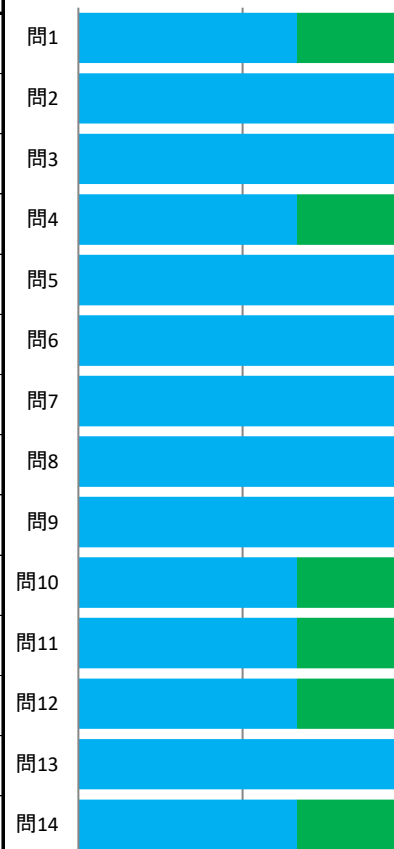
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.86
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.13	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.36	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.32	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.14	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.27	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.11	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.15	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.42	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0101	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	渋谷 真樹	履修登録者数	16	提出者数	3
						未提出者数	13	提出率	19%

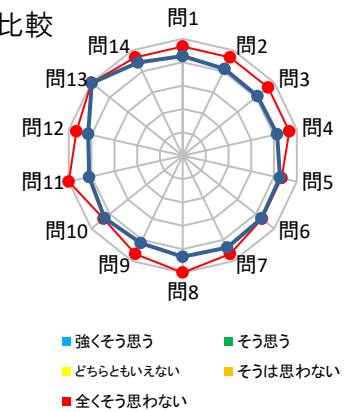
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

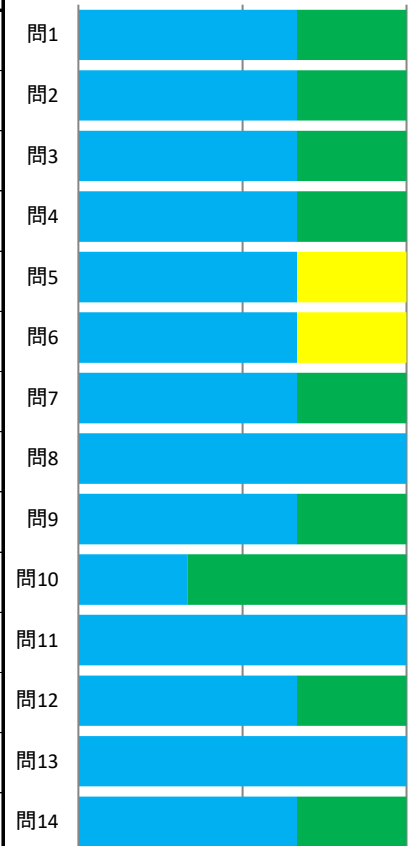
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.67
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.11	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.09	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.13	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.33	4.26	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.30	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.36	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.32	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.67	4.14	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.27	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.15	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.42	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0102	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	17	提出者数	2
						未提出者数	15	提出率	12%

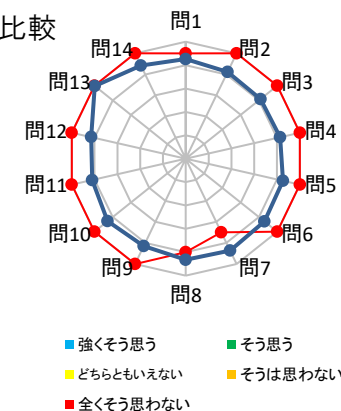
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

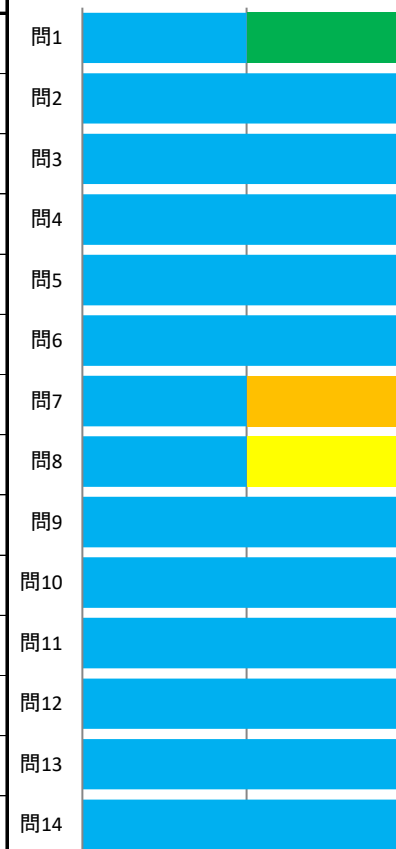
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.79
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.26	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.50	4.36	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.14	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.15	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0103	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	逸見 功	履修登録者数	10	提出者数	1
						未提出者数	9	提出率	10%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

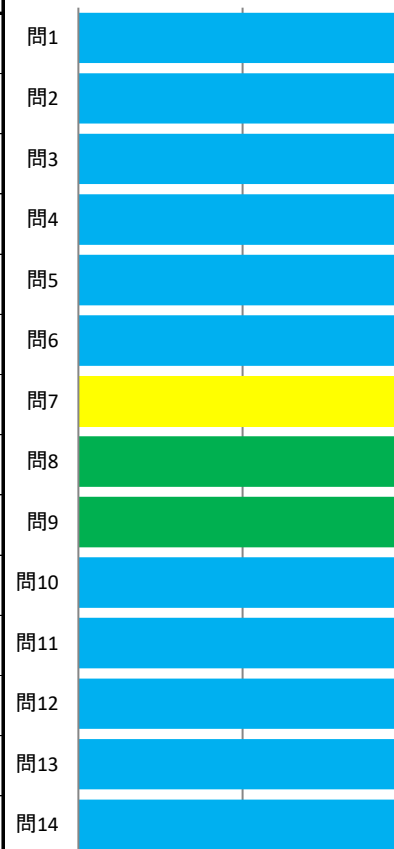
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.71
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.00	4.36	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.15	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0104	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	17	提出者数	2
						未提出者数	15	提出率	12%

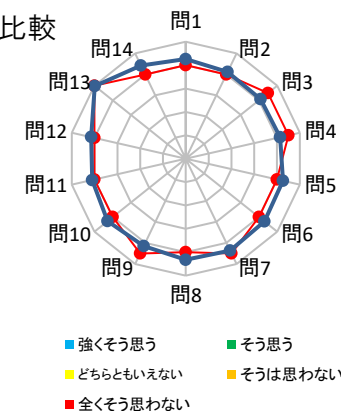
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

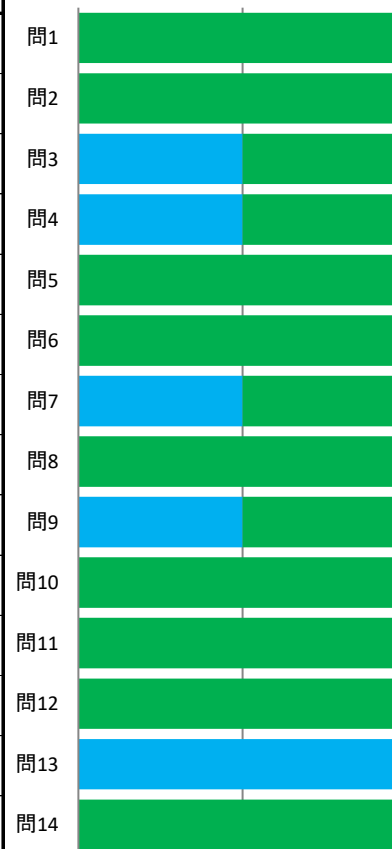
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.21
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.09	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.13	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.30	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.14	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.11	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0108	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	越後 敬子	履修登録者数	10	提出者数	2
						未提出者数	8	提出率	20%

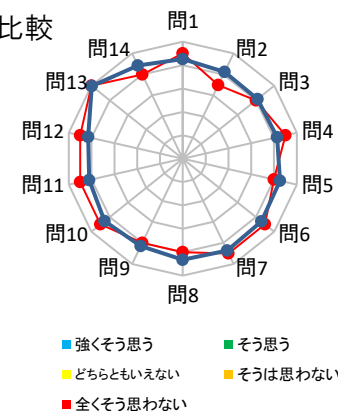
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

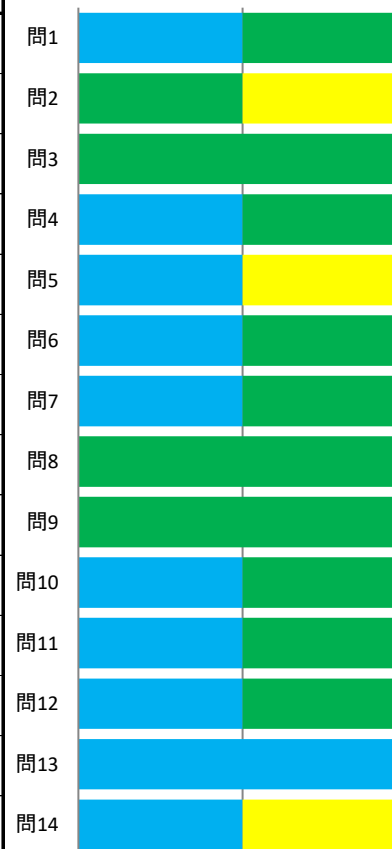
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.29
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.26	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.11	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.09	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.13	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.11	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.15	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0110	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	白井 美穂	履修登録者数	10	提出者数	3
						未提出者数	7	提出率	30%

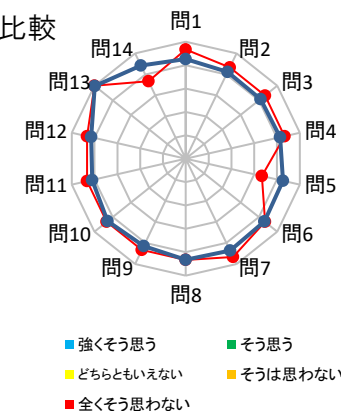
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

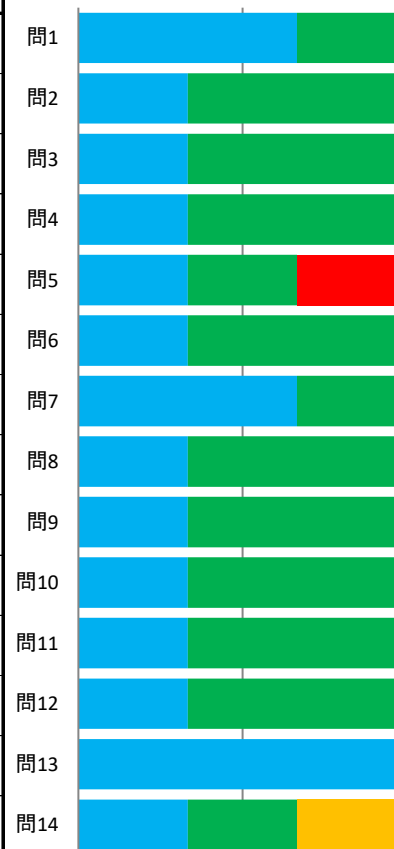
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.31
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.09	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.33	4.13	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.33	4.26	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.30	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.36	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.33	4.32	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.14	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.27	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.11	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.15	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.67	4.42	1(33%)	1(33%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0111	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	佐藤 眞	履修登録者数	10	提出者数	1
						未提出者数	9	提出率	10%

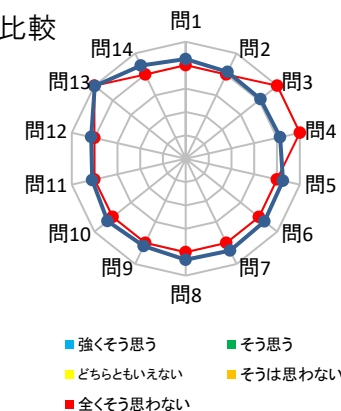
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

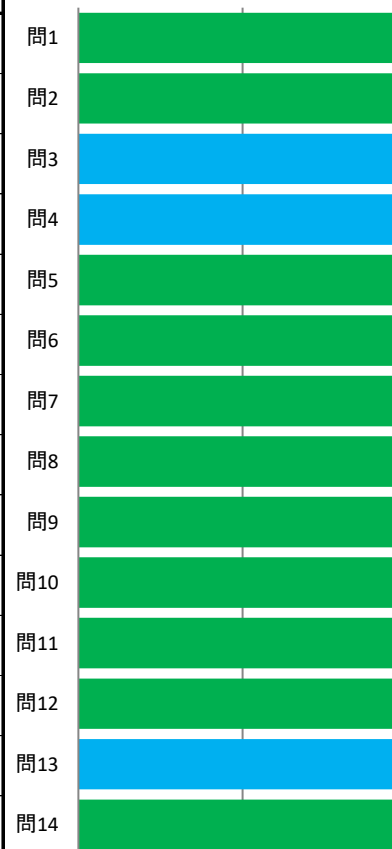
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.21
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.30	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.11	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1G0130	科目名	基礎ゼミ I	担当教員	遠藤 公久	履修登録者数	9	提出者数	1
						未提出者数	8	提出率	11%

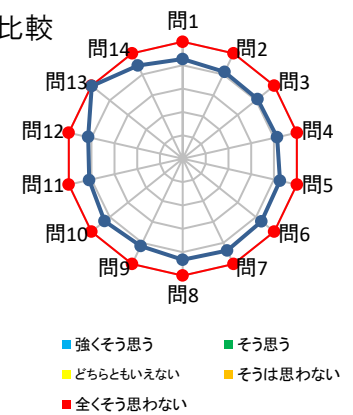
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	5.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.32	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.14	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.15	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1

問1	
問2	
問3	
問4	
問5	
問6	
問7	
問8	
問9	
問10	
問11	
問12	
問13	
問14	

【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1H0101	科目名	人体の構造と機能 I	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	74	提出者数	8
						未提出者数	66	提出率	11%

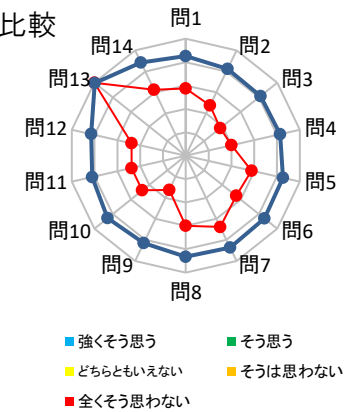
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない

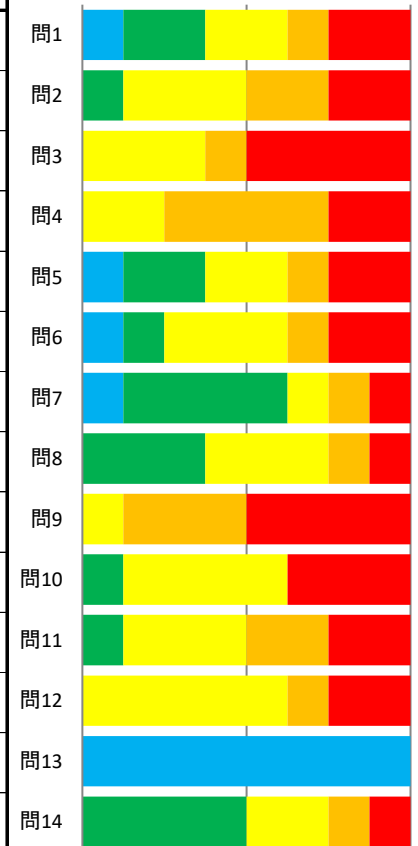
科目平均と全体平均との比較

赤色: 科目平均
青色: 全体平均

設問平均	2.71
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	2.88	4.26	1(13%)	2(25%)	2(25%)	1(13%)	2(25%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2.38	4.11	0(0%)	1(13%)	3(38%)	2(25%)	2(25%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	1.88	4.09	0(0%)	0(0%)	3(38%)	1(13%)	4(50%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	2.00	4.13	0(0%)	0(0%)	2(25%)	4(50%)	2(25%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2.88	4.26	1(13%)	2(25%)	2(25%)	1(13%)	2(25%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	2.75	4.30	1(13%)	1(13%)	3(38%)	1(13%)	2(25%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.38	4.36	1(13%)	4(50%)	1(13%)	1(13%)	1(13%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.00	4.32	0(0%)	3(38%)	3(38%)	1(13%)	1(13%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	1.63	4.14	0(0%)	0(0%)	1(13%)	3(38%)	4(50%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	2.38	4.27	0(0%)	1(13%)	4(50%)	0(0%)	3(38%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2.38	4.11	0(0%)	1(13%)	3(38%)	2(25%)	2(25%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2.38	4.15	0(0%)	0(0%)	5(63%)	1(13%)	2(25%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.13	4.42	0(0%)	4(50%)	2(25%)	1(13%)	1(13%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1H0102	科目名	人体の構造と機能 I	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	74	提出者数	6
						未提出者数	68	提出率	8%

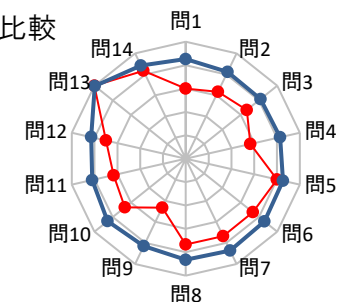
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

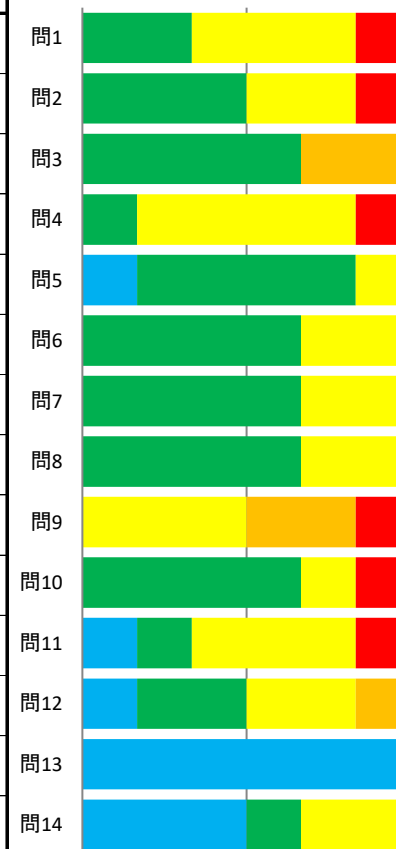
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.49
------	------



■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.00	4.26	0(0%)	2(33%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.17	4.11	0(0%)	3(50%)	2(33%)	0(0%)	1(17%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.33	4.09	0(0%)	4(67%)	0(0%)	2(33%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	2.83	4.13	0(0%)	1(17%)	4(67%)	0(0%)	1(17%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.67	4.30	0(0%)	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.67	4.36	0(0%)	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.67	4.32	0(0%)	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2.33	4.14	0(0%)	0(0%)	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.33	4.27	0(0%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	1(17%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.17	4.11	1(17%)	1(17%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.50	4.15	1(17%)	2(33%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.17	4.42	3(50%)	1(17%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1H0201	科目名	人体の構造と機能Ⅱ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	73	提出者数	4
						未提出者数	69	提出率	5%

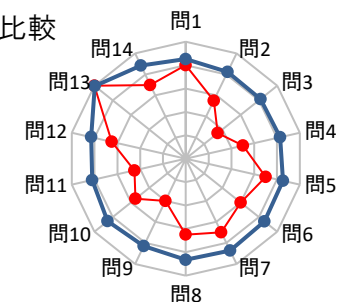
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

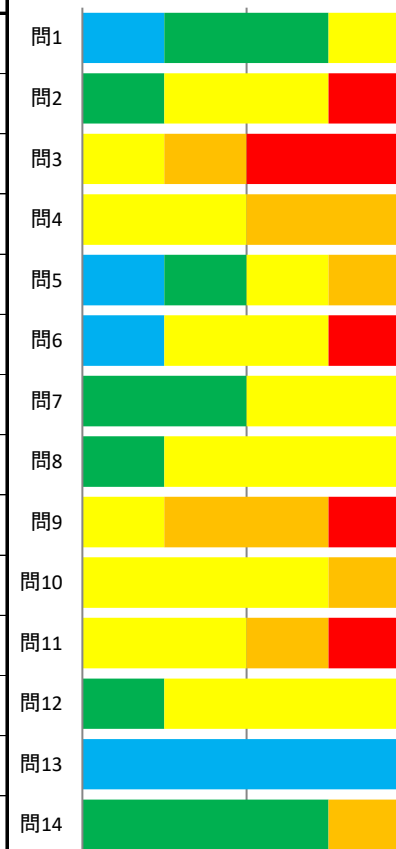
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.07
------	------



■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2.75	4.11	0(0%)	1(25%)	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	1.75	4.09	0(0%)	0(0%)	1(25%)	1(25%)	2(50%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	2.50	4.13	0(0%)	0(0%)	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.50	4.26	1(25%)	1(25%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.00	4.30	1(25%)	0(0%)	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.50	4.36	0(0%)	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.25	4.32	0(0%)	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2.00	4.14	0(0%)	0(0%)	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	2.75	4.27	0(0%)	0(0%)	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2.25	4.11	0(0%)	0(0%)	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.25	4.15	0(0%)	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.50	4.42	0(0%)	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1H0202	科目名	人体の構造と機能Ⅱ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	75	提出者数	8
						未提出者数	67	提出率	11%

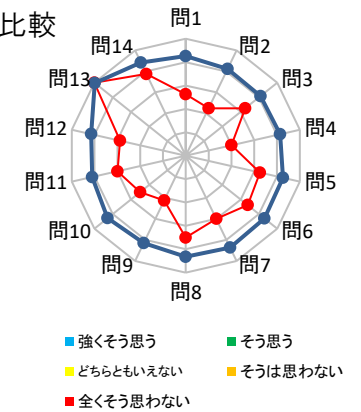
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

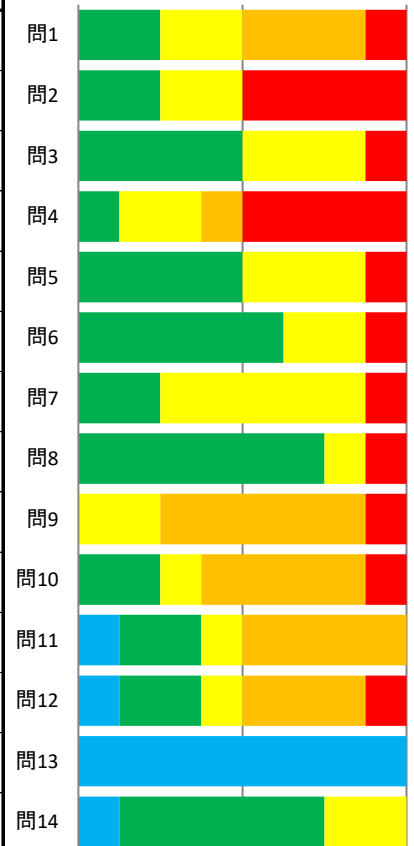
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.04
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	2.63	4.26	0(0%)	2(25%)	2(25%)	3(38%)	1(13%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2.25	4.11	0(0%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	4(50%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.25	4.09	0(0%)	4(50%)	3(38%)	0(0%)	1(13%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	2.00	4.13	0(0%)	1(13%)	2(25%)	1(13%)	4(50%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.25	4.26	0(0%)	4(50%)	3(38%)	0(0%)	1(13%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.38	4.30	0(0%)	5(63%)	2(25%)	0(0%)	1(13%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.00	4.36	0(0%)	2(25%)	5(63%)	0(0%)	1(13%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.50	4.32	0(0%)	6(75%)	1(13%)	0(0%)	1(13%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2.13	4.14	0(0%)	0(0%)	2(25%)	5(63%)	1(13%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	2.50	4.27	0(0%)	2(25%)	1(13%)	4(50%)	1(13%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.00	4.11	1(13%)	2(25%)	1(13%)	4(50%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2.88	4.15	1(13%)	2(25%)	1(13%)	3(38%)	1(13%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.88	4.42	1(13%)	5(63%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1H0900	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅵ	担当教員	梅野 充	履修登録者数	143	提出者数	13
						未提出者数	130	提出率	9%

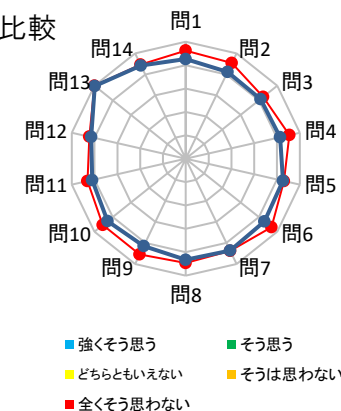
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

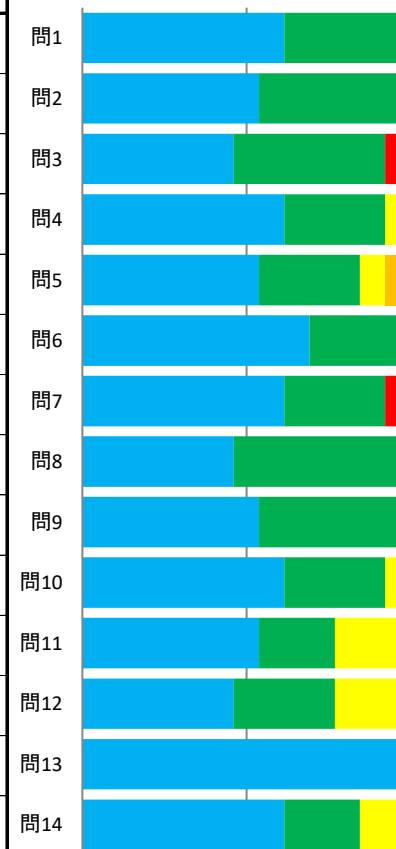
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.49
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.62	4.26	8(62%)	5(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.54	4.11	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.23	4.09	6(46%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	1(8%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.54	4.13	8(62%)	4(31%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.31	4.26	7(54%)	4(31%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.69	4.30	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.38	4.36	8(62%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	1(8%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.46	4.32	6(46%)	7(54%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.54	4.14	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.54	4.27	8(62%)	4(31%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.31	4.11	7(54%)	3(23%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.23	4.15	6(46%)	4(31%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.46	4.42	8(62%)	3(23%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1H1100	科目名	リハビリテーション医学	担当教員	森本 正	履修登録者数	140	提出者数	1
						未提出者数	139	提出率	1%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

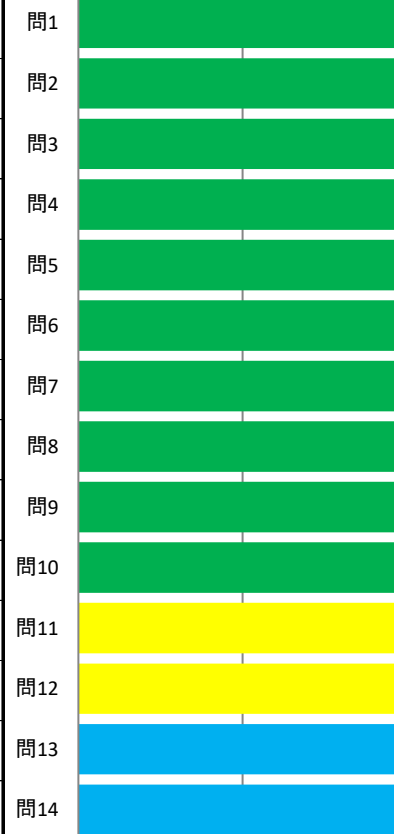
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.09	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.26	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.30	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.00	4.11	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.00	4.15	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1H1200	科目名	遺伝と遺伝カウンセリング	担当教員	守田 美奈子	履修登録者数	131	提出者数	9
						未提出者数	122	提出率	7%

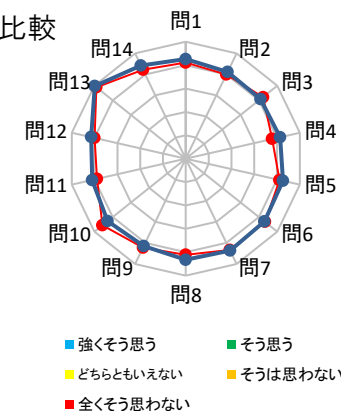
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

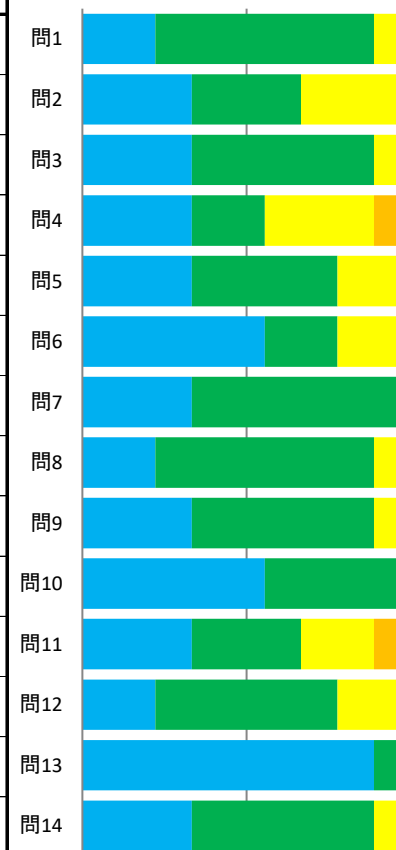
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.20
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.11	4.26	2(22%)	6(67%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	3(33%)	3(33%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.22	4.09	3(33%)	5(56%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.78	4.13	3(33%)	2(22%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.11	4.26	3(33%)	4(44%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.30	5(56%)	2(22%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.33	4.36	3(33%)	6(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.11	4.32	2(22%)	6(67%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.22	4.14	3(33%)	5(56%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.56	4.27	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.89	4.11	3(33%)	3(33%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	2(22%)	5(56%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.89	4.98	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.22	4.42	3(33%)	5(56%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	110101	科目名	看護学概論 I	担当教員	川原 由佳里	履修登録者数	71	提出者数	38
						未提出者数	33	提出率	54%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

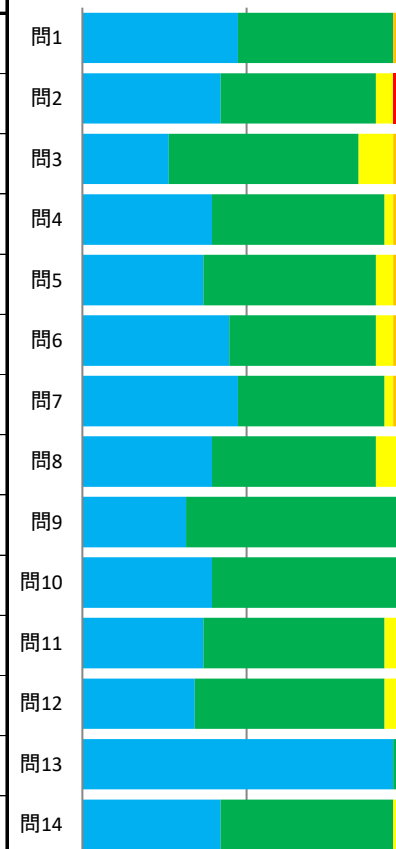
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.32
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.37	4.26	18(47%)	18(47%)	0(0%)	2(5%)	0(0%)	0	38
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.21	4.11	16(42%)	18(47%)	2(5%)	0(0%)	2(5%)	0	38
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.05	4.09	10(26%)	22(58%)	4(11%)	2(5%)	0(0%)	0	38
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.26	4.13	15(39%)	20(53%)	1(3%)	2(5%)	0(0%)	0	38
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.21	4.26	14(37%)	20(53%)	2(5%)	2(5%)	0(0%)	0	38
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.29	4.30	17(45%)	17(45%)	2(5%)	2(5%)	0(0%)	0	38
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.34	4.36	18(47%)	17(45%)	1(3%)	2(5%)	0(0%)	0	38
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.29	4.32	15(39%)	19(50%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0	38
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.26	4.14	12(32%)	25(66%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	0	38
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.37	4.27	15(39%)	22(58%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	38
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.29	4.11	14(37%)	21(55%)	3(8%)	0(0%)	0(0%)	0	38
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.24	4.15	13(34%)	22(58%)	2(5%)	1(3%)	0(0%)	0	38
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.98	36(95%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	38
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.37	4.42	16(42%)	20(53%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	38



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	110102	科目名	看護学概論 I	担当教員	川原 由佳里	履修登録者数	72	提出者数	41
						未提出者数	31	提出率	57%

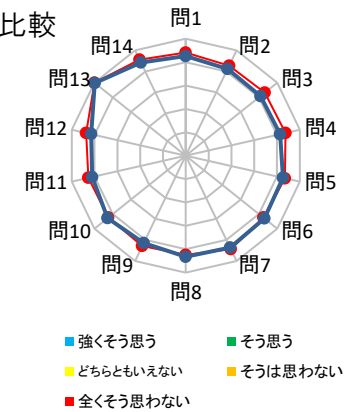
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

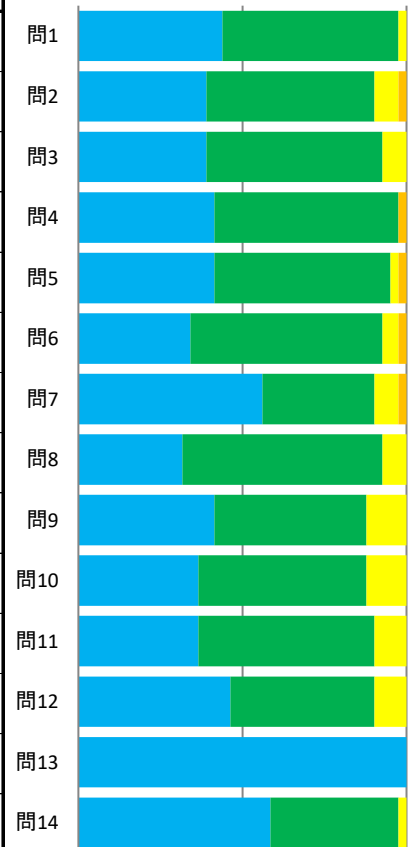
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.38
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.41	4.26	18(44%)	22(54%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	41
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.27	4.11	16(39%)	21(51%)	3(7%)	1(2%)	0(0%)	0	41
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.32	4.09	16(39%)	22(54%)	3(7%)	0(0%)	0(0%)	0	41
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.37	4.13	17(41%)	23(56%)	0(0%)	1(2%)	0(0%)	0	41
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.34	4.26	17(41%)	22(54%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	0	41
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.24	4.30	14(34%)	24(59%)	2(5%)	1(2%)	0(0%)	0	41
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.44	4.36	23(56%)	14(34%)	3(7%)	1(2%)	0(0%)	0	41
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.24	4.32	13(32%)	25(61%)	3(7%)	0(0%)	0(0%)	0	41
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.29	4.14	17(41%)	19(46%)	5(12%)	0(0%)	0(0%)	0	41
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.24	4.27	15(37%)	21(51%)	5(12%)	0(0%)	0(0%)	0	41
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.27	4.11	15(37%)	22(54%)	4(10%)	0(0%)	0(0%)	0	41
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.37	4.15	19(46%)	18(44%)	4(10%)	0(0%)	0(0%)	0	41
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	41(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	41
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.56	4.42	24(59%)	16(39%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	41



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	110300	科目名	看護関係法規	担当教員	安部 陽子	履修登録者数	106	提出者数	24
						未提出者数	82	提出率	23%

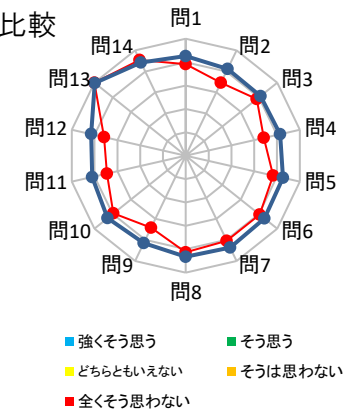
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

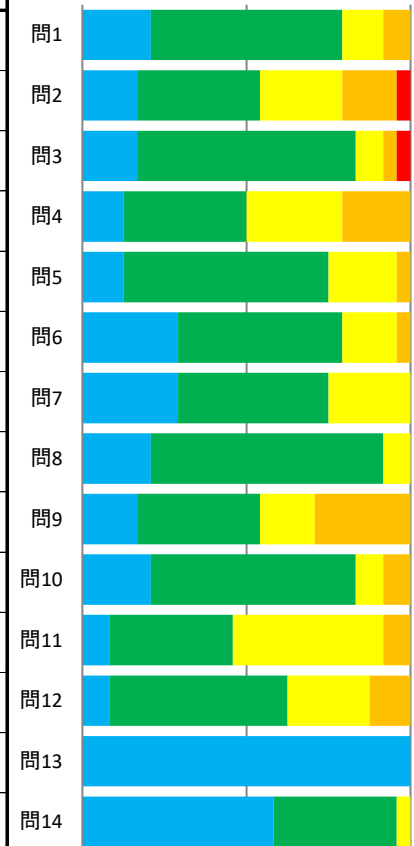
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.90
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.92	4.26	5(21%)	14(58%)	3(13%)	2(8%)	0(0%)	0	24
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.46	4.11	4(17%)	9(38%)	6(25%)	4(17%)	1(4%)	0	24
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.88	4.09	4(17%)	16(67%)	2(8%)	1(4%)	1(4%)	0	24
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.42	4.13	3(13%)	9(38%)	7(29%)	5(21%)	0(0%)	0	24
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.83	4.26	3(13%)	15(63%)	5(21%)	1(4%)	0(0%)	0	24
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.04	4.30	7(29%)	12(50%)	4(17%)	1(4%)	0(0%)	0	24
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.04	4.36	7(29%)	11(46%)	6(25%)	0(0%)	0(0%)	0	24
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.13	4.32	5(21%)	17(71%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.42	4.14	4(17%)	9(38%)	4(17%)	7(29%)	0(0%)	0	24
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.96	4.27	5(21%)	15(63%)	2(8%)	2(8%)	0(0%)	0	24
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.46	4.11	2(8%)	9(38%)	11(46%)	2(8%)	0(0%)	0	24
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.58	4.15	2(8%)	13(54%)	6(25%)	3(13%)	0(0%)	0	24
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	24(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	24
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.54	4.42	14(58%)	9(38%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	24



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1J0101	科目名	看護技術論 I	担当教員	堀川 英起	履修登録者数	71	提出者数	5
						未提出者数	66	提出率	7%

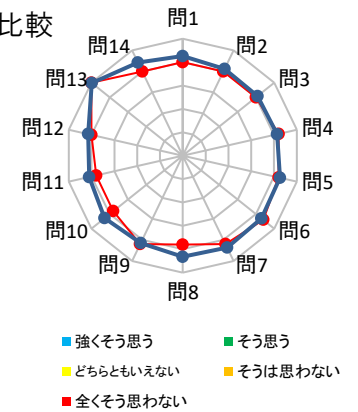
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

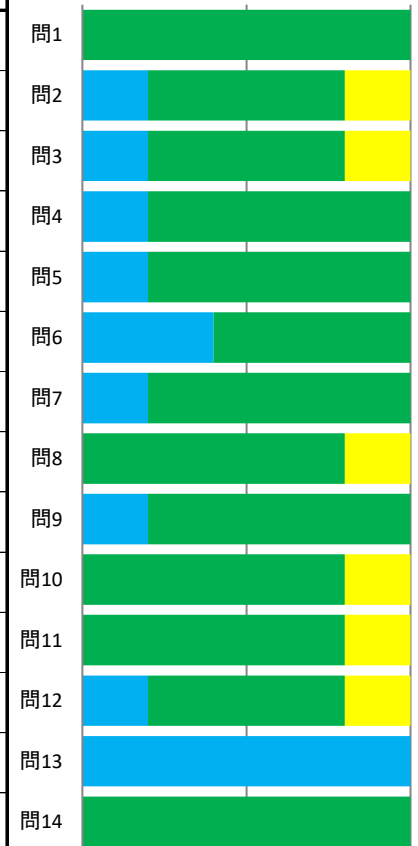
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.11
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.09	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.20	4.13	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.20	4.26	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.40	4.30	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.20	4.36	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.80	4.32	0(0%)	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.20	4.14	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.80	4.27	0(0%)	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.80	4.11	0(0%)	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.42	0(0%)	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1J0102	科目名	看護技術論 I	担当教員	古城門 靖子	履修登録者数	72	提出者数	7
						未提出者数	65	提出率	10%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

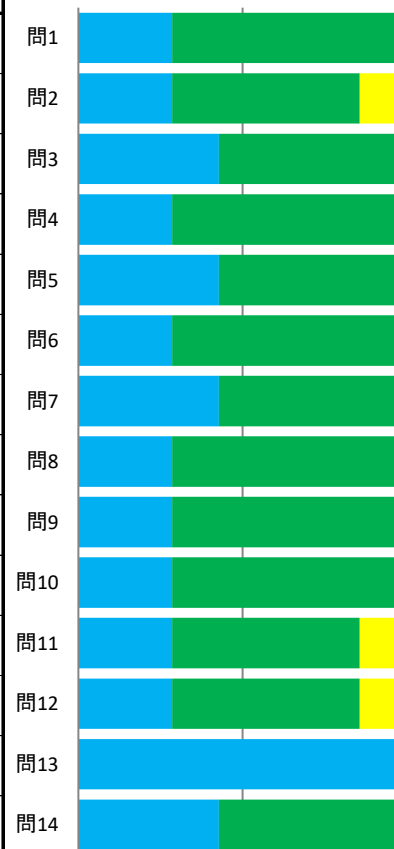
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.35
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.29	4.26	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.14	4.11	2(29%)	4(57%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.43	4.09	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.29	4.13	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.43	4.26	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.29	4.30	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.43	4.36	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.29	4.32	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.29	4.14	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.29	4.27	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.14	4.11	2(29%)	4(57%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.14	4.15	2(29%)	4(57%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.43	4.42	3(43%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0101	科目名	看護援助論 I	担当教員	細野 知子	履修登録者数	69	提出者数	10
						未提出者数	59	提出率	14%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

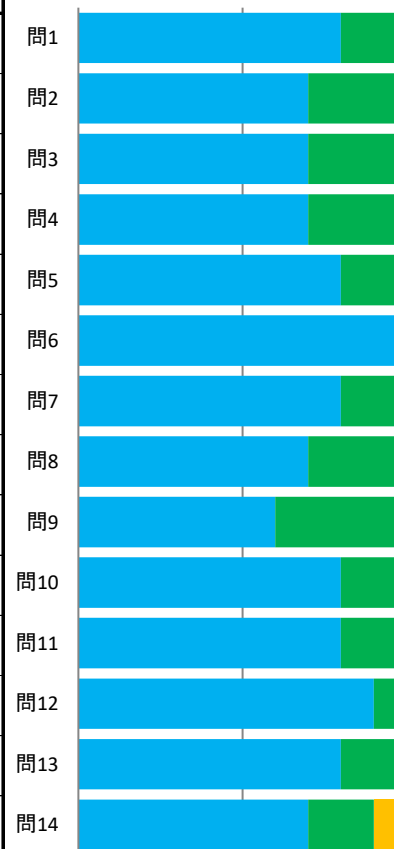
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.76
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.26	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.70	4.11	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.70	4.09	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.70	4.13	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.26	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.80	4.36	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.70	4.32	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.60	4.14	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.27	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.80	4.11	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90	4.15	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.98	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	7(70%)	2(20%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0	10



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0102	科目名	看護援助論 I	担当教員	細野 知子	履修登録者数	69	提出者数	13
						未提出者数	56	提出率	19%

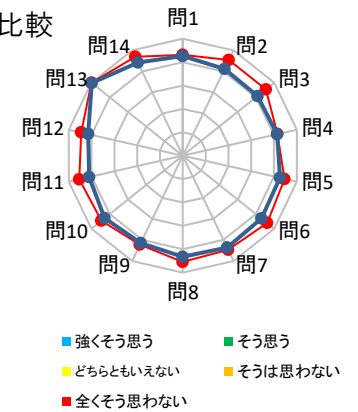
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

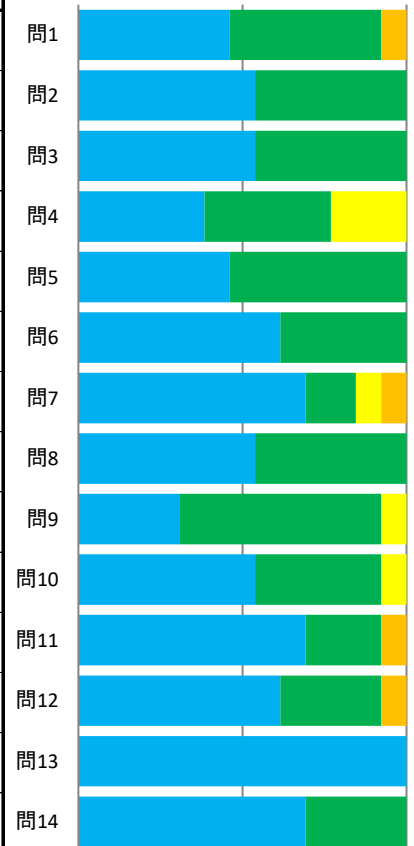
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.50
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.31	4.26	6(46%)	6(46%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.54	4.11	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.54	4.09	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.15	4.13	5(38%)	5(38%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.46	4.26	6(46%)	7(54%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.62	4.30	8(62%)	5(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.46	4.36	9(69%)	2(15%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.54	4.32	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.23	4.14	4(31%)	8(62%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.46	4.27	7(54%)	5(38%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.54	4.11	9(69%)	3(23%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.46	4.15	8(62%)	4(31%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69	4.42	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0201	科目名	看護援助論Ⅱ	担当教員	千葉 京子	履修登録者数	69	提出者数	15
						未提出者数	54	提出率	22%

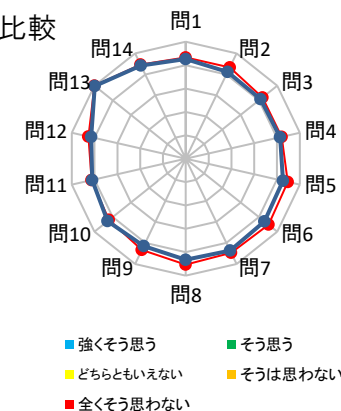
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

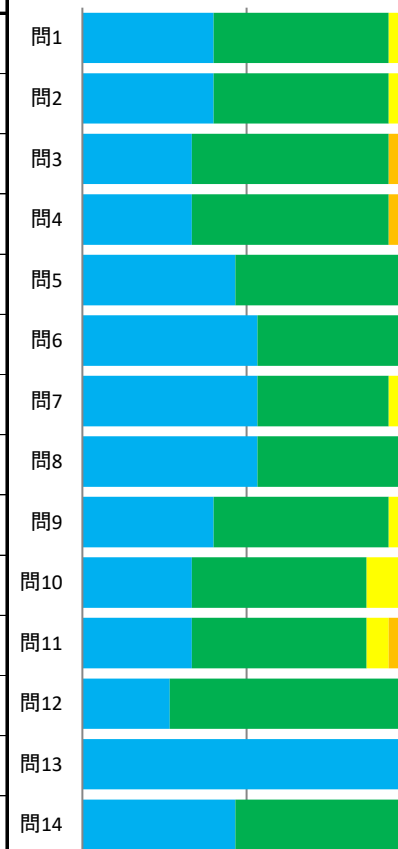
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.39
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.26	6(40%)	8(53%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	6(40%)	8(53%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.20	4.09	5(33%)	9(60%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	15
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.20	4.13	5(33%)	9(60%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	15
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.47	4.26	7(47%)	8(53%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.53	4.30	8(53%)	7(47%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.47	4.36	8(53%)	6(40%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.53	4.32	8(53%)	7(47%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.14	6(40%)	8(53%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.20	4.27	5(33%)	8(53%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	15
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.13	4.11	5(33%)	8(53%)	1(7%)	1(7%)	0(0%)	0	15
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.27	4.15	4(27%)	11(73%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	15(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.47	4.42	7(47%)	8(53%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0202	科目名	看護援助論Ⅱ	担当教員	千葉 京子	履修登録者数	69	提出者数	22
						未提出者数	47	提出率	32%

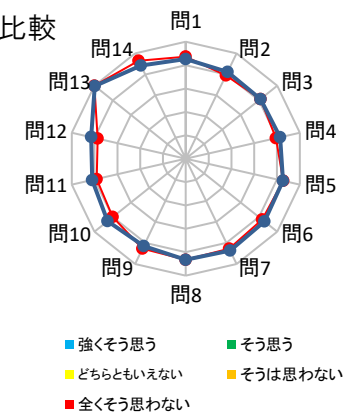
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

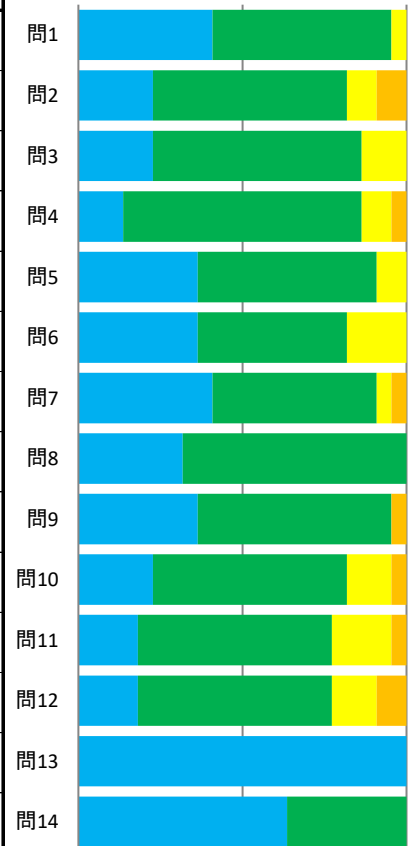
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.22
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.36	4.26	9(41%)	12(55%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.95	4.11	5(23%)	13(59%)	2(9%)	2(9%)	0(0%)	0	22
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.09	4.09	5(23%)	14(64%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0	22
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.95	4.13	3(14%)	16(73%)	2(9%)	1(5%)	0(0%)	0	22
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.27	4.26	8(36%)	12(55%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0	22
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.18	4.30	8(36%)	10(45%)	4(18%)	0(0%)	0(0%)	0	22
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.27	4.36	9(41%)	11(50%)	1(5%)	1(5%)	0(0%)	0	22
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.32	4.32	7(32%)	15(68%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.27	4.14	8(36%)	13(59%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	0	22
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.27	5(23%)	13(59%)	3(14%)	1(5%)	0(0%)	0	22
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.91	4.11	4(18%)	13(59%)	4(18%)	1(5%)	0(0%)	0	22
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.86	4.15	4(18%)	13(59%)	3(14%)	2(9%)	0(0%)	0	22
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	22(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.64	4.42	14(64%)	8(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0301	科目名	看護援助論Ⅲ	担当教員	清田 明美	履修登録者数	71	提出者数	31
						未提出者数	40	提出率	44%

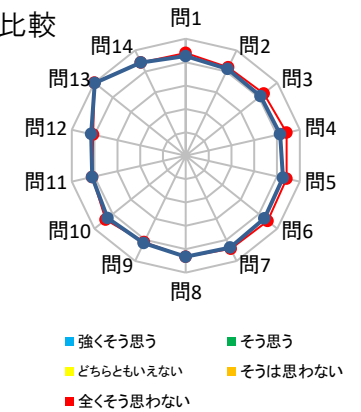
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

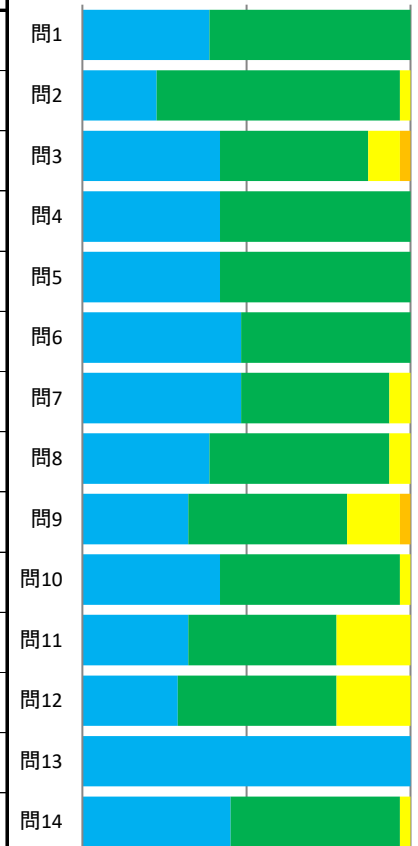
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.35
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.39	4.26	12(39%)	19(61%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.19	4.11	7(23%)	23(74%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	31
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.26	4.09	13(42%)	14(45%)	3(10%)	1(3%)	0(0%)	0	31
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.42	4.13	13(42%)	18(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.42	4.26	13(42%)	18(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.48	4.30	15(48%)	16(52%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.42	4.36	15(48%)	14(45%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	31
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.32	4.32	12(39%)	17(55%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	31
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.10	4.14	10(32%)	15(48%)	5(16%)	1(3%)	0(0%)	0	31
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.39	4.27	13(42%)	17(55%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	31
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.10	4.11	10(32%)	14(45%)	7(23%)	0(0%)	0(0%)	0	31
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.06	4.15	9(29%)	15(48%)	7(23%)	0(0%)	0(0%)	0	31
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	31(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.42	4.42	14(45%)	16(52%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	31



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0302	科目名	看護援助論Ⅲ	担当教員	清田 明美	履修登録者数	72	提出者数	40
						未提出者数	32	提出率	56%

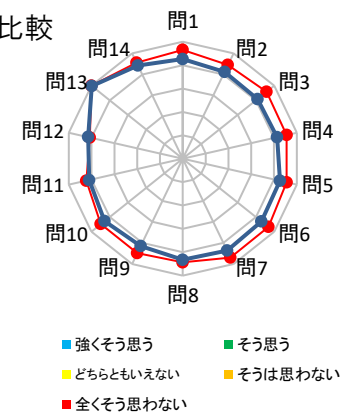
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

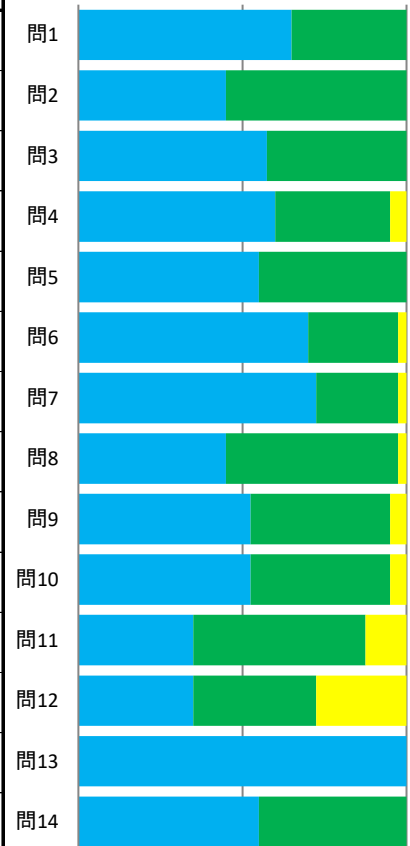
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.53
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.65	4.26	26(65%)	14(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	40
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.45	4.11	18(45%)	22(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	40
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.58	4.09	23(57%)	17(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	40
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.55	4.13	24(60%)	14(35%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.55	4.26	22(55%)	18(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	40
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.68	4.30	28(70%)	11(28%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	40
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.70	4.36	29(73%)	10(25%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	40
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.43	4.32	18(45%)	21(53%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	40
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.48	4.14	21(53%)	17(43%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.48	4.27	21(53%)	17(43%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	40
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.23	4.11	14(35%)	21(53%)	5(13%)	0(0%)	0(0%)	0	40
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.08	4.15	14(35%)	15(38%)	11(28%)	0(0%)	0(0%)	0	40
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	40(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	40
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.55	4.42	22(55%)	18(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	40



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0401	科目名	看護援助論Ⅳ	担当教員	清田 明美	履修登録者数	69	提出者数	23
						未提出者数	46	提出率	33%

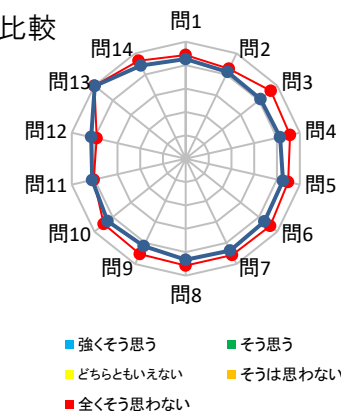
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

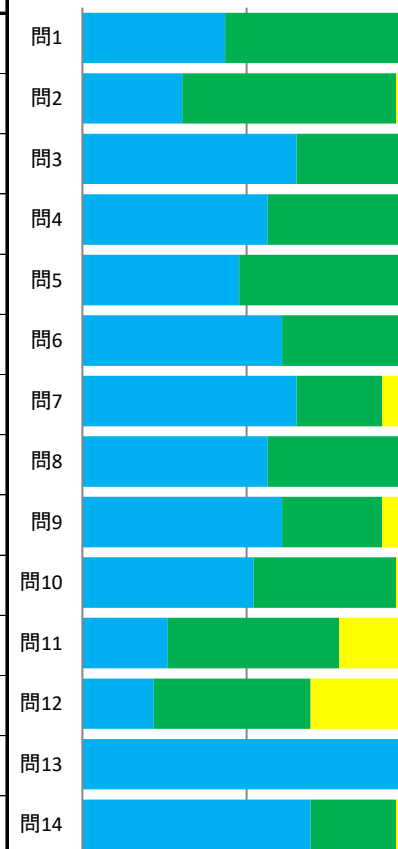
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.48
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.43	4.26	10(43%)	13(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.26	4.11	7(30%)	15(65%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.65	4.09	15(65%)	8(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.57	4.13	13(57%)	10(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.48	4.26	11(48%)	12(52%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.61	4.30	14(61%)	9(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.57	4.36	15(65%)	6(26%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0	23
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.57	4.32	13(57%)	10(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.52	4.14	14(61%)	7(30%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0	23
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.48	4.27	12(52%)	10(43%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.04	4.11	6(26%)	12(52%)	5(22%)	0(0%)	0(0%)	0	23
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.91	4.15	5(22%)	11(48%)	7(30%)	0(0%)	0(0%)	0	23
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	23(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	23
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.65	4.42	16(70%)	6(26%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	23



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0402	科目名	看護援助論Ⅳ	担当教員	清田 明美	履修登録者数	69	提出者数	22
						未提出者数	47	提出率	32%

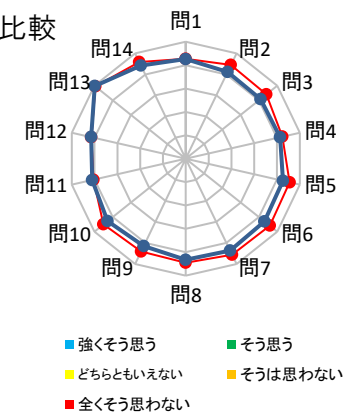
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

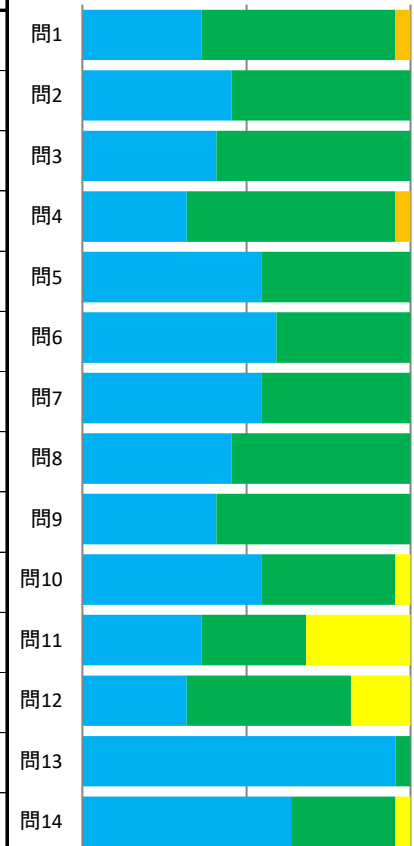
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.44
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.27	4.26	8(36%)	13(59%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	0	22
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.45	4.11	10(45%)	12(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.41	4.09	9(41%)	13(59%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.23	4.13	7(32%)	14(64%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	0	22
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.55	4.26	12(55%)	10(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.59	4.30	13(59%)	9(41%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.55	4.36	12(55%)	10(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.45	4.32	10(45%)	12(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.41	4.14	9(41%)	13(59%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	12(55%)	9(41%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.05	4.11	8(36%)	7(32%)	7(32%)	0(0%)	0(0%)	0	22
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.14	4.15	7(32%)	11(50%)	4(18%)	0(0%)	0(0%)	0	22
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.95	4.98	21(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.59	4.42	14(64%)	7(32%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0501	科目名	看護援助論Ⅴ	担当教員	山内 朋子	履修登録者数	70	提出者数	18
						未提出者数	52	提出率	26%

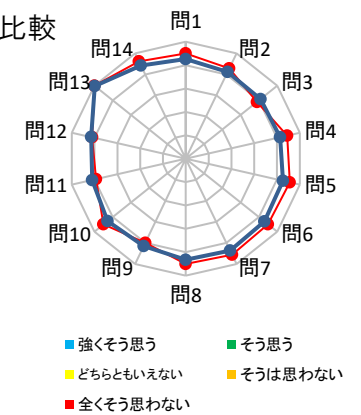
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

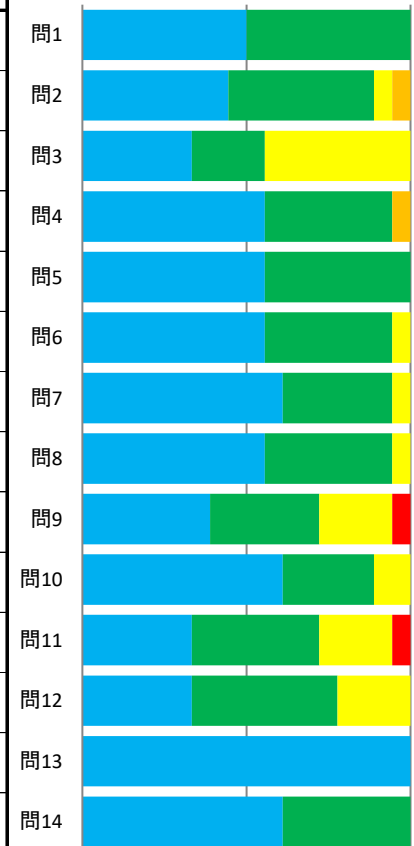
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.38
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.26	9(50%)	9(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.28	4.11	8(44%)	8(44%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.89	4.09	6(33%)	4(22%)	8(44%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.44	4.13	10(56%)	7(39%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.26	10(56%)	8(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	10(56%)	7(39%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.56	4.36	11(61%)	6(33%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	10(56%)	7(39%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	7(39%)	6(33%)	4(22%)	0(0%)	1(6%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	11(61%)	5(28%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0	18
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.94	4.11	6(33%)	7(39%)	4(22%)	0(0%)	1(6%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.11	4.15	6(33%)	8(44%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0	18
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	18(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.61	4.42	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0502	科目名	看護援助論Ⅴ	担当教員	山内 朋子	履修登録者数	69	提出者数	31
						未提出者数	38	提出率	45%

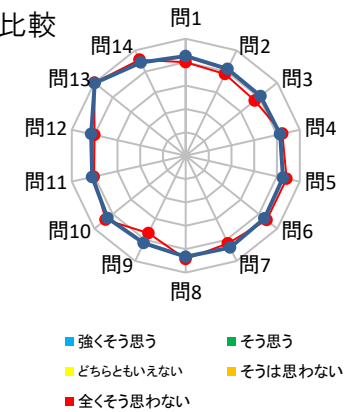
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

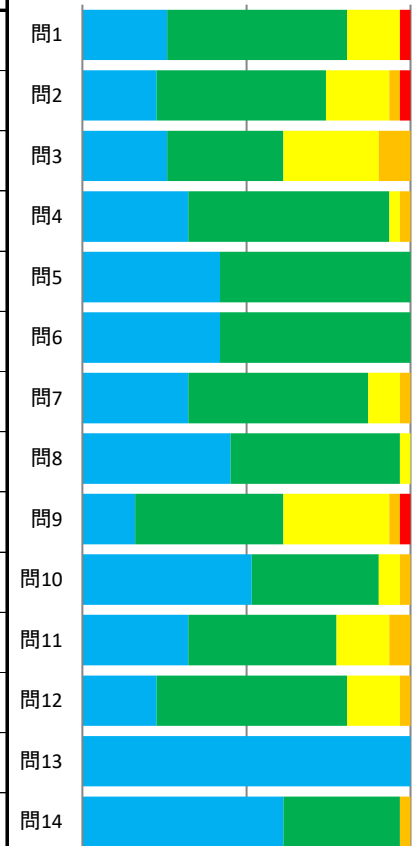
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.21
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	8(26%)	17(55%)	5(16%)	0(0%)	1(3%)	0	31
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.87	4.11	7(23%)	16(52%)	6(19%)	1(3%)	1(3%)	0	31
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.77	4.09	8(26%)	11(35%)	9(29%)	3(10%)	0(0%)	0	31
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.23	4.13	10(32%)	19(61%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	31
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.42	4.26	13(42%)	18(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.42	4.30	13(42%)	18(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.16	4.36	10(32%)	17(55%)	3(10%)	1(3%)	0(0%)	0	31
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.42	4.32	14(45%)	16(52%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	31
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.68	4.14	5(16%)	14(45%)	10(32%)	1(3%)	1(3%)	0	31
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.39	4.27	16(52%)	12(39%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0	31
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.03	4.11	10(32%)	14(45%)	5(16%)	2(6%)	0(0%)	0	31
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	7(23%)	18(58%)	5(16%)	1(3%)	0(0%)	0	31
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	31(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	31
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.55	4.42	19(61%)	11(35%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	0	31



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0601	科目名	看護援助論Ⅵ	担当教員	新田 真弓	履修登録者数	71	提出者数	5
						未提出者数	66	提出率	7%

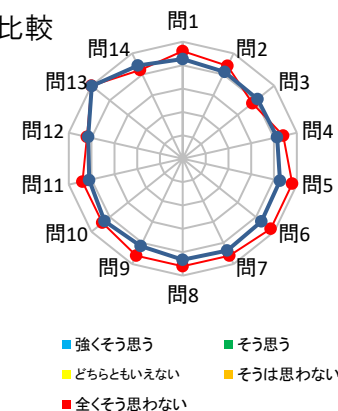
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

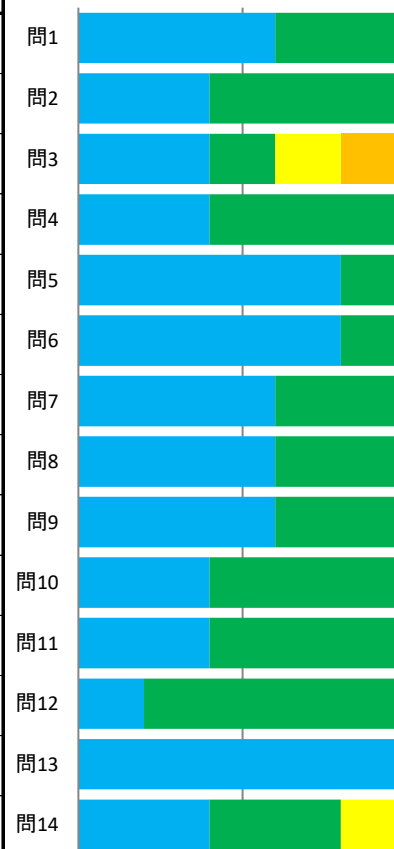
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.49
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.60	4.26	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.40	4.11	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.80	4.09	2(40%)	1(20%)	1(20%)	1(20%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.40	4.13	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.26	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.30	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.60	4.36	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.32	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.60	4.14	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.40	4.27	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.40	4.11	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.20	4.15	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.20	4.42	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0602	科目名	看護援助論Ⅵ	担当教員	新田 真弓	履修登録者数	72	提出者数	6
						未提出者数	66	提出率	8%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

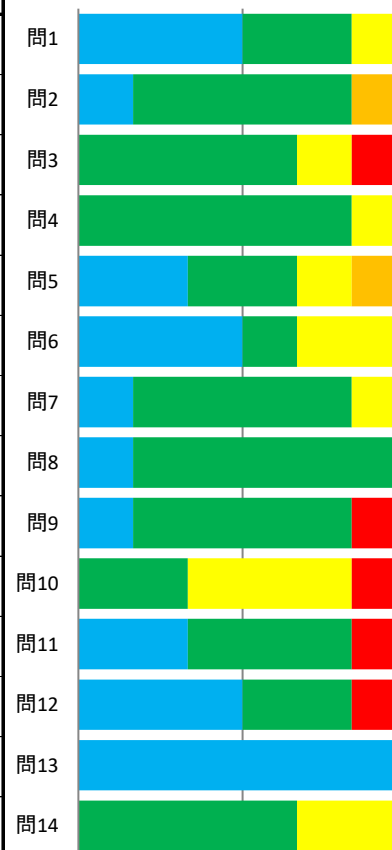
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.90
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.26	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.83	4.11	1(17%)	4(67%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.33	4.09	0(0%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	1(17%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.83	4.13	0(0%)	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.83	4.26	2(33%)	2(33%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.17	4.30	3(50%)	1(17%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.17	4.32	1(17%)	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.67	4.14	1(17%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.00	4.27	0(0%)	2(33%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.83	4.11	2(33%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.15	3(50%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.67	4.42	0(0%)	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0701	科目名	看護援助論Ⅶ	担当教員	古城門 靖子	履修登録者数	69	提出者数	8
						未提出者数	61	提出率	12%

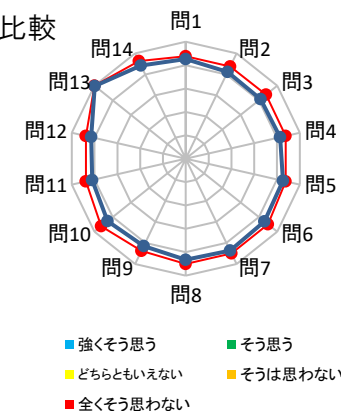
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

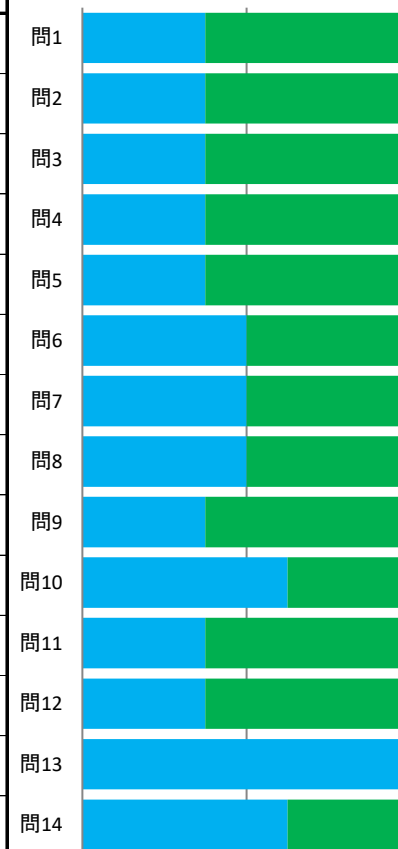
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.48
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.38	4.26	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.38	4.11	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.38	4.09	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.38	4.13	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.38	4.26	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.38	4.14	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.63	4.27	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.38	4.11	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.38	4.15	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.63	4.42	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1K0702	科目名	看護援助論Ⅶ	担当教員	古城門 靖子	履修登録者数	69	提出者数	14
						未提出者数	55	提出率	20%

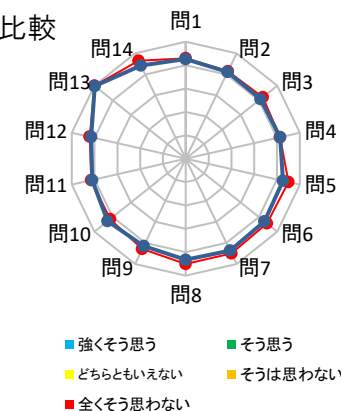
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

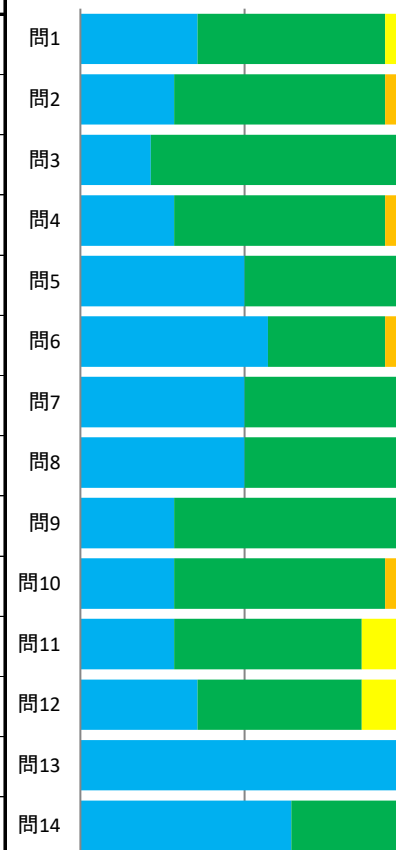
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.37
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.29	4.26	5(36%)	8(57%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.14	4.11	4(29%)	9(64%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.21	4.09	3(21%)	11(79%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.14	4.13	4(29%)	9(64%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.43	4.30	8(57%)	5(36%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.29	4.14	4(29%)	10(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.14	4.27	4(29%)	9(64%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.14	4.11	4(29%)	8(57%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.21	4.15	5(36%)	7(50%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.64	4.42	9(64%)	5(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1L0201	科目名	精神保健看護学Ⅱ	担当教員	堀井 湖浪	履修登録者数	77	提出者数	8
						未提出者数	69	提出率	10%

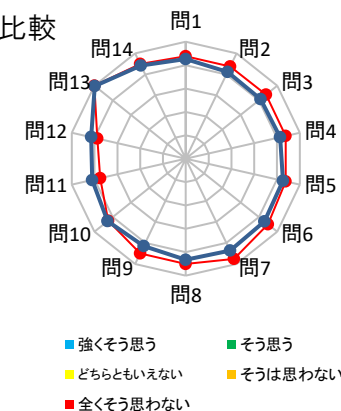
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

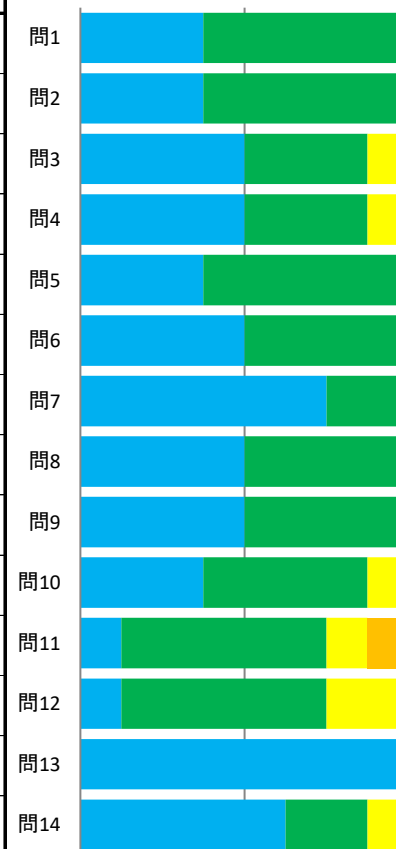
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.39
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.38	4.26	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.38	4.11	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.38	4.09	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.38	4.13	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.38	4.26	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.75	4.36	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.14	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.25	4.27	3(38%)	4(50%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.75	4.11	1(13%)	5(63%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.88	4.15	1(13%)	5(63%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1L0202	科目名	精神保健看護学Ⅱ	担当教員	堀井 湖浪	履修登録者数	69	提出者数	4
						未提出者数	65	提出率	6%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

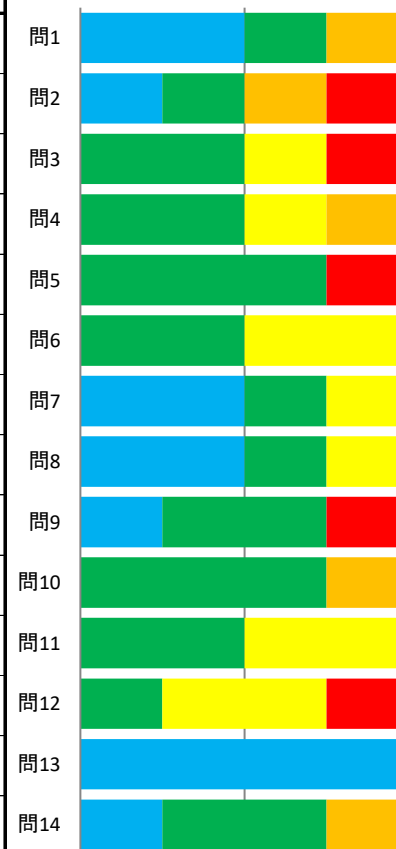
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.61
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	2(50%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.00	4.11	1(25%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	1(25%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.00	4.09	0(0%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	1(25%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.25	4.13	0(0%)	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.25	4.26	0(0%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.50	4.30	0(0%)	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.25	4.36	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.25	4.32	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.50	4.14	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.50	4.27	0(0%)	3(75%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.50	4.11	0(0%)	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2.75	4.15	0(0%)	1(25%)	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.75	4.42	1(25%)	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1M0101	科目名	発達看護学概論	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	70	提出者数	20
						未提出者数	50	提出率	29%

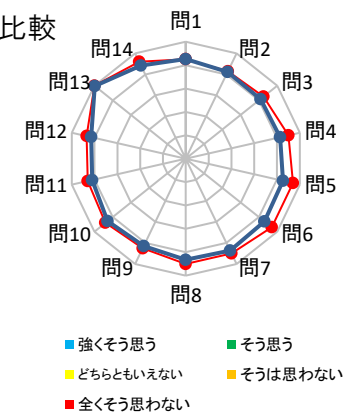
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

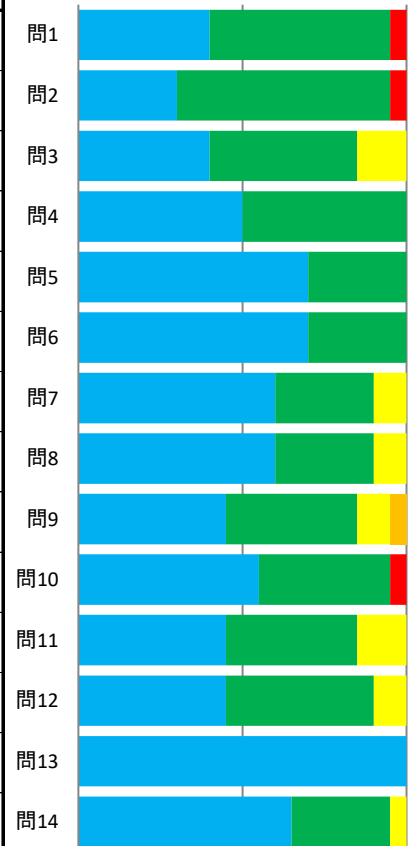
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.46
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.25	4.26	8(40%)	11(55%)	0(0%)	0(0%)	1(5%)	0	20
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.15	4.11	6(30%)	13(65%)	0(0%)	0(0%)	1(5%)	0	20
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.25	4.09	8(40%)	9(45%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0	20
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.13	10(50%)	10(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.70	4.26	14(70%)	6(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.70	4.30	14(70%)	6(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	12(60%)	6(30%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.32	12(60%)	6(30%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.25	4.14	9(45%)	8(40%)	2(10%)	1(5%)	0(0%)	0	20
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.40	4.27	11(55%)	8(40%)	0(0%)	0(0%)	1(5%)	0	20
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.30	4.11	9(45%)	8(40%)	3(15%)	0(0%)	0(0%)	0	20
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.35	4.15	9(45%)	9(45%)	2(10%)	0(0%)	0(0%)	0	20
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	20(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	20
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.42	13(65%)	6(30%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	20



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1M0102	科目名	発達看護学概論	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	69	提出者数	22
						未提出者数	47	提出率	32%

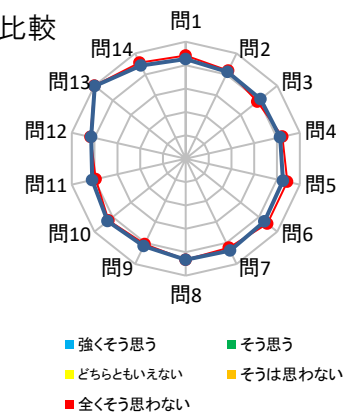
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

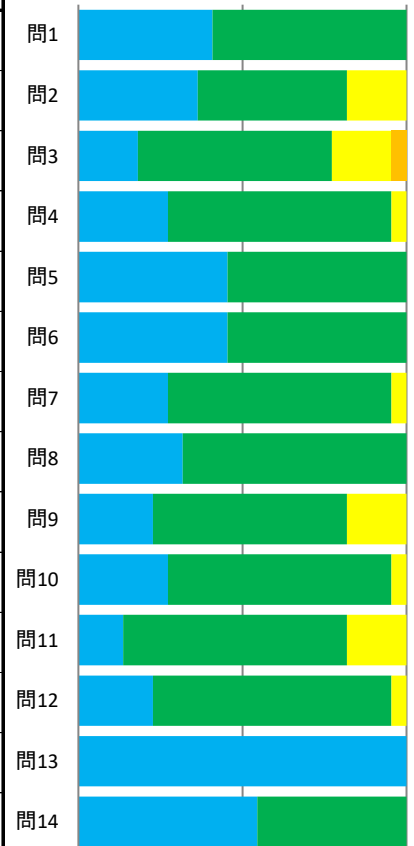
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.30
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.41	4.26	9(41%)	13(59%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.18	4.11	8(36%)	10(45%)	4(18%)	0(0%)	0(0%)	0	22
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.91	4.09	4(18%)	13(59%)	4(18%)	1(5%)	0(0%)	0	22
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.23	4.13	6(27%)	15(68%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.45	4.26	10(45%)	12(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.45	4.30	10(45%)	12(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.23	4.36	6(27%)	15(68%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.32	4.32	7(32%)	15(68%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.05	4.14	5(23%)	13(59%)	4(18%)	0(0%)	0(0%)	0	22
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.23	4.27	6(27%)	15(68%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.95	4.11	3(14%)	15(68%)	4(18%)	0(0%)	0(0%)	0	22
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.18	4.15	5(23%)	16(73%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	22(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.55	4.42	12(55%)	10(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1M0200	科目名	発達看護学(成人期の看護)	担当教員	本庄 恵子	履修登録者数	138	提出者数	33
						未提出者数	105	提出率	24%

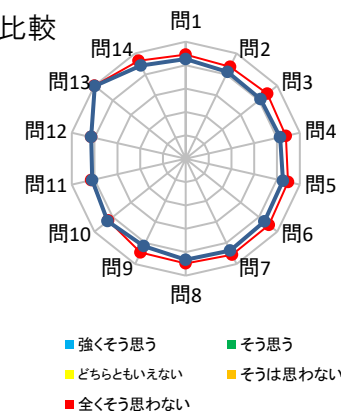
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

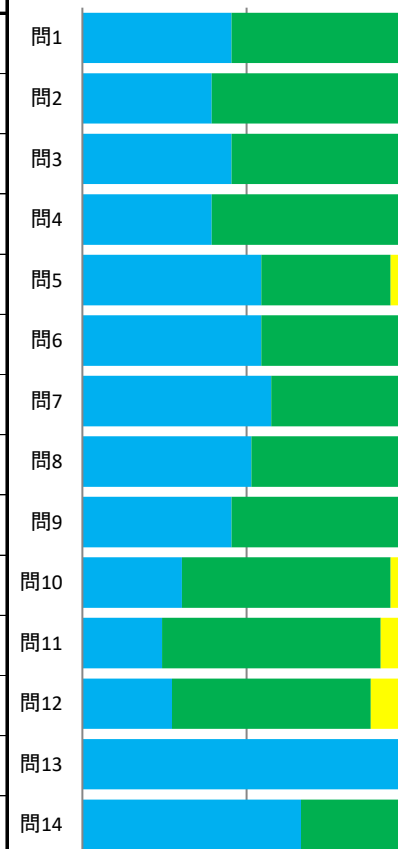
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.45
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.45	4.26	15(45%)	18(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.36	4.11	13(39%)	19(58%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.45	4.09	15(45%)	18(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.39	4.13	13(39%)	20(61%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.48	4.26	18(55%)	13(39%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	33
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.55	4.30	18(55%)	15(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.55	4.36	19(58%)	13(39%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.48	4.32	17(52%)	15(45%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.45	4.14	15(45%)	18(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.24	4.27	10(30%)	21(64%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	33
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.15	4.11	8(24%)	22(67%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0	33
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.15	4.15	9(27%)	20(61%)	4(12%)	0(0%)	0(0%)	0	33
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	33(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.64	4.42	22(67%)	10(30%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1M0400	科目名	発達看護学Ⅰ②	担当教員	加藤 千穂	履修登録者数	143	提出者数	14
						未提出者数	129	提出率	10%

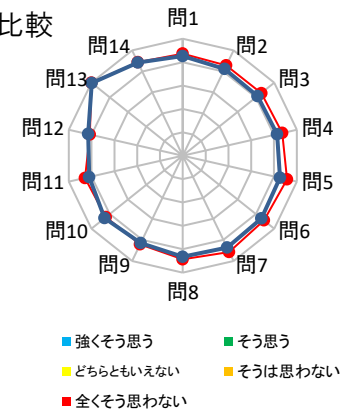
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

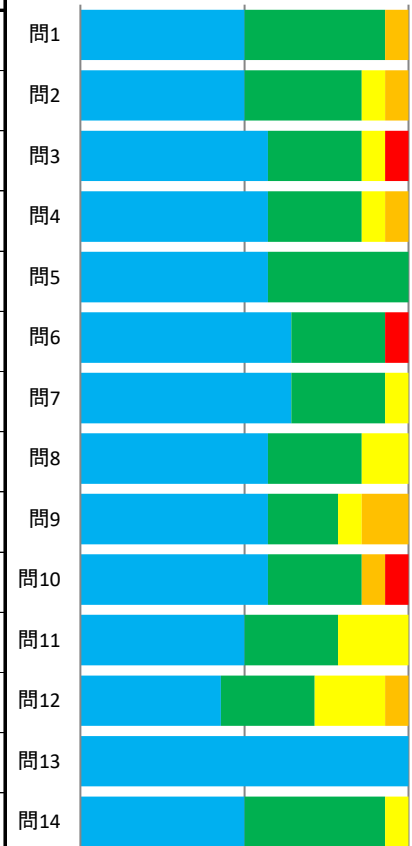
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.39
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.36	4.26	7(50%)	6(43%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.29	4.11	7(50%)	5(36%)	1(7%)	1(7%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.29	4.09	8(57%)	4(29%)	1(7%)	0(0%)	1(7%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.36	4.13	8(57%)	4(29%)	1(7%)	1(7%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.57	4.26	8(57%)	6(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.43	4.30	9(64%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	1(7%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.57	4.36	9(64%)	4(29%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.43	4.32	8(57%)	4(29%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.21	4.14	8(57%)	3(21%)	1(7%)	2(14%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.21	4.27	8(57%)	4(29%)	0(0%)	1(7%)	1(7%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.29	4.11	7(50%)	4(29%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.07	4.15	6(43%)	4(29%)	3(21%)	1(7%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.43	4.42	7(50%)	6(43%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1M0601	科目名	発達看護学Ⅱ②	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	72	提出者数	10
						未提出者数	62	提出率	14%

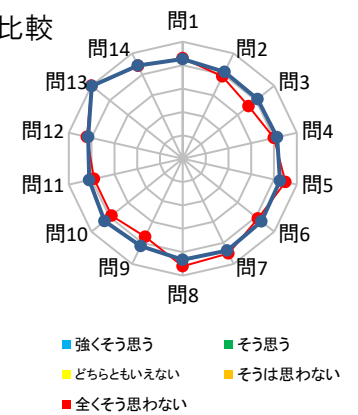
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

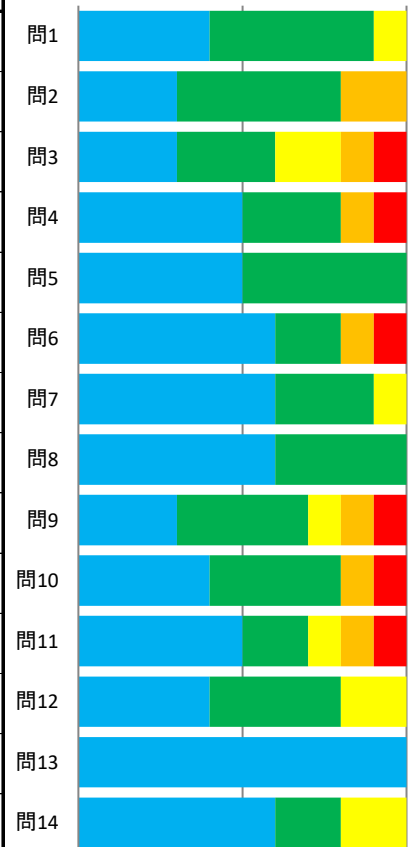
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.19
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.30	4.26	4(40%)	5(50%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.90	4.11	3(30%)	5(50%)	0(0%)	2(20%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.60	4.09	3(30%)	3(30%)	2(20%)	1(10%)	1(10%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	5(50%)	3(30%)	0(0%)	1(10%)	1(10%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.10	4.30	6(60%)	2(20%)	0(0%)	1(10%)	1(10%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	6(60%)	3(30%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.32	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.70	4.14	3(30%)	4(40%)	1(10%)	1(10%)	1(10%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.90	4.27	4(40%)	4(40%)	0(0%)	1(10%)	1(10%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.90	4.11	5(50%)	2(20%)	1(10%)	1(10%)	1(10%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.20	4.15	4(40%)	4(40%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.40	4.42	6(60%)	2(20%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0	10



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1M0602	科目名	発達看護学Ⅱ②	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	72	提出者数	24
						未提出者数	48	提出率	33%

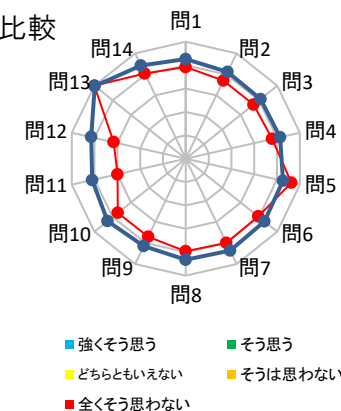
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

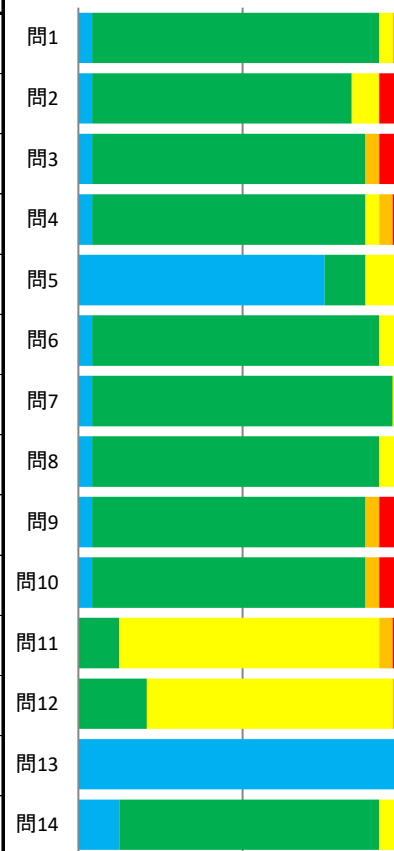
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.88
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.92	4.26	1(4%)	21(88%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0	24
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.71	4.11	1(4%)	19(79%)	2(8%)	0(0%)	2(8%)	0	24
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.71	4.09	1(4%)	20(83%)	0(0%)	1(4%)	2(8%)	0	24
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.79	4.13	1(4%)	20(83%)	1(4%)	1(4%)	1(4%)	0	24
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.63	4.26	18(75%)	3(13%)	3(13%)	0(0%)	0(0%)	0	24
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.96	4.30	1(4%)	21(88%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	1(4%)	22(92%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	24
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.96	4.32	1(4%)	21(88%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.71	4.14	1(4%)	20(83%)	0(0%)	1(4%)	2(8%)	0	24
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.71	4.27	1(4%)	20(83%)	0(0%)	1(4%)	2(8%)	0	24
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.00	4.11	0(0%)	3(13%)	19(79%)	1(4%)	1(4%)	0	24
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.17	4.15	0(0%)	5(21%)	18(75%)	1(4%)	0(0%)	0	24
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	24(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	24
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.04	4.42	3(13%)	19(79%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	24



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1M0800	科目名	発達看護学Ⅲ②	担当教員	千葉 京子	履修登録者数	143	提出者数	16
						未提出者数	127	提出率	11%

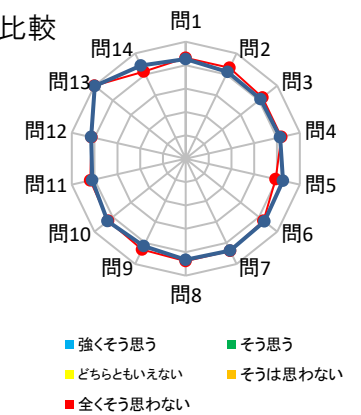
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

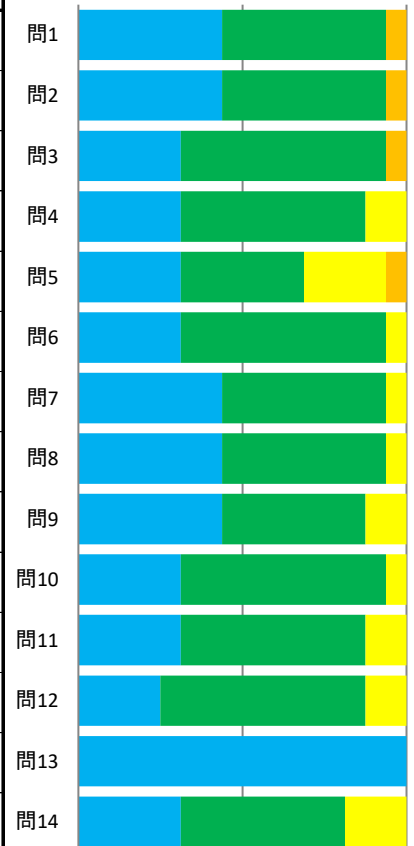
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.28
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.31	4.26	7(44%)	8(50%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	16
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.31	4.11	7(44%)	8(50%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	16
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.19	4.09	5(31%)	10(63%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0	16
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.19	4.13	5(31%)	9(56%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	16
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.94	4.26	5(31%)	6(38%)	4(25%)	1(6%)	0(0%)	0	16
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.25	4.30	5(31%)	10(63%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.38	4.36	7(44%)	8(50%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.38	4.32	7(44%)	8(50%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.31	4.14	7(44%)	7(44%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	16
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.25	4.27	5(31%)	10(63%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	16
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.19	4.11	5(31%)	9(56%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	16
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.13	4.15	4(25%)	10(63%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	16
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	16(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	16
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.13	4.42	5(31%)	8(50%)	3(19%)	0(0%)	0(0%)	0	16



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1N0200	科目名	慢性期ケア	担当教員	住谷 ゆかり	履修登録者数	140	提出者数	27
						未提出者数	113	提出率	19%

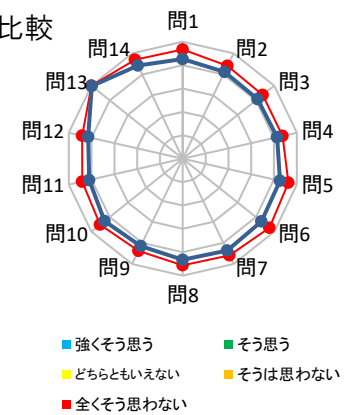
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

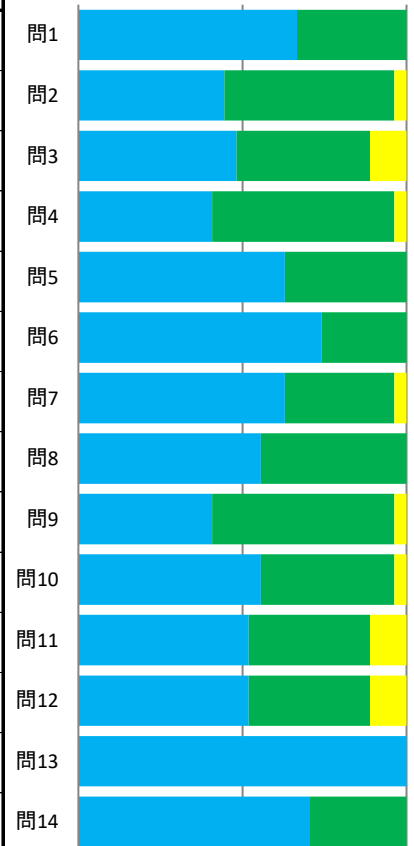
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.55
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	18(67%)	9(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.41	4.11	12(44%)	14(52%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.37	4.09	13(48%)	11(41%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.37	4.13	11(41%)	15(56%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.63	4.26	17(63%)	10(37%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.74	4.30	20(74%)	7(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.59	4.36	17(63%)	9(33%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.56	4.32	15(56%)	12(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.37	4.14	11(41%)	15(56%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.52	4.27	15(56%)	11(41%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	27
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.41	4.11	14(52%)	10(37%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.41	4.15	14(52%)	10(37%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	0	27
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	27(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.70	4.42	19(70%)	8(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1N0300	科目名	急性期ケア	担当教員	三浦 英恵	履修登録者数	141	提出者数	15
						未提出者数	126	提出率	11%

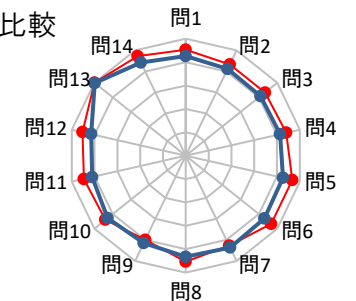
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

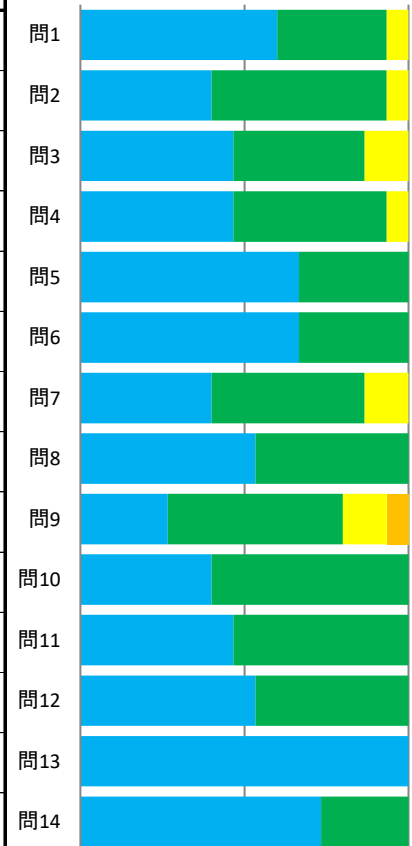
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.49
------	------



■ 強く思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.53	4.26	9(60%)	5(33%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	6(40%)	8(53%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.09	7(47%)	6(40%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	15
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.40	4.13	7(47%)	7(47%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.26	10(67%)	5(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.30	10(67%)	5(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.27	4.36	6(40%)	7(47%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0	15
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.53	4.32	8(53%)	7(47%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	4(27%)	8(53%)	2(13%)	1(7%)	0(0%)	0	15
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.40	4.27	6(40%)	9(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.47	4.11	7(47%)	8(53%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.53	4.15	8(53%)	7(47%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	15(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.73	4.42	11(73%)	4(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1N0400	科目名	緩和・終末期ケア	担当教員	吉田 みつ子	履修登録者数	148	提出者数	14
						未提出者数	134	提出率	9%

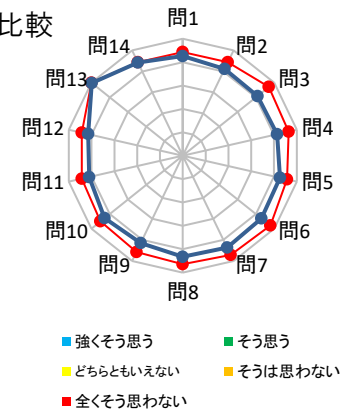
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

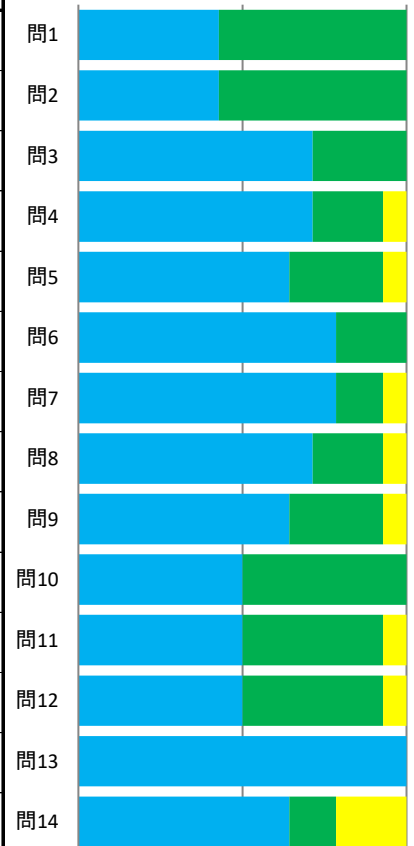
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.59
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.43	4.26	6(43%)	8(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.43	4.11	6(43%)	8(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.71	4.09	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.64	4.13	10(71%)	3(21%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.57	4.26	9(64%)	4(29%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.79	4.30	11(79%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.71	4.36	11(79%)	2(14%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.64	4.32	10(71%)	3(21%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.57	4.14	9(64%)	4(29%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.43	4.11	7(50%)	6(43%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.43	4.15	7(50%)	6(43%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.43	4.42	9(64%)	2(14%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	100500	科目名	在宅看護学	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	152	提出者数	33
						未提出者数	119	提出率	22%

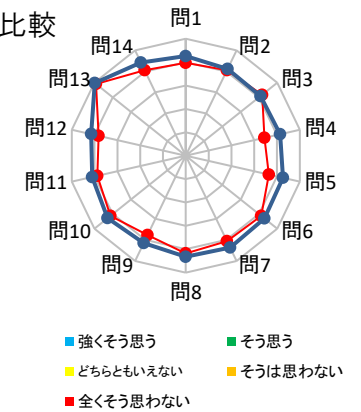
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

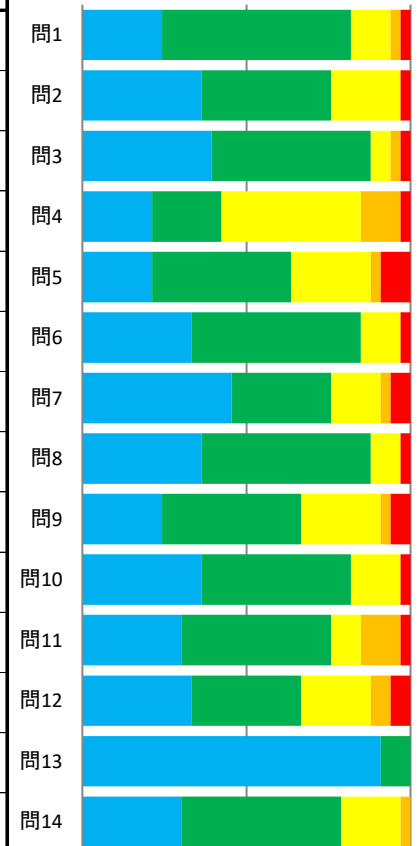
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.02
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.97	4.26	8(24%)	19(58%)	4(12%)	1(3%)	1(3%)	0	33
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.06	4.11	12(36%)	13(39%)	7(21%)	0(0%)	1(3%)	0	33
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.18	4.09	13(39%)	16(48%)	2(6%)	1(3%)	1(3%)	0	33
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.45	4.13	7(21%)	7(21%)	14(42%)	4(12%)	1(3%)	0	33
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.64	4.26	7(21%)	14(42%)	8(24%)	1(3%)	3(9%)	0	33
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.12	4.30	11(33%)	17(52%)	4(12%)	0(0%)	1(3%)	0	33
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.06	4.36	15(45%)	10(30%)	5(15%)	1(3%)	2(6%)	0	33
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.18	4.32	12(36%)	17(52%)	3(9%)	0(0%)	1(3%)	0	33
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.76	4.14	8(24%)	14(42%)	8(24%)	1(3%)	2(6%)	0	33
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.12	4.27	12(36%)	15(45%)	5(15%)	0(0%)	1(3%)	0	33
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.88	4.11	10(30%)	15(45%)	3(9%)	4(12%)	1(3%)	0	33
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.82	4.15	11(33%)	11(33%)	7(21%)	2(6%)	2(6%)	0	33
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.91	4.98	30(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.06	4.42	10(30%)	16(48%)	6(18%)	1(3%)	0(0%)	0	33



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1P0200	科目名	看護管理学Ⅱ	担当教員	安部 陽子	履修登録者数	5	提出者数	3
						未提出者数	2	提出率	60%

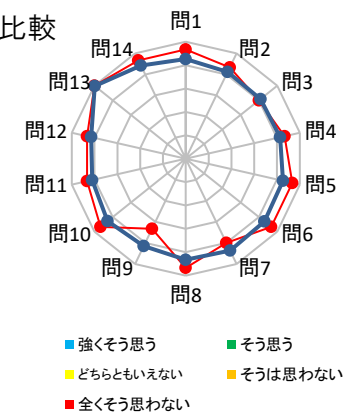
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

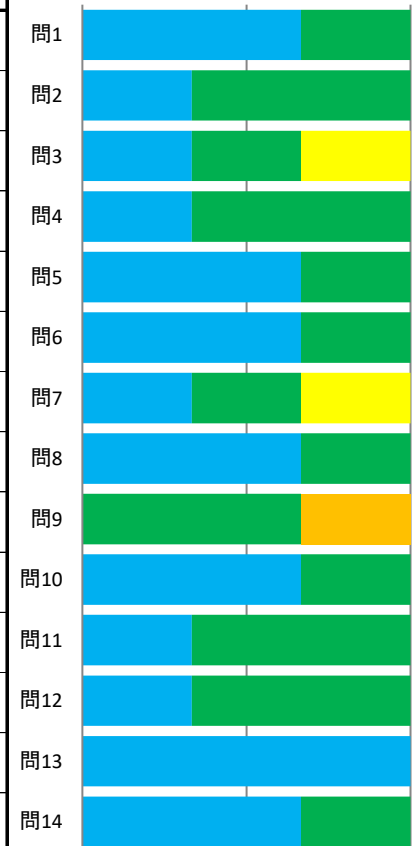
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.40
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.09	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.33	4.13	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.30	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.32	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.33	4.14	0(0%)	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.27	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.11	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.15	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.42	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1P0500	科目名	看護教育方法	担当教員	西田 朋子	履修登録者数	18	提出者数	5
						未提出者数	13	提出率	28%

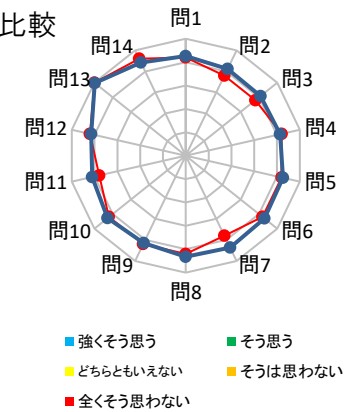
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

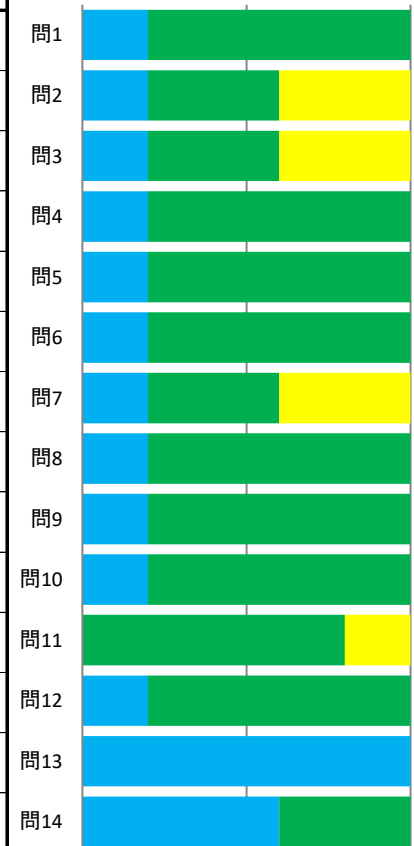
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.17
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.20	4.26	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.80	4.11	1(20%)	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.80	4.09	1(20%)	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.20	4.13	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.20	4.26	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.20	4.30	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.80	4.36	1(20%)	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.20	4.32	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.20	4.14	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.20	4.27	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.80	4.11	0(0%)	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.20	4.15	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.42	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1Q0100	科目名	応用看護学特論Ⅰ①	担当教員	安部 陽子	履修登録者数	4	提出者数	3
						未提出者数	1	提出率	75%

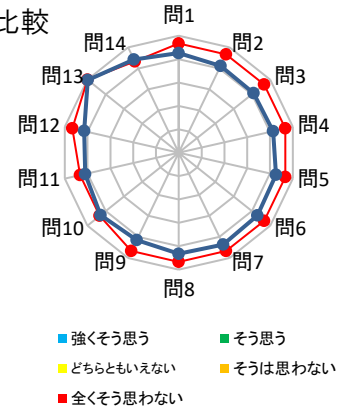
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

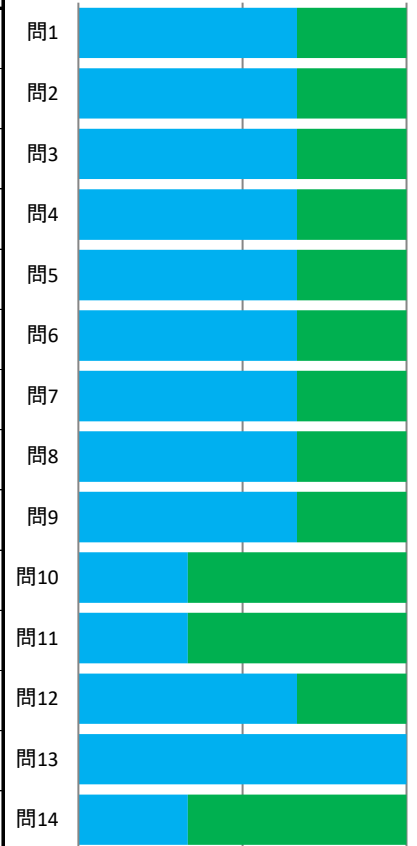
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.62
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.11	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.09	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.13	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.30	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.36	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.32	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.67	4.14	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.27	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.11	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.15	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.42	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1Q0200	科目名	応用看護学特論Ⅰ②	担当教員	齋藤 英子	履修登録者数	8	提出者数	3
						未提出者数	5	提出率	38%

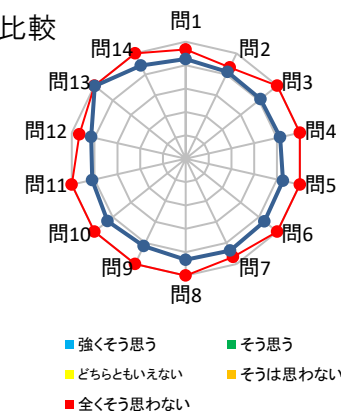
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

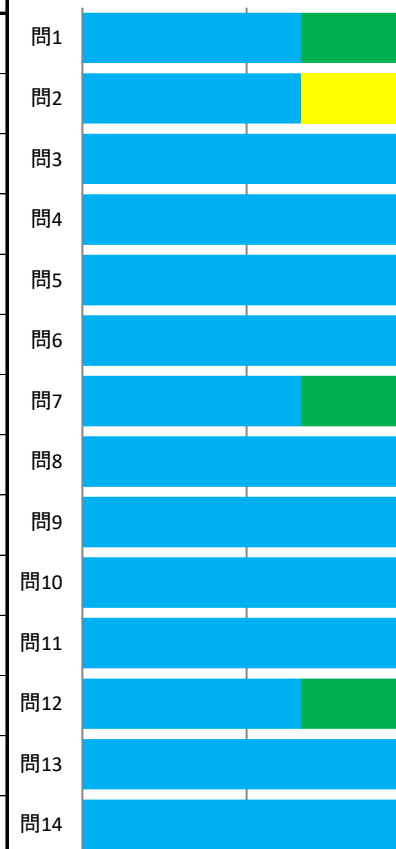
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.88
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.26	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.09	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.13	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.26	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.30	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.36	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.32	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.14	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.27	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.11	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.15	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.42	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1Q0600	科目名	応用看護学特論Ⅱ②	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	5	提出者数	4
						未提出者数	1	提出率	80%

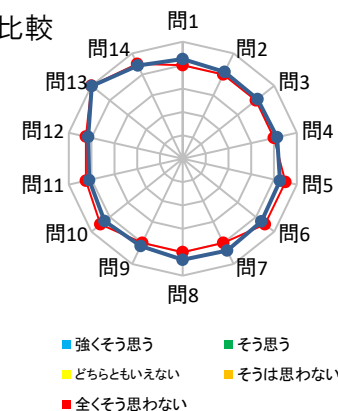
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

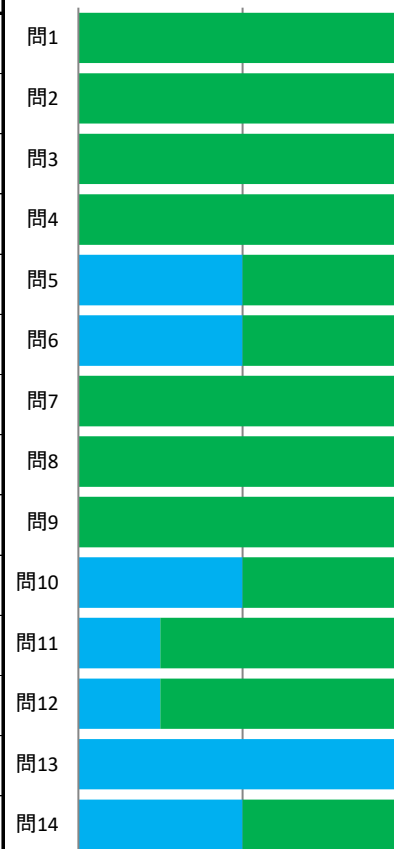
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.25
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.26	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.11	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.09	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.26	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.30	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.36	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.32	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.14	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.25	4.11	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.25	4.15	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1R0100	科目名	国際看護学 I	担当教員	赤井 智子	履修登録者数	152	提出者数	18
						未提出者数	134	提出率	12%

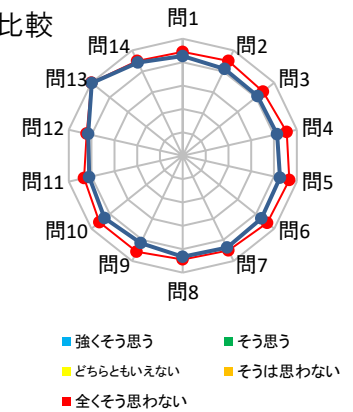
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

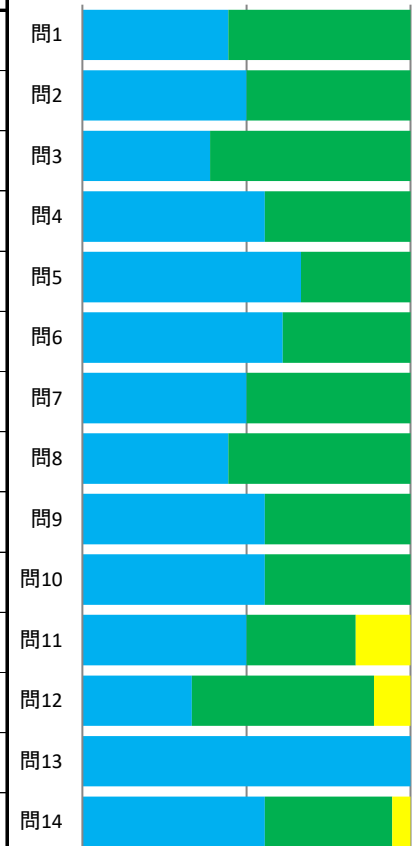
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.52
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.44	4.26	8(44%)	10(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.11	9(50%)	9(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.39	4.09	7(39%)	11(61%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.56	4.13	10(56%)	8(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.26	12(67%)	6(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.61	4.30	11(61%)	7(39%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Lexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.36	9(50%)	9(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.44	4.32	8(44%)	10(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Lexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.56	4.14	10(56%)	8(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.56	4.27	10(56%)	8(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Lexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.11	9(50%)	6(33%)	3(17%)	0(0%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.22	4.15	6(33%)	10(56%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0	18
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	18(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.42	10(56%)	7(39%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1R0500	科目名	災害看護論Ⅱ	担当教員	赤井 智子	履修登録者数	130	提出者数	27
						未提出者数	103	提出率	21%

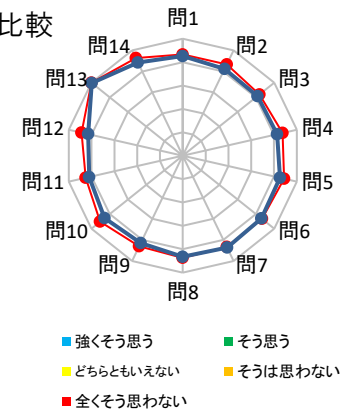
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

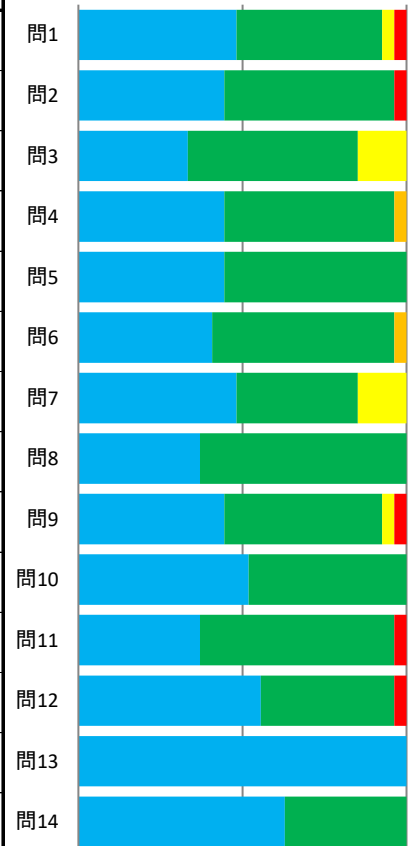
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.42
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.26	13(48%)	12(44%)	1(4%)	0(0%)	1(4%)	0	27
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.11	12(44%)	14(52%)	0(0%)	0(0%)	1(4%)	0	27
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.19	4.09	9(33%)	14(52%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0	27
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.37	4.13	12(44%)	14(52%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0	27
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.44	4.26	12(44%)	15(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.30	11(41%)	15(56%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0	27
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.33	4.36	13(48%)	10(37%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0	27
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.37	4.32	10(37%)	17(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.30	4.14	12(44%)	13(48%)	1(4%)	0(0%)	1(4%)	0	27
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.52	4.27	14(52%)	13(48%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.26	4.11	10(37%)	16(59%)	0(0%)	0(0%)	1(4%)	0	27
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.44	4.15	15(56%)	11(41%)	0(0%)	0(0%)	1(4%)	0	27
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	27(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.63	4.42	17(63%)	10(37%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	27



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(講義)

日本赤十字看護大学

科目コード	1U0200	科目名	公衆衛生看護管理論	担当教員	吉川 悦子	履修登録者数	20	提出者数	12
						未提出者数	8	提出率	60%

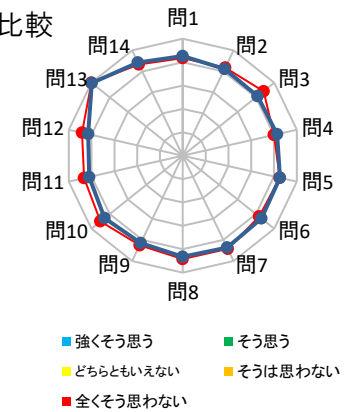
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、講義の平均です。

*選択肢について
5:強く思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない

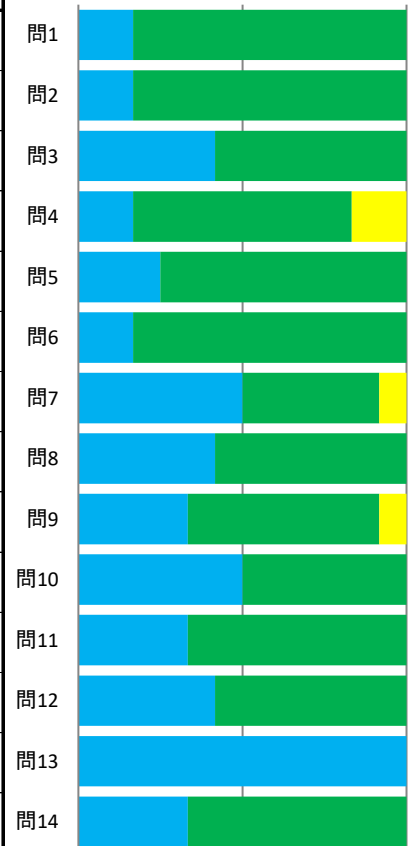
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.35
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.17	4.26	2(17%)	10(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.17	4.11	2(17%)	10(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.42	4.09	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.13	2(17%)	8(67%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.25	4.26	3(25%)	9(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.17	4.30	2(17%)	10(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.42	4.36	6(50%)	5(42%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.42	4.32	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.25	4.14	4(33%)	7(58%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.27	6(50%)	6(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.11	4(33%)	8(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.42	4.15	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.98	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.42	4(33%)	8(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A001	1A0100	赤十字概論	角田 敦彦	今年度初めて導入されたオンデマンドでの講義提供でしたが、導入当初はサーバーへの負担を考慮してスライドのみの配布とさせていただきます。結果として、動画付きの講義や双方向リモートの講義と比べて皆さんの十分な理解が得にくい環境となったようです。今回の意見を参考に、できる限り双方向性のある講義を導入していきたいと思います。
A003	1B0100	哲学と倫理	榊原 哲也	授業が有意義であったとの感想をいただき、大変うれしく思います。ありがとうございました。
A004	1B0300	心理学Ⅰ	遠藤 公久	回答者数が少なくとても残念でした。パワーポイントによる説明は時間的な制約もありとても難しいものでした。こちら側の説明不足もあったかと思います。次回はさらにわかりやすい授業にしたいと思います。
A005	1B0500	教育学概論	渋谷 真樹	質問や発言、課題への応答や、教員の熱意を高く評価していただき、嬉しいです。リアルタイムでの対話ができなかったことが、授業者としても残念でした。今学期の経験を活かして、たとえオンラインであってもできるだけ双方向的な授業になるように努めます。課題については、より丁寧な説明を心掛けたいと思います。
A006	1B0801	身体運動論Ⅱ（実技）	白井 美穂	受講いただいた皆様手探りで授業となりましたが、皆さんから「同時双方向を取りれた点がよかった」「実際に運動を行っている動画をオンデマンドで何度も見返せてよかった」との意見を頂きました。次年度もこれらを取り入れ、よりよい授業づくりをしていきたいと思います。白井
A007	1B0802	身体運動論Ⅱ（実技）	伊藤 麻希	授業お疲れ様でした。今年は急遽オンラインでの開講となり、せっかく授業を楽しみにしていただいた皆さんの希望に十分に答えることができず、不安や物足りなさを感じている学生さんも多かったことと思います。何より、私自身、皆さんと顔を合わせ、様子を見ながら授業ができなかったことがとても心残りではあります。しかし、授業回数を重ねるうちに、前向きに授業に取り組んでくれる皆さんのコメントがとても励みになりました。皆さんは多くの人の健康を守る仕事をするための勉強をこれからも続けていくと思いますが、何より自分自身が健康であることで、周りの人に与える印象も大きく変わってくると思います。在宅での授業や課題の実践が多くなり、頭はたくさん使っているものの身体の活動量が減ると、次第に気分や考え方も塞ぎがちになっていくことが考えられます。部屋の中でできる運動や散歩・ジョギングなど、自分の心身の健康を守ることはできればこれからも続けて欲しいと思います。ダイエットなど高い目標を立てて運動を継続することももちろん素晴らしいですが、ただの気分転換に広い公園に歩いていたり、川を見にいたりする程度でもいいのです。是非これからも自分自身の心と身体の健康を大切に、大学生活を充実させていってください。
A008	1B0803	身体運動論Ⅱ（実技）	白井 美穂	受講いただいた皆様手探りで授業となりましたが、皆さんから「授業動画に字幕がついており、非常に分かりやすかった」「teamsを使ったオンラインヨガはオンデマンドで一人でやるよりも楽しくヨガをすることができた」との意見を頂きました。次年度もこれらを取り入れ、よりよい授業づくりをしていきたいと思います。白井

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A009	1B0804	身体運動論Ⅱ（実技）	伊藤 麻希	授業お疲れ様でした。今年は急速オンラインでの開講となり、せっかく授業を楽しみにしていただいた皆さんの希望に十分に応えることができず、不安や物足りなさを感じている学生さんも多かったと思います。何より、私自身、皆さんと顔を合わせ、様子を見ながら授業ができなかったことがとても心残りではあります。しかし、授業回数を重ねるうちに、前向きに授業に取り組んでくれる皆さんのコメントがとても励みになりました。皆さんは多くの人の健康を守る仕事をするための勉強をこれからも続けていくと思いますが、何より自分自身が健康であることで、周りの人に与える印象も大きく変わってくると思います。在宅での授業や課題の実践が多くなり、頭はたくさん使っているものの身体の活動量が減ると、次第に気分や考え方も塞ぎがちになっていくことが考えられます。部屋の中でできる運動や散歩・ジョギングなど、自分の心身の健康を守ることはできればこれからも続けて欲しいと思います。ダイエットなど高い目標を立てて運動を継続することももちろん素晴らしいですが、ただの気分転換に広い公園に歩いていたり、川を見にいたりする程度でもいいのです。是非これからも自分自身の心と身体の健康を大切に、大学生活を充実させていってください。
A010	1C0100	社会学Ⅰ	鷹田 佳典	今年度は私自身、初めてのオンデマンド形式による授業実施となり、試行錯誤の連続でしたが、受講生の皆さんが熱心に授業に取り組んでくれたこともあり、なんとか半期の授業を終えることができました。アンケートの実施やリアクションペーパーへのリプライなど、これまで受講生の皆さんから好評だったものは、オンデマンド形式の授業にも取り入れました。授業動画のGlexaへのアップがギリギリになってしまったこと、こたえられなかった質問があったことは次年度に向けての反省点にしたいと思います。
A011	1C0300	社会保障論	奥貫 紀文	設問項目に関してはおおそ平均を上回っており、とりわけ「教員の熱意が伝わってきた」、「この授業は自分にとって価値があった」、「教員の話し方は適切だった」「授業でビデオやパワーポイントの使い方が効果的だった」の項目が高く評価されていたことについては、率直に嬉しい気持ちになると共に達成感を感じました。自由記載欄の「毎回楽しみにしていました」というコメントを見て、動画作りを頑張って良かったと改めて感じました。当該授業は学生にとっては必修科目であるとともに、社会保障制度の基本的枠組みを理解するうえで極めて重要な内容を含むものと考えられますので、複雑な根拠規定や行政上の運用、歴史的背景など、いかにわかりやすくかつ面白く伝えられるかに力を尽くしてきました。今年度はオールオンラインとなりリアルにみなさんとお会いする機会は一度もありませんでしたが、一方通行にならないよう質疑の機会を授業中に必ず一回は設け、次の授業で可能な限りフィードバックして共有できるよう心がけました。反省点としては、LMSに不慣れなゆえ、動画資料をアップする時間がたびたび遅れてしまったことが挙げられます。今後は気を付けたいと思います。
A012	1C0500	世界の文化と宗教	佐藤 眞	・授業改善アンケートの提出数（提出率）が低かったのは残念です。・授業の全ての回を「オンデマンド」形式で実施するのは初めてだったため、内容を切り詰めるようにしたことが、結果的に「わかりにくい」あるいは「難しい」授業になったかもしれないと思っています。2021年度の授業に向けてさらに工夫するつもりです。・課題にした「近所の宗教施設へ行く」ことに反対の意見もありましたが、「なるべく近い場所」、「歩いて行ける場所」を選ぶようお願いしていましたので、コロナの時期とはいえ不適切な課題であったとは考えていません。受講学生に全員の提出課題を配布しましたが、多くの学生にとっては「近いが縁遠かった場所」、「新たな発見」になったと（学生の感想から）思われます。・いくつかの「実地見学」を実施できなかったのは残念です。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A013	1C0700	日本国憲法	吉田 直正	未経験の遠隔での講義で、至らないところがあり、ご迷惑を掛けました。ご指摘の諸点は、今後に生かしていきたいと思います。遠隔でよかったことは、出席代わりのコメントで、多少のタイムラグはあるものの、疑問点の解消ができた点です。対面での講義で質問の時間をとって、ほとんど手を挙げる方がいません。分らない点そのままになりがちですが、今回はそのようなことがなかったと思います。音声については、初回に聞こえづらいという指摘があったので、外付けのマイクロフォンを用いることにしました。その後、そうした指摘がなかったので、解消したと捉えていました。先にも触れたように、教員と受講生との認識のギャップは、その都度埋めていかないと解消しませんので、よろしくご協力をお願いします。
A014	1D0100	数学Ⅰ	川崎 洋平	数学が看護職として、どのように活きるのかをしっかりと説明する必要性を感じました。将来的にどのように役に立つかなどを含めた授業構成が必要だと感じました。スライドの見やすさなども工夫して授業改善をはかりたいと思います。数学Ⅰでは問題を解くのが重要ではなく、2年時に履修する統計学の基礎力を身に着けることが重要だと考えます。従いまして、数学Ⅰではその力がつくような授業構成を考え、改善していきたいと思います。
A015	1D0300	生物学Ⅰ	水野 壮	
A016	1D0501	化学Ⅰ	三好 洋	早い段階で授業の進め方を決定することは、教員として当然のことだと考えています。ただ、今年度は困難な環境下で、アンケートにしても適切な時期に行われていないために、提出率が悪くとても残念でした。来年度がどのような講義運営になるのかは現時点（2020年12月）ではわかりませんが、受講生の負担にならないように、講義の運営に努めたいと思います。
A017	1D0502	化学Ⅰ	三好 洋	大学での講義にまだ慣れていない新入生を対象にしているため、オンラインとは言えども可能な限り双方向で行うことを意識して、講義の運営を行いました。解説動画が役に立ったのであれば、嬉しく思います。今年度は困難な環境下で、アンケートが適切な時期に行われていないために、提出率が悪くとても残念でした。来年度がどのような講義運営になるのかは現時点（2020年12月）ではわかりませんが、受講生の負担にならないように。今年度と同様に講義の運営に努めたいと思います。
A018	1E0301	保健統計学	川崎 洋平	将来的にどのように役に立つかなどを含めた授業構成が必要だと感じました。スライドの見やすさなども工夫して授業改善をはかりたいと思います。保健統計学では問題を解くのが重要ではなく、統計学の本質及び利活用できる力を身に着けることが重要となりますので、その力がつくような授業構成を行いたいと思います。
A019	1E0302	保健統計学	川崎 洋平	将来的にどのように役に立つかなどを含めた授業構成が必要だと感じました。スライドの見やすさなども工夫して授業改善をはかりたいと思います。保健統計学では問題を解くのが重要ではなく、統計学の本質及び利活用できる力を身に着けることが重要となりますので、その力がつくような授業構成を行いたいと思います。
A020	1F0101	日本語の表現	越後 敬子	オンライン授業が開始されたばかりで勝手がわからず、資料を配信して各自が都合のよい時間に受講するという形式で行いました。みなさんの顔が見えずに一方通行になることを心配していましたが、Glexa上で質問のやりとりをするなどして、コミュニケーションをはかることはできたように思います。一方で、顔の見えないみなさんの理解度を知りたいがために、毎週の課題が大変だったかなということが反省点です。みなさんは慣れない環境の中で努力していたと思います。このような経験はもうしたくないけれど、でもこの経験を無駄にはせずに、今後の学生生活に役立ててほしいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A021	1F0102	日本語の表現	越後 敬子	オンライン授業が開始されたばかりで勝手がわからず、資料を配信して各自が都合のよい時間に受講するという形式で行いました。みなさんの顔が見えずに一方通行になることを心配していましたが、Glexa上で質問のやりとりをするなどして、コミュニケーションをはかることはできたように思います。一方で、顔の見えないみなさんの理解度を知りたいがために、毎週の課題が大変だったかなということが反省点です。みなさんは慣れない環境の中で努力していたと思います。このような経験はもうしたくないけれど、でもこの経験を無駄にはせずに、今後の学生生活に役立ててほしいと思います。
A022	1F0201	英語 R 1－1	川崎 修一	過大な評価をありがとうございます。これを励みに、さらに授業改善に取り組んでいきたいと思います。
A023	1F0202	英語 R 1－1	太田 祐子	このクラスでは、医療をテーマにしたテキストの内容やジャーナル記事を正確に読解する練習をする中で、皆さんが積極的に毎回の課題に取り組み、英語修得に向けて高い集中力を持っておられる様子に感銘を受けました。これからも意欲的に語彙力や読解力をつけていかれる事を望んでいます。
A024	1F0203	英語 R 1－1	川崎 修一	過大な評価をありがとうございます。これを励みに、さらに授業改善に取り組んでいきたいと思います。
A025	1F0204	英語 R 1－1	太田 祐子	このクラスでは、医療をテーマにしたテキストの内容やジャーナル記事を正確に読解する練習をする中で、皆さんが積極的に毎回の課題に取り組み、英語修得に向けて高い意識を持っておられる様子に感銘を受けました。これからも意欲的に語彙力や読解力をつけていかれる事を望んでいます。
A026	1F0401	英語 W 1－1	佐藤 眞	・授業改善アンケートの提出者数（3名）、提出率（8%）が低かったのは残念です。・全ての授業回がオンデマンド形式なので、教室で学生のみなさんに書いてもらいながら進める通常の形態と異なった授業になりました。直接指導の機会があまり取れずもどかしい思いをしたのは私だけではなく、学生のみなさんもそうだったでしょう。
A027	1F0402	英語 W 1－1	Marta Pijanowska	英語を楽しく学ぶことができたというコメントが多く、とても嬉しかったです。グループワークを通して、学生さんは少しでも交流できて良かったと思います。ただ、ブレイクアウトルームだけではなく、メインルームでも学生さんが発言できるような授業の進み方がもっとできたらよかったです。話し方も、もっとゆっくりできるように頑張ります。
A028	1F0403	英語 W 1－1	佐藤 眞	・授業改善アンケートの提出者数（1名）、提出率（3%）が低かったのは残念です。・授業の全てがオンデマンド形式だったため、みなさんが書いているものを確認したり、質問をその場で受けるということができませんでした。もどかしい思いをしたのは私だけではなく、学生のみなさんも同様だったと思います。
A029	1F0404	英語 W 1－1	Marta Pijanowska	英語を楽しく学ぶことができたというコメントが多く、とても嬉しかったです。前学期の授業は私も、学生さんもオンラインのやり方に慣れていなくて、多少戸惑っていましたが、リアルタイムに授業ができて良かったと思います。
A031	1F0602	英語 L S 1－1	Sam Bamkin	授業は全体Glexa/Zoomで行われましたので、評価の結果を見るで、学生たちはよく成長できたそうです。Zoomでも、グループワークを準備できる自信を持っています。が、学生のグループワークの取り組みプロセスを観察はちょっとしにくいので、難易のレブルを判断できるかどうか心配しておりました。どうしてこの結果は他のクラス（1f0605）ほどよくない理由がわかりません。が、提出者数が少ないので、一つの低い答えは影響が大きいかもれません。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A032	1F0603	英語 L S 1 - 1	Marta Pijanowska	English onlyの授業だったので、当然なら母語話者ではない学生さんにとっては難しかったと思いますが、楽しく授業を受けることができたというコメントが多かったので、とても嬉しかったです。改善すべきところとして、もっと学生を発言させるようにしたほうがいい点や、話し方をもっとゆっくりしたほうがいいという点などが挙げられたが、私も同感です。これからも学生全員が自信をもって発言できるような授業にしたいと考えております。
A033	1F0604	英語 L S 1 - 1	Benjamin Tutchter	Hi everyone, Thank you for your comments regarding my classes in the first semester. Firstly, I appreciate the majority of students trying very hard and being very patient both with myself and the circumstances. It has been an extremely difficult year for everyone as we all had to suddenly transition to new ways of teaching and studying that no-one was ready for. I personally strongly dislike this system of working, and I function much better in a classroom environment. I am neither trained or interested in working as an online teacher. Please imagine training as a nurse and then having to be a dentist. In regards to my teaching methods, I have done what I've been able to do in the limited and unique circumstances. I wish you well in your future studies. Ben Tutchter
A034	1F0605	英語 L S 1 - 1	Sam Bamkin	授業は全体Glexa/Zoomで行われましたので、評価の結果を見るで、学生たちはよく成長できたそうです。Zoomでも、グループワークを準備できる自信を持っております。が、学生のグループワークの取り組みプロセスを観察はちょっとしにくいので、難易のレブルを判断できるかどうか心配しておりました。結果が大丈夫そうです。
A035	1F0606	英語 L S 1 - 1	Marta Pijanowska	授業で扱っていたトピックは難しいものも多かったけど、学生の皆さんは、どのトピックでもとても積極的に参加してくださり、とても楽しい授業ができたと思います。
A036	1F0801	英語 R 2 - 1	皆川 健次郎	アンケートをありがとうございました。Zoomを使わなかったことが、うまくいかなかった原因だと思います。大学側が、Zoomを使うことにしていただいたので、Zoom使用の点は、改善できていると思います。授業資料も作成し、Zoomでの授業を行いたいと思います。、
A037	1F0802	英語 R 2 - 1	野村 美由紀	初めてのZoomによる遠隔授業で、私自身も授業の進め方に戸惑いながらの授業でした。1限の授業で、Zoomによるリアルタイムの授業でしたが、学生さんの方は、「生活のリズムが整った」という感想を頂いた点は良かったです。個別に質問を受けた内容を次回の授業で全員に説明したところが良かったとの評価でしたので、今後も続けていきたいです。出席の確認の仕方を改善した方が良いとの意見を頂いたので、後期は、授業開始時に一人一人Zoomへの参加状況を調べることに変更しました。訳出と小テストを受けるという作業により受動的な授業となってしまうところが改善点との事でしたが、訳出は個人個人の考えた訳をクラス全員の前で発表しているので、学生さん自身が能動的に活動を行っているときみなしても良いのではないかと思います。前期は板書もできず、パワーポイントも不使用で、Zoomの接続の悪化を恐れて画面共有もほとんど行わなかったため、視覚からの情報がなくて、その点は悪かったと反省しています。
A038	1F0803	英語 R 2 - 1	皆川 健次郎	アンケートをありがとうございました。Zoomを使わなかったことが、うまくいかなかった原因だと思います。大学側が、Zoomを使うことにしていただいたので、Zoom使用の点は、改善できていると思います。授業資料も作成し、Zoomでの授業を行いたいと思います。、

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A039	1F0804	英語 R 2 - 1	野村 美由紀	初めてのZoomによる遠隔授業を実施しまして、私自身も授業の進め方に戸惑いながらの授業でした。ZoomとGlexaによる資料提示とGlexaのよる小テストの組み合わせでしたが、受講の学生さんから、「概ね良かった」、「わかりやすかった」との意見を頂きましたのは、遠隔授業実施の不安が少しですが解消しました。Zoomによるリアルタイム授業で、質疑応答が即座にできる点は、私自身にとりましても良かったと思います。授業の進め方で、グループごとに分担を決めていまして、グループ内に欠席者や予習していない学生さんがいますと、事前学習をして出席している学生さんに負担が増えてしまう点は理解します。なるべく、授業に出席するように、事前学習するように、促すようにしていきたいと思います。
A040	1F1001	英語 W 2 - 1	関田 誠	オンデマンド授業の欠点と思われる、一方通行の授業になる傾向や、学生とのやりとりをする機会の不足が結果からうかがえる。学生の様子を見て授業ができないオンデマンドの弱点が露呈した結果と言える。ただし、有効回答数が2人のため正確な判断は難しい。 解決策の一つとしては、授業毎に学生に授業アンケートを書いてもらい、それを次の回の授業に反映させることが考えられるが、教材作成・録音（録画）の時間を考慮に入れると現実的とは言い難い。しかしながら、3回に1回程度のアンケートであれば実行可能だと思われる。
A041	1F1002	英語 W 2 - 1	関田 誠	学生とのやりとりをする機会の不足が結果からうかがえる。オンデマンドの欠点と言える部分である。しかしながら、20人中、有効回答数が3人のため正確な判断は難しい。もしかしたら回答数の少なさもオンライン授業の課題かもしれない。 解決策の一つとしては、オンデマンド授業であっても、メールやシステムを通してだけでなく、何回かに一回、Zoomなどを利用して、質問を直接受け付ける時間を設ければ学生とのやりとりの機会を増やすことは可能ではないかと思われる。
A042	1F1003	英語 W 2 - 1	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。これを励みに、さらに授業改善に取り組んでいきたいと思います。
A044	1F1400	英語文献を読む I	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。これを励みに、さらに授業改善に取り組んでいきたいと思います。
A045	1F1601	中国語 I	神谷 智幸	はじめに、今年度は例年とは比較できない特別な年だということをお断りしておきます。初めての大学生活で大きな不安を抱える中、授業の実施にご協力くださり、また大変よく頑張られたと思います。そのことに心より感謝いたします（授業改善アンケートの回答率が予想よりかなり低いのは残念でしたが）。 「中国語 I」は、このような年だからこそ「中国（語）」に対する決めつけや偏見を取り除くことに重点を置き、授業を実施してきました。不安がすこしでもやわらぐよう、個別にいてねいに連絡・対応することも心掛けました。アンケートの結果はおおむね全体平均を超えておりましたが、「この授業は自分にとって価値があった」「授業の内容は興味のあるものだった」「私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ」の項目に対してネガティブな回答が1～2名いました。専門領域とは異なり、選択していただいている以上、このような回答が出ないことを目指したいと思います。 対面授業で当たり前にできたことができないという制約は多くあったのですが、オンライン授業ならではのメリットもありました。個別のコメントでは、Zoomでの発音練習は満足度が高く、肯定的なご意見が多かったです。授業の教材ビデオに関しては「分かりやすかった」というご意見もあった一方、「時々音が小さい時があり発音が聞けない箇所」があったというコメントもありました。すべての教材は教員自身の機器で動作確認をしてからアップしておりましたが、受講生側での不具合にも即座に対応、解決できるよう改善したいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A046	1F1602	中国語Ⅰ	神谷 智幸	はじめに、今年度は例年とは比較できない特別な年だということをお断りしておきます。初めての大学生活で大きな不安を抱える中、授業の実施にご協力くださり、また大変よく頑張られたと思います。そのことに心より感謝いたします（授業改善アンケートの回答率が予想よりかなり低いのは残念でしたが）。 「中国語Ⅰ」は、このような年だからこそ「中国（語）」に対する決めつけや偏見を取り除くことに重点を置き、授業を実施してきました。不安がすこしでもやわらぐよう、個別にいてねいに連絡・対応することも心掛けました。アンケートの結果は全項目ともに全体平均を超えており、全員のご意見ではありませんが、教員と学生が連携し、授業がきちんと実施できていたことを示していると思います。 対面授業で当たり前にできていたことができないという制約は多くあったのですが、オンライン授業ならではのメリットもありました。個別のコメントでは、Zoomの発音練習は満足度が高く、肯定的なご意見が多かったです。講義動画に関しても「分かりやすかった」というご意見をいくつか頂きました。個別のコメントとしては、「期限が他の科目よりも短かった」「提出物・出席回数と成績評価の関係を説明してほしい」というご意見がありました。提出期限や成績評価については、事前に周知し、問題があれば調整できるように改善したいと思います。
A047	1F1801	フランス語Ⅰ	西脇 雅彦	アンケートの回答ありがとうございます。次の年度に活かしたいと思います。
A048	1F1802	フランス語Ⅰ	西脇 雅彦	アンケートの回答ありがとうございます。次の年度に活かしたいと思います。
A049	1G0101	基礎ゼミⅠ	渋谷 真樹	すべての項目で全体平均以上の評価をいただき、うれしいです。これまでこの授業に関わるいろいろな先生方が工夫してカリキュラムや教材をつくってこられたことや、コロナ禍での数少ないリアルタイムの授業だったことが、高評価の一因かと思います。これからも皆さんの探究力や関係形成力を高めるべく、励んでいきます。
A050	1G0102	基礎ゼミⅠ	川崎 修一	過分な評価をありがとうございます。これを励みに、さらに授業改善に取り組んでいきたいと思います。
A051	1G0103	基礎ゼミⅠ	逸見 功	
A052	1G0104	基礎ゼミⅠ	井上 明宏	教員も初めての基礎ゼミの遠隔授業で要領を得ないこともあり、いろいろ不手際がありましたが、辛抱して学修していただきたいと思います。レポートは、皆さんよく書いていました。当科目での学びを活かして、引き続き学びを積み重ねてください。
A056	1G0108	基礎ゼミⅠ	越後 敬子	入学したばかりで、しかも慣れないオンライン授業という環境の中で、よく努力していたと思います。図書館が使えず、パソコンによる文献調査しか行えませんでした。この経験はきっと今後の大学生活の調査・研究に大きく役立つものと思います。できれば教室で顔を合わせて話をしたかったですね。
A058	1G0110	基礎ゼミⅠ	白井 美穂	受講いただいた学生の皆様まずは、授業評価アンケート実施の周知が不十分で回答が3名しか得られなかったことを改善していきたいと思います。全体的に良い評価を頂いたのですからによりよい授業を行っていただけるようにしたいと思います。白井
A059	1G0111	基礎ゼミⅠ	佐藤 眞	・授業改善アンケートの提出者数（1名）、提出率（10%）が低かったのは残念です。・学生のコメントがありませんので、それに応えることはできませんが、「わかりやすい内容」を心がけていたのは伝わったように思います。・学生のみなさんは熱心に受講してくれました。
A060	1G0130	基礎ゼミⅠ	遠藤 公久	回答者が1名という少なさに驚いています。残念です。しかし、とても高評価をいただきありがとうございました。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A061	1H0101	人体の構造と機能Ⅰ	井上 明宏	・急遽、4月中の自習、5月以降も遠隔授業となり、教員側も対応に苦慮しました。オンデマンド課題とミニクイズでの学習がメインとなり、課題に忙殺された形になったようです。学ばなくてはならない内容は多々あり、それらを取捨選択していくよりは、初年時は広く浅く、まずは人体の構造と機能についてのイメージとフィーリングを自らの中に築いていくことが重要かと思います。細部については、普段触れないものについては覚えても忘れてしまうものですから、あまりこだわらず、新しい内容が出てきたときに、以前に学んだことを振り返りつつ、自身の知識体系を積み上げていき、イメージとフィーリングを固めていけば、応用力も身についてくると思います。
A062	1H0102	人体の構造と機能Ⅰ	井上 明宏	・急遽、4月中の自習、5月以降も遠隔授業となり、教員側も対応に苦慮しました。オンデマンド課題とミニクイズでの学習がメインとなり、課題に忙殺された形になったようです。学ばなくてはならない内容は多々あり、それらを取捨選択していくよりは、初年時は広く浅く、まずは人体の構造と機能についてのイメージとフィーリングを自らの中に築いていくことが重要かと思います。細部については、普段触れないものについては覚えても忘れてしまうものですから、あまりこだわらず、新しい内容が出てきたときに、以前に学んだことを振り返りつつ、自身の知識体系を積み上げていき、イメージとフィーリングを固めていけば、応用力も身についてくると思います。
A063	1H0201	人体の構造と機能Ⅱ	井上 明宏	・サプリメントセミナーにおいて、自習して自分なりに理解したことを他者に説明することで、自己学習を振り返ることを意識してもらいました。一方で、聞き手の方も、何もない状態で聞くのではなく、ある程度予習しておいた状態で相手の説明を聞き、適切な質問をするなどして、お互いで確認しあって理解を深めていくことを意識していただければと思いました。自習だけだと、なかなか自分の理解度が確認できないかと思います。・ミニクイズは、よくできている人もいれば、そうでない人もいました。教員の解説も掲載していますが、自分の言葉やイラストで復習、理解を進めると効果的かと思います。
A064	1H0202	人体の構造と機能Ⅱ	井上 明宏	・サプリメントセミナーにおいて、自習して自分なりに理解したことを他者に説明することで、自己学習を振り返ることを意識してもらいました。一方で、聞き手の方も、何もない状態で聞くのではなく、ある程度予習しておいた状態で相手の説明を聞き、適切な質問をするなどして、お互いで確認しあって理解を深めていくことを意識していただければと思いました。自習だけだと、なかなか自分の理解度が確認できないかと思います。・ミニクイズは、よくできている人もいれば、そうでない人もいました。教員の解説も掲載していますが、自分の言葉やイラストで復習、理解を進めると効果的かと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A065	1H0900	疾病の成り立ちと回復の促進VI	梅野 充	本科目についてはおおむね良好な評価を受けることができた。しかし提出率が非常に低く、改善を求める意見も散見されたことは課題である。 まず、提出率が9%と非常に低かった。学生から授業改善に向けて協力する姿勢を引き出すことができなかったためと考えられる。来年度には、アンケート提出をうながすとともに、その科目について語りたくなるように、授業の魅力を高めることにも努めたい。 選択式の設問への回答については、全項目で全体平均より科目平均が高いという結果を得ることができた。このことは昨年の反省をもとに、授業内容を絞り込んでポイントを明確化したことの効果が出たものと考えている。特に問6「この授業は自分にとって価値があった」に「強くそう思う」と回答した学生が69%にのぼったことは喜ばしい。（本科目に好意的な学生のみが回答した結果かもしれないが…。） 一方で講師の話し方については評価が低く、問16の自由記載にも「声がかかり聞き取りづらかった」との声があった。当方ではそれまでモバイルWiFiを使用していたものを授業開始後のタイミングで光ファイバーを導入して通信速度にはあまり問題なかったようである。ビデオでは学生の表情や様子を見ながら声やスピードを調整することができないために、こうした意見が出たものと思われる。来年度の授業形態は未確定だが、滑舌や話しかたについてはしっかりと意識していきたい。 またリアクションペーパーの提出を求めたせいか、授業に規定よりも時間が長かった、と感じた学生があったようだ。この点も余裕をもって取り組んでもらえるような時間配分に注意していきたい。 さらに学生からの質問などへの回答がスムーズでなかったことも反省点である。来年度はリアクションペーパーやGlexaを使用してのコミュニケーションに力を入れたい。 以上、本科目については特に講師の話しかたへの指摘があったものの、全体として良好な評価を得られたので、今後とも引き続き改善に努めたい。
A066	1H1100	リハビリテーション医学	森本 正	今年度はコロナウイルス感染症の影響で不慣れなオンライン授業になってしまいました。また授業回数も通常の8回が4回に減ったため駆け足にならざるを得ず、質問のための時間を十分にとれませんでした。次年度には改善したいと思います。
A067	1H1200	遺伝と遺伝カウンセリング	守田 美奈子	今回は131名中 9名の方にアンケートのご協力を頂きました。授業は分かりやすかったの項目がやや低めでしたが、遺伝の授業内容は専門的で難しい面も影響していたかと思います。アンケートからは、遺伝専門看護師の講義を聴けて良かったという声を頂きました。来年も納富先生からの講義をお願いする予定です。遠隔での授業なので自ら考える、話し合う等の方法に限界があり残念でしたが、来年は対面授業で議論ができることを祈って授業方法を工夫していきたいと思います。
A069	1I0101	看護学概論Ⅰ	川原 由佳里	大学生活が始まって、最初に行われる授業であり、加えて今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、急に遠隔授業の体制を整えるなど、さまざまな困難があり、双方に手探りで授業になりました。学習環境としては十分ではないなかでも、Teamsやチャットで他の学生の意見を聴いたり、発言したりするグループワークに関心を示していただいた方が多かったかと思います。今後もそのような取り組みを加えながら、学習が深まるように工夫してまいります。ご意見、ありがとうございました。
A070	1I0102	看護学概論Ⅰ	川原 由佳里	大学生活が始まって、最初に行われる授業であり、加えて今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、急に遠隔授業の体制を整えるなど、さまざまな困難があり、双方に手探りで授業になりました。学習環境としては十分ではないなかでも、Teamsやチャットで他の学生の意見を聴いたり、発言したりするグループワークに関心を示していただいた方が多かったかと思います。今後もそのような取り組みを加えながら、学習が深まるように工夫してまいります。ご意見、ありがとうございました。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A071	110300	看護関係法規	安部 陽子	建設的など意見をいただきありがとうございます。今回は、COVID-19の状況を踏まえ、オンデマンド型の授業に同時双方向型の討議を組み合わせた授業構成となりました。他の大学の授業で、掲示板による意見交換がうまくいき、学習効果も高かった経験がありました。そのため、最初はオンデマンド型で、グレクサ（LMS）上の掲示板による意見交換を計画しました。しかしながら、1回意見を掲示して終わりという学生さんが多く、なかなか「意見交換」になりませんでした。そこで、途中で同時双方向型の討議を組み入れました。今年度、COVID-19の感染拡大により、LMSやTeamsを用いた授業を行うことは想定外でした。よって、情報システムが万全とは言い難く、大学全体のシステムをダウンさせないために、同時双方向型の討議の時間を制限しました。事前課題の解答の掲示はタイミングが遅かったかもしれません。試行錯誤しながらの授業運営でしたが、来年度は皆さんのご意見や今年度の経験を踏まえ、授業を改善していきたいと考えます。
A072	1J0101	看護技術論Ⅰ	堀川 英起	看護技術論Ⅰに関して、アンケートに回答していただきありがとうございます。以下、それぞれの評価またはコメントにお答えします。 問8（シラバスに沿った授業が行われていたか）と問11（TeamsやGlexaでの質問しやすさ）について、「どちらともいえない」と回答されていた方がいらっしゃいました。今年度前期はすべてオンライン（講義はGlexa上のオンデマンド型、グループワークはTeams双方向）で授業は行われたため、学生の皆さんからは質問しにくかったことが考えられます。それぞれについて、以下の対応をいたします。 ・グループワークについては、補講として、12月25日の学内登校日のⅢ限に、希望者を対象とした対面でのグループワークを実施しました。 ・講義については、来年度は、質問しやすい状況を作れるように、双方のやりとりがしやすい方式を選択していきたいと思います。 今後も、学生の皆さんの興味関心が深まるような授業内容を構成していけるようにと考えています。貴重なご意見をいただきありがとうございました。
A073	1J0102	看護技術論Ⅰ	古城門 靖子	看護技術論Ⅰに関して、アンケートに回答していただきありがとうございます。以下、それぞれの評価またはコメントにお答えします。 問1～問14について、平均以上の評価をいただきました。今後も、学生の皆さんの興味関心が深まるような授業内容を構成していきたいと考えています。 問15（よいと思った点）については、「3回のグループワークを通じてグループワークの役割や大切さを学ぶことができた」というコメントをいただきました。今年度前期は対面でのグループワークがかなわなかったため、さらに補講として、12月25日の学内登校日のⅢ限に、希望者を対象とした対面でのグループワークを実施しました。 問16（改善したほうがよい点）は、特にコメントはありませんでした。 貴重なご意見をいただきありがとうございました。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A080	1K0101	看護援助論Ⅰ	細野 知子	アンケートへのご回答をありがとうございました。看護にとって基本的で重要な思考過程を学ぶこの看護援助論Ⅰを緊急事態下でどのように進めたらいいのか、科目責任者として毎回手探りで臨みました。初めてのオンライン授業で、教材一つひとつをつくるのに試行錯誤いたしました。そうした中で、皆さんからの率直な声を聞かせてもらったことが本当に助けになりました。すべての学生さんの要望には応えられませんが、少しでも学びやすい授業にできること、長期にわたる授業を皆さんとコミュニケーションしながら進めていけることを目指しました。担当してくださった先生方とも打ち合わせを重ねながら、皆さんの学修をしっかりと支援できているか検討しつつ進めましたので、アンケートでいただいたフィードバックを見て、少し安心致しました。しかし、課題もいくつかいただきました。グループにより演習の進め方が異なった点は次年度に活かしていきたいと思います。特に、今年度の前期は学生の皆さんも教員も通信環境が整いきらず、慣れないなかでの授業でしたので、Teamsの活用状況にばらつきが出てしまいご不便をおかけしてしまいました。Glexaのクイズでは解釈が揺れない問題づくりを心がけてまいります。教員による見解の異なりについては、教員間で共通理解を図って改善に努めたいと思います。一方、看護過程にはいくつかの解釈の可能性をもつという特徴もあります。看護過程の思考方法が一致することも重要ですが、相違によって検討した結果、新たな考えが生まれる場合もあります。学生の皆さんはそういった見解の相違に出会ったとき、ぜひ疑問を教員に教えてください。一緒に考えて答えを見つけていきましょう。これからの皆さんが、この看護過程の思考を活かして、さまざまな領域で看護の力をつけていかれることを願っております。
A081	1K0102	看護援助論Ⅰ	細野 知子	アンケートへのご回答をありがとうございました。看護にとって基本的で重要な思考過程を学ぶこの看護援助論Ⅰを緊急事態下でどのように進めたらいいのか、科目責任者として毎回手探りで臨みました。初めてのオンライン授業で、教材一つひとつをつくるのに試行錯誤いたしました。そうした中で、皆さんからの率直な声を聞かせてもらったことが本当に助けになりました。すべての学生さんの要望には応えられませんが、少しでも学びやすい授業にできること、長期にわたる授業を皆さんとコミュニケーションしながら進めていけることを目指しました。担当してくださった先生方とも打ち合わせを重ねながら、皆さんの学修をしっかりと支援できているか検討しつつ進めましたので、アンケートでいただいたフィードバックを見て、少し安心致しました。しかし、課題もいくつかいただきました。グループにより演習の進め方が異なった点は次年度に活かしていきたいと思います。特に、今年度の前期は学生の皆さんも教員も通信環境が整いきらず、慣れないなかでの授業でしたので、Teamsの活用状況にばらつきが出てしまいご不便をおかけしてしまいました。Glexaのクイズでは解釈が揺れない問題づくりを心がけてまいります。教員による見解の異なりについては、教員間で共通理解を図って改善に努めたいと思います。一方、看護過程にはいくつかの解釈の可能性をもつという特徴もあります。看護過程の思考方法が一致することも重要ですが、相違によって検討した結果、新たな考えが生まれる場合もあります。学生の皆さんはそういった見解の相違に出会ったとき、ぜひ疑問を教員に教えてください。一緒に考えて答えを見つけていきましょう。これからの皆さんが、この看護過程の思考を活かして、さまざまな領域で看護の力をつけていかれることを願っております。
A082	1K0201	看護援助論Ⅱ	千葉 京子	15名（22％）の方にご回答頂きました。ありがとうございます。 毎回、リフレクションペーパーの質問等について丁寧に回答があったとのコメントを頂き、嬉しく思います。授業の理解をより高めて頂けるよう努力いたします。 期末レポートの教示内容が曖昧であったとのご指摘がありました。記述頂きたい項目が明確に伝わるよう改善致します。 また、動画が長い時があったとのご指摘も頂きました。皆さんから頂きましたご意見を次年度に反映していきたいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A083	1K0202	看護援助論Ⅱ	千葉 京子	22名（32%）の方にご回答いただきました。ありがとうございます。資料に要点がまとめられていて見やすかったとコメント頂きました。引き続き、資料の工夫に努めたいと思います。期末レポートの教示内容が曖昧であったとのこと指摘がありました。記述頂きたい項目が明確に伝わるよう改善致します。また、講義動画の内容だけでなく、別の情報も加味した説明の要望もありました。次年度の講義動画の作成に反映していきたいと思います。
A084	1K0301	看護援助論Ⅲ	清田 明美	入学早々オンデマンド型での講義となり、孤独と不安の大きい中での学習は大変だったと思います。そのような中で、今年度はコロナ禍にあってまさに感染症の蔓延の時期に感染症のことを真剣に学んでくれたことをとてもうれしく思います。みなさんがクイズ形式を繰り返し行い、関連資料や動画を活用して学びを深めることができたことが確認できました。頂いたコメントを今後の授業に活かしていきたいと思います。
A085	1K0302	看護援助論Ⅲ	清田 明美	入学早々オンデマンド型での講義となり、孤独と不安の大きい中での学習は大変だったと思います。そのような中で、今年度はコロナ禍にあってまさに感染症の蔓延の時期に感染症のことを真剣に学んでくれたことをとてもうれしく思います。みなさんがクイズ形式を繰り返し行い、関連資料や動画を活用して学びを深めることができたことが確認できました。頂いたコメントを今後の授業に活かしていきたいと思います。
A086	1K0401	看護援助論Ⅳ	清田 明美	オンデマンド型での講義となり、孤独と不安の大きい中での学習は大変だったと思います。その中で、体験学習や動画などを活用しながら皆さんが積極的に学習し、理解につなげていたことが確認でき、よかったと思います。資料の見やすさやみなさんの疑問に答えるための場の準備など、頂いたコメントを今後の授業に活かしていきたいと思います。
A087	1K0402	看護援助論Ⅳ	清田 明美	オンデマンド型での講義となり、孤独と不安の大きい中での学習は大変だったと思います。その中で、体験学習や動画などを活用しながら皆さんが積極的に学習し、理解につなげていたことが確認でき、よかったと思います。資料の見やすさやみなさんの疑問に答えるための場の準備など、頂いたコメントを今後の授業に活かしていきたいと思います。
A088	1K0501	看護援助論Ⅴ	山内 朋子	26%の方々に提出していただき、ありがとうございました。前期は全科目がオンラインとなるなかで、本科目は1日に2コマ連続のこともありました。回答してくださった方々の出席率が100%であったこと、とても素晴らしいです。興味のある内容で意欲の向上につながったとコメントをいただきました。一方で、授業資料がダウンロードできない形式であったため、ノートテイクにとっても時間を要したとコメントをいただきました。適切な学修設定ができていなかったこと、申し訳ございません。資料形態や同時双方向型との併用など、次年度に活かしていきます。前期は学修がどうなるのだろうととても不安だったと思います。その中で、みなさんがとても意欲的に、積極的に学修してくれたことに感謝しています。Boardの書き込みやレポート内容は、とても素晴らしいかったです。その人にとっての活動と休息の意味を今後も考えてケアに活かしてください。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A089	1K0502	看護援助論Ⅴ	山内 朋子	45%の方々に提出していただき、ありがとうございました。前期は全科目がオンラインとなるなかで、本科目は1日に2コマ連続のこともありました。回答してくださった方々の出席率が100%であったこと、とても素晴らしいです。興味のある内容で意欲の向上につながったとコメントをいただきました。一方で、授業資料がダウンロードできない形式であったため、ノートテイクにとっても時間を要したとコメントをいただきました。適切な学修設定ができていなかったこと、申し訳ございません。資料形態や同時双方向型との併用など、次年度に活かしていきます。前期は学修がどうなるのだろうととても不安だったことと思います。その中で、みなさんがとても意欲的に、積極的に学修してくれたことに感謝しています。Boardの書き込みやレポート内容は、とても素晴らしいかったです。その人にとっての活動と休息の意味を今後も考えてケアに活かしてください。
A090	1K0601	看護援助論Ⅵ	新田 真弓	急遽初めてのオンライン・オンデマンド授業となったため、聞き取りにくいところや質問等への回答が十分に行えなかった点があり、申し訳ありませんでした。限られた環境の中で、皆さんが熱心に学習に取り組んでくれたことに支えられました。ご意見ありがとうございました。
A091	1K0602	看護援助論Ⅵ	新田 真弓	急遽初めてのオンライン・オンデマンド授業となったため、聞き取りにくいところや質問等への回答が十分に行えなかった点があり、申し訳ありませんでした。限られた環境の中で、皆さんが熱心に学習に取り組んでくれたことに支えられました。ご意見ありがとうございました。
A092	1K0701	看護援助論Ⅶ	古城門 靖子	看護援助論Ⅶに関して、コメントを寄せていただきありがとうございます。貴重なご意見をいただきありがとうございます。以下、それぞれの評価またはコメントにお答えします。問1～問14については、平均以上の評価をいただきました。今後も、学生の皆さんの興味関心が深まるような授業内容を構成していきたいと考えています。問15（よいと思った点）について、「自分の考えと照らし合わせながら考えることができるような講義となっていた」というコメントをいただきました。この点は、来年度以降も続けていきたいと思います。問16（改善したほうがよい点）は、特にありませんでした。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A093	1K0702	看護援助論Ⅶ	古城門 靖子	看護援助論Ⅶに関して、コメントを寄せていただきありがとうございます。貴重なご意見をいただきありがとうございます。以下、それぞれの評価またはコメントにお答えします。 問1～問14について、平均以上の評価をいただきました。今後も、学生の皆さんの興味関心が深まるような授業内容を構成していきたいと考えています。 問15（よいと思った点）では、「授業資料が穴埋め形式になっていたり等、分かりやすかった」「クイズや授業内容のフィードバックがあってよく理解できた」「自分で考えることが自然にできる授業であった」「質問の回答について、質問も書いてあり分かりやすかった」というコメントをいただきました。来年度以降も、評価してもらった点は続けていきたいと思っています。 問16（改善したほうがよい点）では、次の3点のコメントをもらいました。 ①定期試験代わりのレポート課題の内容が曖昧であった。 ②筆記試験代わりのレポートの入力が不便であった。 ③動画内で用いられていたスライドが授業資料になく不便であった。 ①②は、定期試験としてのレポートについてのご指摘です。来年度は、できうる限り対面での定期試験を行いたいと考えていますが、今年度と同様オンラインでの定期試験となった場合、①については、問題文を明確にするよう工夫します。②については、記述（入力）方法に注意を払い、学生の皆さんが慣れた方法になるよう検討します。③は、授業資料についてのご指摘です。学生の皆さんが予習復習しやすいように、動画内で用いたスライドで重要なものは、授業資料で確認できるような工夫をこらします。
A094	1L0201	精神保健看護学Ⅱ	堀井 湖浪	精神保健看護学Ⅱについて、アンケートへのご協力ありがとうございました。概ねよい評価をいただきました。改善したほうが良い点について、課題が負担であったというコメントを複数いただきました。授業は、事前学修、授業、事後学修を含め、おおよそ90分で構成しました。レポートなどの課題が多かったせいか、負担となっていたようです。途中でご意見をいただき、一部小テストに切り替えるなどの対応をさせていただきました。次年度は、授業を担当する教員間で検討し、工夫していきたいと考えています。
A095	1L0202	精神保健看護学Ⅱ	堀井 湖浪	精神保健看護学Ⅱについて、率直なコメントを寄せていただきありがとうございました。改善したほうが良い点について、課題が負担であったというコメントを複数いただきました。授業は、事前学修、授業、事後学修を含め、おおよそ90分で構成しました。レポートなどの課題が多かったせいか、負担となっていたようです。途中でご意見をいただいたため、一部小テストに切り替えるなどの対応をさせていただきました。次年度は、授業を担当する教員間で検討し、工夫していきたいと考えています。
A096	1M0101	発達看護学概論	江本 リナ	20名（29%）の方々にご回答いただきました。ポイント解説動画や質問時の対応などが良かったと挙げていただきました、ありがとうございます。資料の量や提示方法など、いただいた意見を次年度に活かしていきたいと思っています。本科目は乳児期から老年期まで幅広い発達について学修をしました。2年次後期以降の発達看護学の講義や実習とも関連がありますので、復習して今後の学修に活かしてください。
A097	1M0102	発達看護学概論	江本 リナ	22名（32%）の方々にご回答いただきました。イメージしやすい資料や他学生との意見交換ができたことなどが良かったと挙げていただきました、ありがとうございます。資料の量や提示方法など、いただいた意見を次年度に活かしていきたいと思っています。本科目は乳児期から老年期まで幅広い発達について学修をしました。2年次後期以降の発達看護学の講義や実習とも関連がありますので、復習して今後の学修に活かしてください。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A098	1M0200	発達看護学（成人期の看護）	本庄 恵子	授業評価にご協力をいただき、ありがとうございます。配布資料のわかりやすさ、MP4形式にした動画配信が巻き戻しができよかったというような意見をいただいたので、今後も続けて参ります。また、小テストや授業のフィードバックが、内容理解や復習に役立ったとのことでしたので、継続していきたいと思います。みなさんの意見を、今後の授業に生かしていきます。どうもありがとうございました。 本庄・三浦
A099	1M0400	発達看護学Ⅰ②	加藤 千穂	
A100	1M0601	発達看護学Ⅱ②	江本 リナ	授業評価アンケートの提出ありがとうございました。小児看護の分野は技術以外の外部コンテンツが少ない分野であるという特徴があり、みなさんの小児看護のイメージが難しい中ではありましたが、みなさんが学びを主体的に受講したことが伝わってきました。コメントをいただいた授業内容等については、みなさんの意見も活かし次年度に反映してまいります。テキストなどを用いたみなさんの主体的な学修を今後に活かしてください。
A101	1M0602	発達看護学Ⅱ②	江本 リナ	授業評価アンケートの提出ありがとうございました。初めてのオンライン講義、受講者全員の通信環境が整わない中、受講するみなさんが公平に授業を受けられるように検討した授業を心がけておりました。小児看護の分野は技術以外の外部コンテンツが少ない分野であるという特徴があり、みなさんの小児看護のイメージが難しい中ではありましたが、みなさんが学びを主体的に受講したことが伝わってきました。コメントをいただいた授業内容等については、みなさんの意見も活かし次年度に反映してまいります。
A102	1M0800	発達看護学Ⅲ②	千葉 京子	16名（11%）の方からご回答をいただきました。リアクションペーパーについては書きやすいというご意見を頂きましたが、質問を3つすることへの疑問もありました。疑問・意見・感想を3つ記入いただくように記していたのですが、説明文をより理解しやすいように修正致します。講義の理解を深められるよう、頂きました意見を次年度の改善につなげていこうと思います。
A103	1N0200	慢性期ケア	住谷 ゆかり	授業に関する率直なご意見をありがとうございました。今年度はオンデマンドという新たな方法での授業展開でしたが、皆さんが各講義の動画や資料などを効果的に活用し、慢性疾患をもつ対象者の理解を深めながら、新たな気づきや学びを得ていただけたようで良かったです。教員も試行錯誤で取り組んでまいりましたが、皆さんよりオンデマンド講義の受講に関する率直なご意見も頂き、今後の授業内容・方法の洗練に活かしていきたいと思っております。慢性期ケアの授業を通して考えたこと、学んだことを、今後の実習などで出会う人々へのケアにつなげていってください。
A104	1N0300	急性期ケア	三浦 英恵	授業に関するご意見をいただきありがとうございました。オンデマンドの講義に変更された中で、それぞれに一人で学修に取り組まれとても大変だったと思います。今回いただきましたご意見から、皆さんが真剣に取り組んでいらっしゃる事が伝わってまいりました。急性期ケアでは治療を受ける対象者の方の健康状態の変化が大きいことから、教員側が皆さんにお伝えしたいことが多く1つの講義に多くの内容が盛り込まれ、それも難しさを感じる部分につながっていたと思います。皆さんのご意見から、よりわかりやすい授業内容、方法を検討してまいりたいと思っております。急性期ケアの講義内容は今後の学習や対象者の方へのケアの基盤となる講義でもありますので今回の学びを活かしていけるよう、授業資料、事後資料の活用を期待しております。
A105	1N0400	緩和・終末期ケア	吉田 みつ子	オンデマンド型の授業の中で、どうしたらみなさんに私たちの経験などをお伝えできるかと考えながら取り組みました。毎回の皆さんからいただく授業へのコメントがとても励みになりました。皆さんからのコメントととおして対話できたこと、ほんとうに、一緒に授業を作ってくださったことに感謝しております。次年度の授業にも生かせるように取り組んでまいりたいと思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A109	1O0500	在宅看護学	石田 千絵	コロナ禍でのアクティブラーニングで大変だったと思います。学習自体の成果はとても高く、皆さんの能力の高さを実感した授業でした。いただいた意見の一部は、はじめから受講されていたら問題とされないものも含まれておりましたが、概ね、リモート学習での課題として次年度に活かしていきたいと考えております。4年生から国家試験の質問が来ていますが、その質問内容はまさにこの科目で学べた内容でした。ぜひ、国家試験の過去問題を見直して、皆様のより良い将来に活かしてください。
A110	1P0200	看護管理学Ⅱ	安部 陽子	授業評価アンケートへのご意見をいただきありがとうございます。本学では、事前課題90分、授業90分、事後課題90分の学修時間で1回分とし、これを8回で1単位として授業を構成していると思います。学生さんの学修時間に応じて、課題の量については、調整していきたいと考えます。また、学修時間の考え方についても、必要に応じて説明していきたいと考えます。
A111	1P0500	看護教育方法	西田 朋子	遠隔授業になり、落ち着かない状況の中での履修有難うございました。またこの科目は遠隔授業が開始される前に、すでに授業回数のほとんどを消化するような状況にあり、今年度履修して下さった皆様にはお詫びします。少しでも例年の内容と近づくように努力しましたが、資料配信だけでは限界もあったかもしれません。それでも少しでも皆さまの理解につながっていたら嬉しく思います。アンケート提出は3割に満たない状況で残念でしたが、提出して下さった皆様からは概ね良い評価をいただきました。どのような授業展開になっても、履修者の皆さまの学習意欲につながるような授業にしていきたいと思います。ありがとうございました。
A112	1Q0100	応用看護学特論Ⅰ①	安部 陽子	この科目について、高い評価をいただきありがとうございます。選択科目であるがゆえに高い評価をいただけた可能性はあります。しかし、ゲストスピーカーによる講義やフィールドワーク（今年度はオンライン上でしたが）などがある、楽しい科目だと思います。より多くの学生さんに履修していただけるように努力していきたいと考えます。COVID-19の感染拡大下においても、授業運営に多大なご協力をいただいた、日本赤十字社医療センターの方に厚くお礼を申し上げます。
A113	1Q0200	応用看護学特論Ⅰ②	齋藤 英子	ご意見ありがとうございます。今年はリモート双方向で行いましたが、図書館等に行きづらい中、最新の情報を適切な場所から入手してプレゼンテーションを組み立てられており、毎回関心しておりました。また、グループや全体討議の際にも、プレゼンター以外の方々の意見にもキラリと光るものがあり、関心を寄せて調べて授業に臨んでくださっていることが嬉しく、みなさんの議論の中から私もたくさん新しい考えを学ばせていただきました。webが繋がりにくかったり、プレゼンテーション資料をご自身で提示しづらかった時もありましたので、システム運用も含めて次回の課題としていきたいと思います。
A115	1Q0600	応用看護学特論Ⅱ②	坂口 千鶴	皆様からの評価や貴重なコメント、ありがとうございました。新型コロナウイルス感染拡大の中で、ご自身を振り返る機会となり、またクラスの方ともつながりを感じる癒しの場になればと思っておりました。私自身も皆様の考えや思いに触れることができ、とても有意義な場となりました。また、来年度の授業に活かしていきたいと思います。よろしくお願い致します。
A116	1R0100	国際看護学Ⅰ	赤井 智子	コロナ禍で、様々な事が変更になってすぐの授業でしたので、皆さんがGlexaで混乱しないように、シンプルな授業のつくりをしていました。動画では、海外派遣の際の写真を多く使用していましたが、海外での活動がイメージできたという反響が多く皆さんのニーズに応えられたのはとても良かったです。Teamsでの授業ができない時期でしたので、皆さんからの質問には、翌週に文書で回答する形やフォーラムを開設していましたが、質問しやすい環境としては、TeamsやZoomでのチャット機能が利用できると、より多くの質問が出て、活発なディスカッションができたのではないかと思います。現在は通信環境が整ってきているので、今後は改善可能かと思われます。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A117	1R0500	災害看護論Ⅱ	赤井 智子	前期のコロナ禍で様々なことが変更となり、Glexaによる授業が始まってすぐの科目でしたので、学生の皆さんが、新たな授業のすすめ方を理解してもらえるように工夫しながら実施させていただきました。 オンデマンドでの授業で、動画による配信であったため、動画の作成について慣れない部分もありご迷惑をおかけしたかもしれませんが、皆さんのご意見を伺いながら少しずつ修正をさせていただいたおかげで、ニーズに合うものとなっていて良かったです。 Teamsでのライブ授業が制限されている中での実施でしたので、ライブでの説明が欲しいと思われた方もおられるようですが、現在は通信環境が整ってきているので、今後は様々な方法での対応ができるのではないかと考えています。
A123	1U0200	公衆衛生看護管理論	吉川 悦子	改善アンケートの回答をありがとうございました。また、COVID-19禍での授業進行であり、様々なご不便や先行きの見えなさがあったかと思いますが、真摯に授業に取り組んでいただきました。自由記載でいただいた意見については次年度の授業改善に活かしていきたいと思います。

全体集計結果

科目区分	演習	履修登録者数	853	提出者数	89
科目数	14	未提出者数	764	提出率	10%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

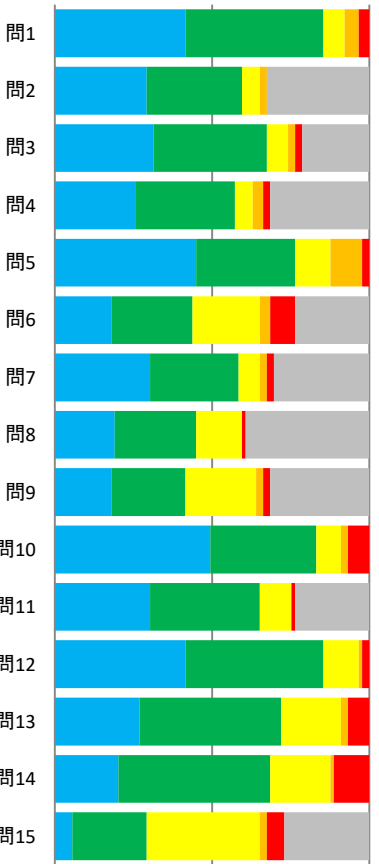
全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
			5	4	3	2	1	0		
			強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.16	37(42%)	39(44%)	6(7%)	4(4%)	3(3%)	-	0	89
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.28	26(29%)	27(30%)	5(6%)	2(2%)	0(0%)	29(33%)	0	89
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.17	28(31%)	32(36%)	6(7%)	2(2%)	2(2%)	19(21%)	0	89
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.10	23(26%)	28(31%)	5(6%)	3(3%)	2(2%)	28(31%)	0	89
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.07	40(45%)	28(31%)	10(11%)	9(10%)	2(2%)	-	0	89
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	3.56	16(18%)	23(26%)	19(21%)	3(3%)	7(8%)	21(24%)	0	89
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.18	27(30%)	25(28%)	6(7%)	2(2%)	2(2%)	27(30%)	0	89
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.02	17(19%)	23(26%)	13(15%)	0(0%)	1(1%)	35(39%)	0	89
9	演習の時間配分は適切だった。	3.77	16(18%)	21(24%)	20(22%)	2(2%)	2(2%)	28(31%)	0	89
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.17	44(49%)	30(34%)	7(8%)	2(2%)	6(7%)	-	0	89
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.22	27(30%)	31(35%)	9(10%)	0(0%)	1(1%)	21(24%)	0	89
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.21	37(42%)	39(44%)	10(11%)	1(1%)	2(2%)	-	0	89
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	3.83	24(27%)	40(45%)	17(19%)	2(2%)	6(7%)	-	0	89
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.65	18(20%)	43(48%)	17(19%)	1(1%)	10(11%)	-	0	89
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.29	5(6%)	21(24%)	32(36%)	2(2%)	5(6%)	24(27%)	0	89

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

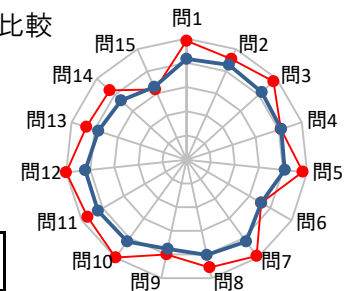
科目コード	1J0301	科目名	看護技術論Ⅱ②	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	69	提出者数	11
						未提出者数	58	提出率	16%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

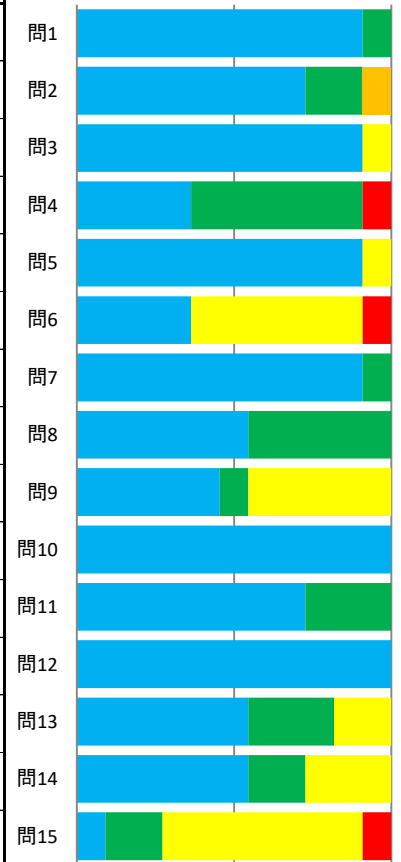
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.45
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.91	4.16	10(91%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	11
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.55	4.28	8(73%)	2(18%)	0(0%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.82	4.17	10(91%)	0(0%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.09	4.10	4(36%)	6(55%)	0(0%)	0(0%)	1(9%)	0(0%)	0	11
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.82	4.07	10(91%)	0(0%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	-	0	11
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	3.55	3.56	4(36%)	0(0%)	6(55%)	0(0%)	1(9%)	0(0%)	0	11
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.91	4.18	10(91%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.55	4.02	6(55%)	5(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	演習の時間配分は適切だった。	4.00	3.77	5(45%)	1(9%)	5(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.17	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	11
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.73	4.22	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.21	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	11
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.36	3.83	6(55%)	3(27%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	-	0	11
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.27	3.65	6(55%)	2(18%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	-	0	11
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.18	3.29	1(9%)	2(18%)	7(64%)	0(0%)	1(9%)	0(0%)	0	11

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

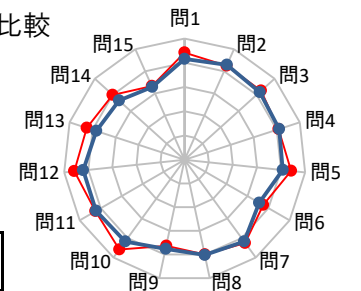
科目コード	1J0302	科目名	看護技術論Ⅱ②	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	69	提出者数	12
						未提出者数	57	提出率	17%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

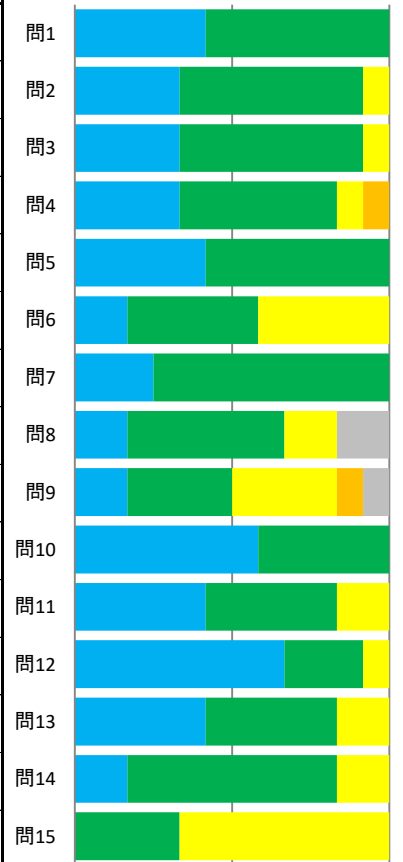
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.14
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.42	4.16	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.25	4.28	4(33%)	7(58%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.25	4.17	4(33%)	7(58%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.08	4.10	4(33%)	6(50%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.42	4.07	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	3.75	3.56	2(17%)	5(42%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.25	4.18	3(25%)	9(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.00	4.02	2(17%)	6(50%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	2(17%)	0	12
9	演習の時間配分は適切だった。	3.64	3.77	2(17%)	4(33%)	4(33%)	1(8%)	0(0%)	1(8%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.58	4.17	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.25	4.22	5(42%)	5(42%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.58	4.21	8(67%)	3(25%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.25	3.83	5(42%)	5(42%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.00	3.65	2(17%)	8(67%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.33	3.29	0(0%)	4(33%)	8(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

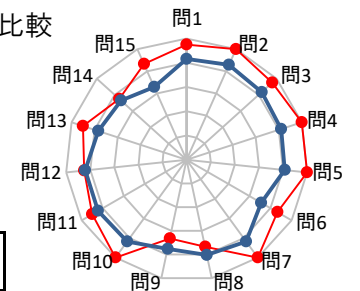
科目コード	1J0401	科目名	看護技術論Ⅲ①	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	71	提出者数	4
						未提出者数	67	提出率	6%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

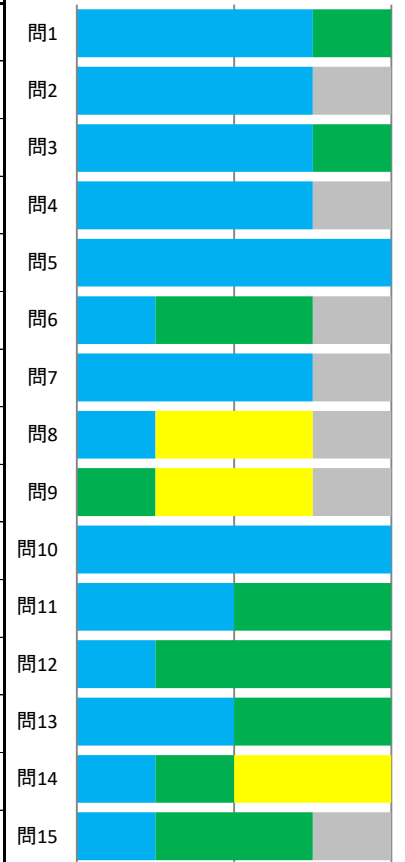
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.49
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.75	4.16	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5.00	4.28	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.75	4.17	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5.00	4.10	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	5.00	4.07	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.33	3.56	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5.00	4.18	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	3.67	4.02	1(25%)	0(0%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
9	演習の時間配分は適切だった。	3.33	3.77	0(0%)	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.17	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.50	4.22	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.25	4.21	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.50	3.83	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.75	3.65	1(25%)	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.33	3.29	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

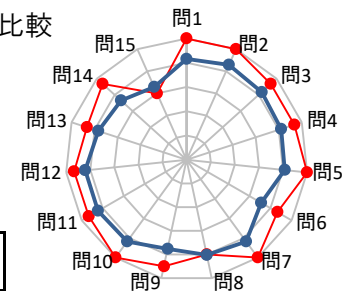
科目コード	1J0402	科目名	看護技術論Ⅲ①	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	72	提出者数	3
						未提出者数	69	提出率	4%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.58
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.16	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5.00	4.28	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.67	4.17	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.67	4.10	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	5.00	4.07	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.33	3.56	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5.00	4.18	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.00	4.02	1(33%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
9	演習の時間配分は適切だった。	4.50	3.77	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.17	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.67	4.22	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.21	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.33	3.83	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.67	3.65	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.00	3.29	0(0%)	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

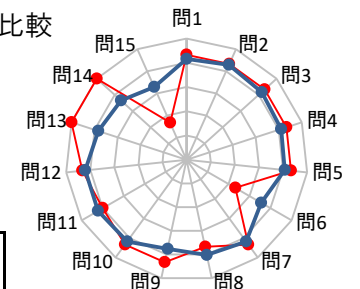
科目コード	1J0601	科目名	看護技術論Ⅲ③	担当教員	吉田 みつ子	履修登録者数	70	提出者数	3
						未提出者数	67	提出率	4%

* 集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

* 選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

赤色: 科目平均
青色: 全体平均



設問平均	4.04
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.16	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.33	4.28	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.33	4.17	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.33	4.10	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	4.33	4.07	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	2.33	3.56	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0	3
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.33	4.18	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	3.67	4.02	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	演習の時間配分は適切だった。	4.33	3.77	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.17	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.00	4.22	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.21	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5.00	3.83	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	5.00	3.65	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	1.67	3.29	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0	3

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

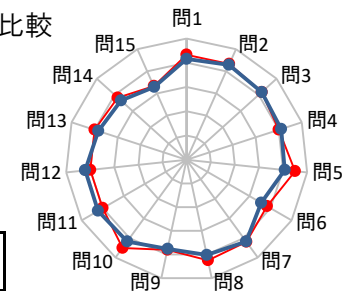
科目コード	1J0602	科目名	看護技術論Ⅲ③	担当教員	吉田 みつ子	履修登録者数	69	提出者数	6
						未提出者数	63	提出率	9%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

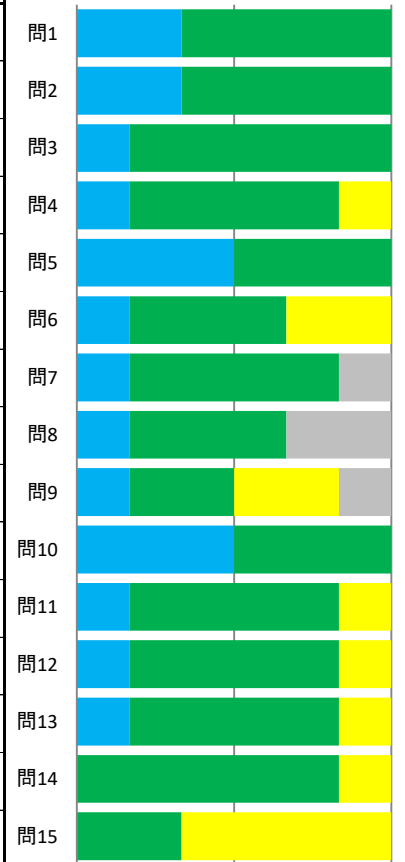
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.07
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.16	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.33	4.28	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.17	4.17	1(17%)	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.00	4.10	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.50	4.07	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	3.83	3.56	1(17%)	3(50%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.20	4.18	1(17%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.25	4.02	1(17%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(33%)	0	6
9	演習の時間配分は適切だった。	3.80	3.77	1(17%)	2(33%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.17	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.00	4.22	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.21	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.00	3.83	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.83	3.65	0(0%)	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.33	3.29	0(0%)	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

科目コード	1N0601	科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	69	提出者数	12
						未提出者数	57	提出率	17%

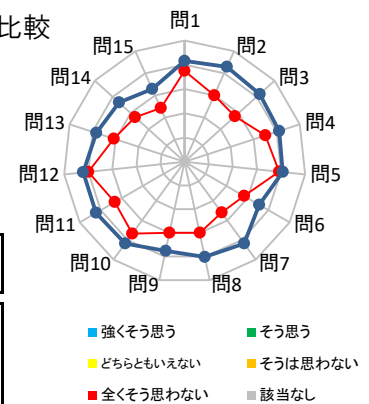
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

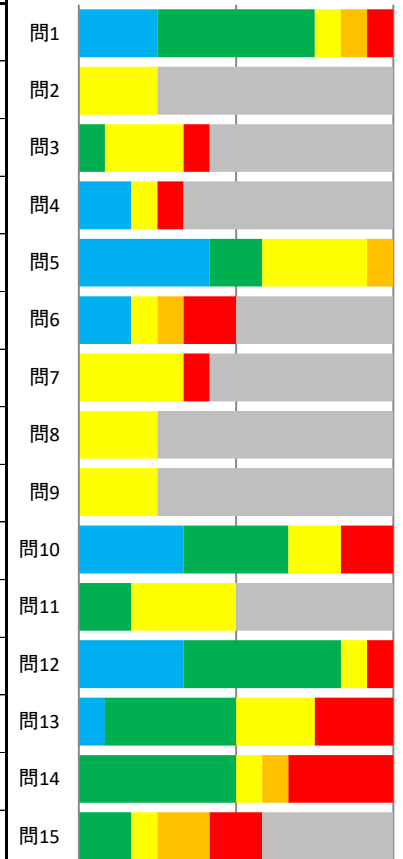
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	3.30
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.75	4.16	3(25%)	6(50%)	1(8%)	1(8%)	1(8%)	-	0	12
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	3.00	4.28	0(0%)	0(0%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	9(75%)	0	12
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	2.80	4.17	0(0%)	1(8%)	3(25%)	0(0%)	1(8%)	7(58%)	0	12
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	3.50	4.10	2(17%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	1(8%)	8(67%)	0	12
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	3.92	4.07	5(42%)	2(17%)	4(33%)	1(8%)	0(0%)	-	0	12
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	2.83	3.56	2(17%)	0(0%)	1(8%)	1(8%)	2(17%)	6(50%)	0	12
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	2.60	4.18	0(0%)	0(0%)	4(33%)	0(0%)	1(8%)	7(58%)	0	12
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	3.00	4.02	0(0%)	0(0%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	9(75%)	0	12
9	演習の時間配分は適切だった。	3.00	3.77	0(0%)	0(0%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	9(75%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.67	4.17	4(33%)	4(33%)	2(17%)	0(0%)	2(17%)	-	0	12
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	3.33	4.22	0(0%)	2(17%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	6(50%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.21	4(33%)	6(50%)	1(8%)	0(0%)	1(8%)	-	0	12
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	3.08	3.83	1(8%)	5(42%)	3(25%)	0(0%)	3(25%)	-	0	12
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	2.75	3.65	0(0%)	6(50%)	1(8%)	1(8%)	4(33%)	-	0	12
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	2.43	3.29	0(0%)	2(17%)	1(8%)	2(17%)	2(17%)	5(42%)	0	12



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

科目コード	1N0602	科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	68	提出者数	6
						未提出者数	62	提出率	9%

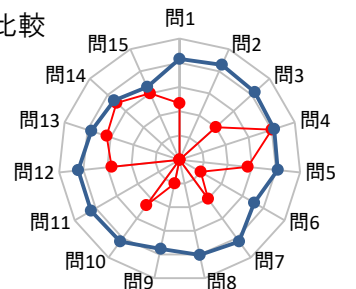
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

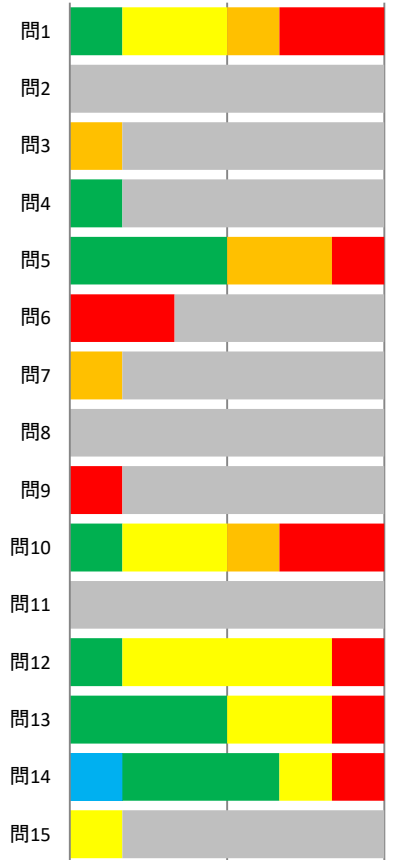
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	2.70
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	2.33	4.16	0(0%)	1(17%)	2(33%)	1(17%)	2(33%)	-	0	6
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	0.00	4.28	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	6(100%)	0	6
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	2.00	4.17	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	5(83%)	0	6
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.00	4.10	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	5(83%)	0	6
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	2.83	4.07	0(0%)	3(50%)	0(0%)	2(33%)	1(17%)	-	0	6
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	1.00	3.56	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(33%)	4(67%)	0	6
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	2.00	4.18	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	5(83%)	0	6
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	0.00	4.02	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	6(100%)	0	6
9	演習の時間配分は適切だった。	1.00	3.77	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	5(83%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	2.33	4.17	0(0%)	1(17%)	2(33%)	1(17%)	2(33%)	-	0	6
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	0.00	4.22	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	6(100%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	2.83	4.21	0(0%)	1(17%)	4(67%)	0(0%)	1(17%)	-	0	6
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	3.17	3.83	0(0%)	3(50%)	2(33%)	0(0%)	1(17%)	-	0	6
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.50	3.65	1(17%)	3(50%)	1(17%)	0(0%)	1(17%)	-	0	6
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.00	3.29	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	5(83%)	0	6

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

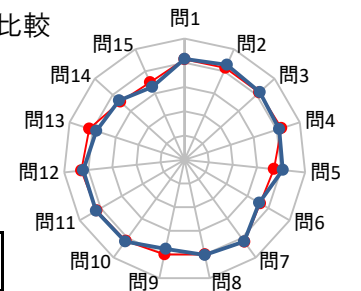
科目コード	1R0600	科目名	災害看護活動論 I	担当教員	赤井 智子	履修登録者数	94	提出者数	7
						未提出者数	87	提出率	7%

* 集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

* 選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

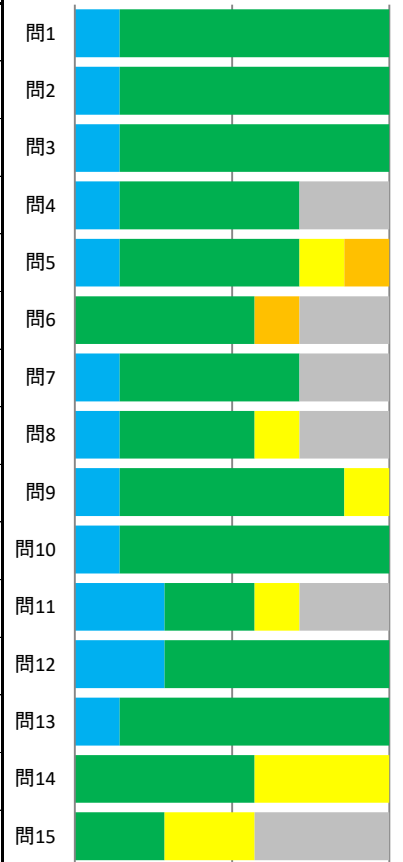
赤色: 科目平均
青色: 全体平均



設問平均	4.01
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.14	4.16	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	7
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.14	4.28	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.14	4.17	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.20	4.10	1(14%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(29%)	0	7
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	3.71	4.07	1(14%)	4(57%)	1(14%)	1(14%)	0(0%)	-	0	7
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	3.60	3.56	0(0%)	4(57%)	0(0%)	1(14%)	0(0%)	2(29%)	0	7
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.20	4.18	1(14%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(29%)	0	7
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.00	4.02	1(14%)	3(43%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	2(29%)	0	7
9	演習の時間配分は適切だった。	4.00	3.77	1(14%)	5(71%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.14	4.17	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	7
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.20	4.22	2(29%)	2(29%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	2(29%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.29	4.21	2(29%)	5(71%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	7
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.14	3.83	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	7
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.57	3.65	0(0%)	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	-	0	7
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.50	3.29	0(0%)	2(29%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	3(43%)	0	7

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

科目コード	1R0800	科目名	災害看護活動論Ⅲ	担当教員	織方 愛	履修登録者数	10	提出者数	2
						未提出者数	8	提出率	20%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

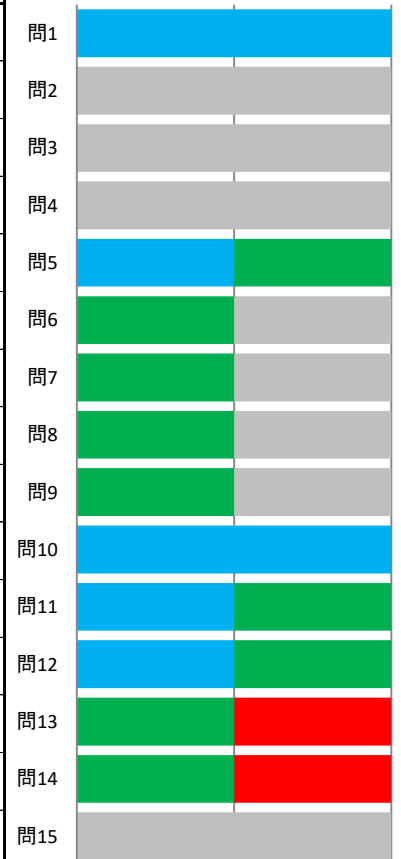
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.06
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.16	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	0.00	4.28	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	0.00	4.17	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	0.00	4.10	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.50	4.07	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.00	3.56	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.00	4.18	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.00	4.02	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
9	演習の時間配分は適切だった。	4.00	3.77	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.17	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.50	4.22	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.21	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	2.50	3.83	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	-	0	2
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	2.50	3.65	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	-	0	2
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	0.00	3.29	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

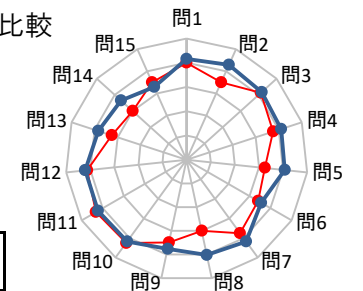
科目コード	1T0101	科目名	研究方法論 I	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	80	提出者数	8
						未提出者数	72	提出率	10%

* 集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

* 選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

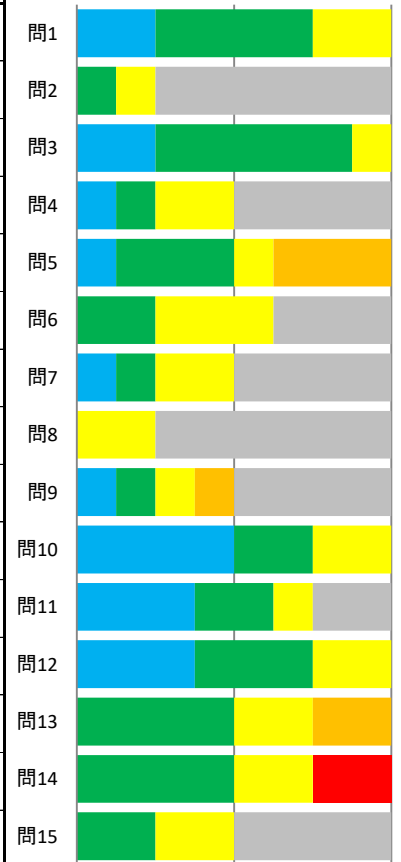
赤色: 科目平均
青色: 全体平均



設問平均	3.70
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.16	2(25%)	4(50%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	-	0	8
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	3.50	4.28	0(0%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	6(75%)	0	8
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.13	4.17	2(25%)	5(63%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	3.75	4.10	1(13%)	1(13%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	4(50%)	0	8
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	3.25	4.07	1(13%)	3(38%)	1(13%)	3(38%)	0(0%)	-	0	8
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	3.40	3.56	0(0%)	2(25%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	3(38%)	0	8
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	3.75	4.18	1(13%)	1(13%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	4(50%)	0	8
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	3.00	4.02	0(0%)	0(0%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	6(75%)	0	8
9	演習の時間配分は適切だった。	3.50	3.77	1(13%)	1(13%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	4(50%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.25	4.17	4(50%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	-	0	8
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.33	4.22	3(38%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	2(25%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.13	4.21	3(38%)	3(38%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	-	0	8
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	3.25	3.83	0(0%)	4(50%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	-	0	8
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.00	3.65	0(0%)	4(50%)	2(25%)	0(0%)	2(25%)	-	0	8
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.50	3.29	0(0%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	4(50%)	0	8

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

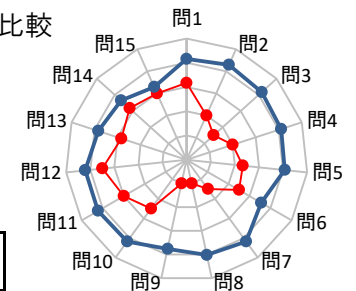
科目コード	1T0102	科目名	研究方法論 I	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	72	提出者数	6
						未提出者数	66	提出率	8%

* 集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

* 選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

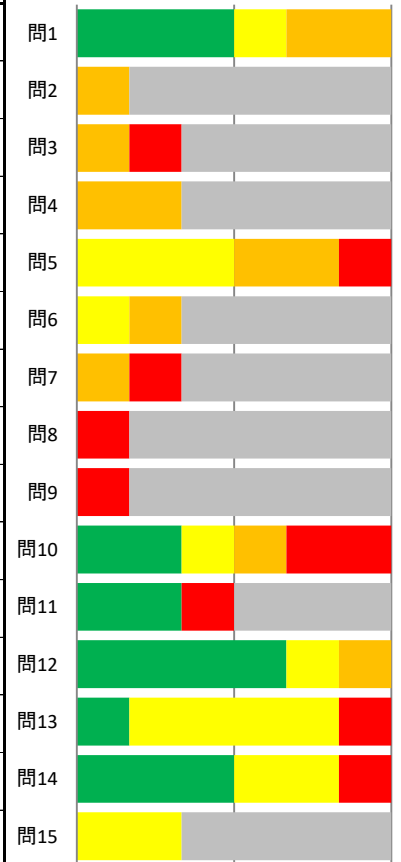
赤色: 科目平均
青色: 全体平均



設問平均	2.67
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.17	4.16	0(0%)	3(50%)	1(17%)	2(33%)	0(0%)	-	0	6
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	2.00	4.28	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	5(83%)	0	6
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	1.50	4.17	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	1(17%)	4(67%)	0	6
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	2.00	4.10	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(33%)	0(0%)	4(67%)	0	6
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	2.33	4.07	0(0%)	0(0%)	3(50%)	2(33%)	1(17%)	-	0	6
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	2.50	3.56	0(0%)	0(0%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	4(67%)	0	6
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	1.50	4.18	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	1(17%)	4(67%)	0	6
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	1.00	4.02	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	5(83%)	0	6
9	演習の時間配分は適切だった。	1.00	3.77	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	5(83%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	2.50	4.17	0(0%)	2(33%)	1(17%)	1(17%)	2(33%)	-	0	6
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	3.00	4.22	0(0%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	3(50%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.50	4.21	0(0%)	4(67%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	-	0	6
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	2.83	3.83	0(0%)	1(17%)	4(67%)	0(0%)	1(17%)	-	0	6
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.17	3.65	0(0%)	3(50%)	2(33%)	0(0%)	1(17%)	-	0	6
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.00	3.29	0(0%)	0(0%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	4(67%)	0	6

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

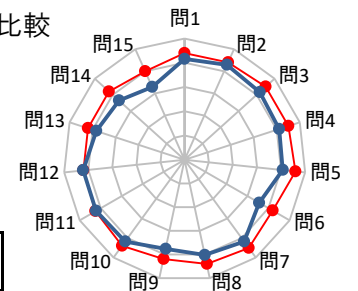
科目コード	1U0400	科目名	公衆衛生看護活動論演習 I	担当教員	吉川 悦子	履修登録者数	20	提出者数	5
						未提出者数	15	提出率	25%

* 集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

* 選択肢について
5: 強くそう思う
4: そう思う
3: どちらともいえない
2: そうは思わない
1: 全くそう思わない
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

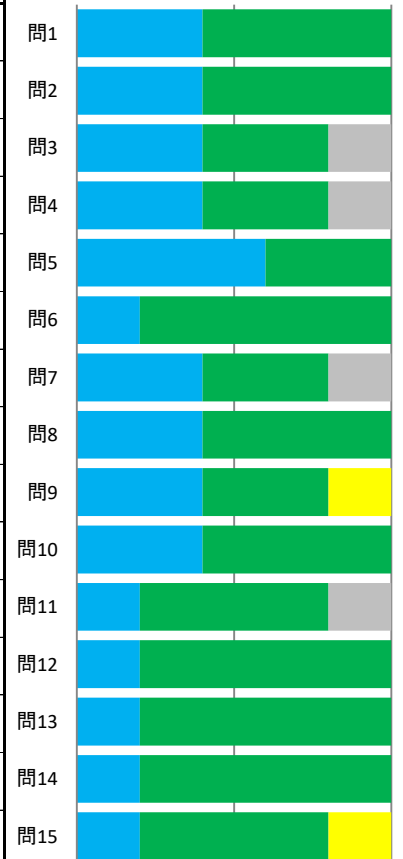
赤色: 科目平均
青色: 全体平均



設問平均	4.32
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.40	4.16	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.40	4.28	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.50	4.17	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(20%)	0	5
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.50	4.10	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(20%)	0	5
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.60	4.07	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.20	3.56	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.50	4.18	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(20%)	0	5
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.40	4.02	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	演習の時間配分は適切だった。	4.20	3.77	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.40	4.17	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.25	4.22	1(20%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(20%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.20	4.21	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.20	3.83	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.20	3.65	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.00	3.29	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(演習)

日本赤十字看護大学

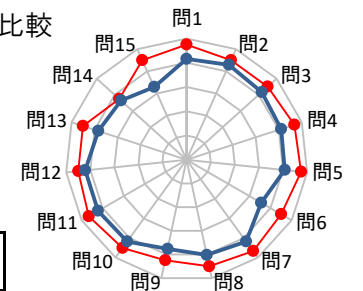
科目コード	1U0500	科目名	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	担当教員	月野木 ルミ	履修登録者数	20	提出者数	4
						未提出者数	16	提出率	20%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、演習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.49
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.75	4.16	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.50	4.28	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.50	4.17	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.67	4.10	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.75	4.07	3(75%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.50	3.56	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.67	4.18	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.50	4.02	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	演習の時間配分は適切だった。	4.25	3.77	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.17	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.67	4.22	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.21	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.50	3.83	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	4
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.75	3.65	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	1(25%)	-	0	4
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.50	3.29	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A074	1J0301	看護技術論Ⅱ②	樋口 佳栄	問1～問14について、平均以上の評価をいただきました。今後も、学生の皆さんの興味関心が深まるような授業内容を構成していきたいと考えています。
A075	1J0302	看護技術論Ⅱ②	樋口 佳栄	問15（よいと思った点）については、「3回のグループワークを通じてグループワークの役割や大切さを学ぶことができた」というコメントをいただきました。今年度前期は対面でのグループワークがかなわなかったため、さらに補講として、12月25日の学内登校日のⅢ限に、希望者を対象とした対面でのグループワークを実施しました。
A076	1J0401	看護技術論Ⅲ①	樋口 佳栄	問16（改善したほうがよい点）は、特にコメントはありませんでした。
A077	1J0402	看護技術論Ⅲ①	樋口 佳栄	貴重なご意見をいただきありがとうございました。
A078	1J0601	看護技術論Ⅲ③	吉田 みつ子	皆さんが毎回、一生懸命に授業に取り組んで、授業ノートを書いておられる姿勢に、教員一同、ほんとうに感謝しておりました。前期中には、実際に技術演習を行うことができませんでしたが、3月に演習を計画しております。スケジュール・内容が決まり次第、お知らせしますので、ぜひご参加ください。
A079	1J0602	看護技術論Ⅲ③	吉田 みつ子	皆さんが毎回、一生懸命に授業に取り組んで、授業ノートを書いておられる姿勢に、教員一同、ほんとうに感謝しておりました。前期中には、実際に技術演習を行うことができませんでしたが、3月に演習を計画しております。スケジュール・内容が決まり次第、お知らせしますので、ぜひご参加ください。
A106	1N0601	健康レベル別看護学演習Ⅱ	江本 リナ	授業改善アンケートの提出ありがとうございました。小児看護のイメージが難しい中ではありましたが、みなさんが学びを主体的に受講したことが伝わってきました。特に、フィードバック資料を活用することで実習準備に役立てられたと思います。学内で実践ができない状況により学びを支援することが難しい場面もあったことと思いますが、今後この授業で学んだことは、実習で復習することで深い学びが得られるよう担当教員一同取り組んでまいります。
A107	1N0602	健康レベル別看護学演習Ⅱ	江本 リナ	授業改善アンケートの提出ありがとうございました。小児看護のイメージが難しい中ではありましたが、みなさんが学びを主体的に受講したことが伝わってきました。特に、フィードバック資料を活用することで実習準備に役立てられたと思います。学内で実践ができない状況により学びを支援することが難しい場面もあったことと思いますが、今後この授業で学んだことは、実習で復習することで深い学びが得られるよう担当教員一同取り組んでまいります。
A118	1R0600	災害看護活動論Ⅰ	赤井 智子	DIGでは、大学の周囲を地区探索することができず、その代わりにPC上で様々な情報を持ち寄りながら地図を作成をするという新たな試みとなりました。Teamsでの授業が解禁されたばかりでしたので、戸惑った方も多かったかもしれませんが、GWでは久々に友人との会話ができて、楽しい場が提供できたのではないかと思います。ただ、このTeamsでのGWという高いハードルの中で、自分たちで役割分担を決めて進行していくというのは大変だったかもしれませんが、コミュニケーションの大切さや、グループダイナミクスを学んだのではないかと思います。赤十字の救護技術を学ぶ演習では、できるだけ対面で授業が受けられるように日程を先延ばしにしましたが、最終的には今年度は遠隔での授業となってしまったので皆さんも残念だったと思います。この授業では、東京都支部の方が説明しながら、技術や物品の使い方を紹介する形になっていました。この通常の方法ですとやや一方的なので、チャットで皆さんからの質問や要望を聞きながら、臨機応変な見せ方ができれば実際に参加しているような臨場感がもてたかもしませんので、今後は状況に応じて改善していければと考えております。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A119	1R0800	災害看護活動論Ⅲ	織方 愛	授業評価をありがとうございます。頂いたコメントを基に今年度の良かった点を活かし、改善点は改善し、来年度のより良い授業に活用します。この授業は、災害時のこころのケアの知識・技術を参加型で学べる唯一の授業でしたが、今年度はオンデマンド型となりました。良かった点としてチャットで意見交換をできたことと、開設期間が長めなところ、ディスカッションを通して多くの意見が聞けたこと、受講している授業の中で唯一ディスカッションを取り入れていた授業であり学生や教員と意見交換を重ねることが出来たことは学びを深めるものであったと感じた、ディスカッションを通して繋がりを感じられた、等のご意見を頂きました。ディスカッションやフィードバックの場として、フォーラムを次回の授業まで1週間開設し、学生・教員のディスカッションを進めたことや次回の授業までにはリフレクションペーパー内の質問への回答をアップロードすること等に工夫したことによって、こうした評価をいただけたと思います。オンデマンド講義形式であっても、皆さんとの双方向性を確保するためにこうした工夫を続けたいと思います。いっぽう、改善点として、時間が10分ほど延長してしまうことがありました。リフレクションペーパーに記入する時間も見積もって、定刻に終了できるよう改善していきます。また、予習復習をしていないという回答がありました。皆さんがリフレクションペーパーに記入したり、それに対する回答を読んだり、Forumへ書き込む時間も予復習に含まれると思いますので合計すると1時間以上の予復習時間を確保できているものと思います。今後は予復習を進めるための教材の紹介などもしていければと思います。
A120	1T0101	研究方法論Ⅰ	江本 リナ	8名（10%）の方々にご回答いただきました。対面で直接教員に質問したり学生同士で話し合ったりする機会が持てない中で課題に取り組むことはとても大変だったことと思います。みなさんが同時双方向型でのオフィスアワーや講義を活用して課題に精一杯取り組まれたことが伝わってきました。いただいたコメントを今後の授業スケジュールに活かしていきます。本科目は後期の研究方法論Ⅰ、4年次の研究Ⅰ・Ⅱにつながるものですので、教員フィードバックコメントを参考に復習をして、今後に活かしてください。
A121	1T0102	研究方法論Ⅰ	江本 リナ	6名（8%）の方々にご回答いただきました。対面で直接教員に質問したり学生同士で話し合ったりする機会が持てない中で課題に取り組むことはとても大変だったことと思います。みなさんが同時双方向型でのオフィスアワーや講義を活用して課題に精一杯取り組まれたことが伝わってきました。いただいたコメントを今後の授業スケジュールに活かしていきます。本科目は後期の研究方法論Ⅰ、4年次の研究Ⅰ・Ⅱにつながるものですので、教員フィードバックコメントを参考に復習をして、今後に活かしてください。
A124	1U0400	公衆衛生看護活動論演習Ⅰ	吉川 悦子	新型コロナウイルス感染症拡大による、大学のみならず社会全体が混乱の中での前期の演習でした。そのような中で真摯に演習に取り組んでいただき、また、改善アンケートに回答していただきありがとうございました。実習の準備としての本演習の位置づけをよく理解していただき、限られた時間の中で地域の特徴や課題を的確にとらえていただき素晴らしいと思います。実習へとつながる成果が残せたと考えています。
A125	1U0500	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	月野木 ルミ	コロナ流行で初めてのオンライン演習でしたが、皆さんのやる気と工夫で例年以上の素晴らしい健康教育になりました。お疲れ様でした。

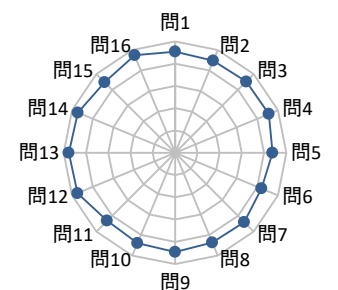
全体集計結果	科目区分	実習	履修登録者数	444	提出者数	129
	科目数	4	未提出者数	315	提出率	29%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

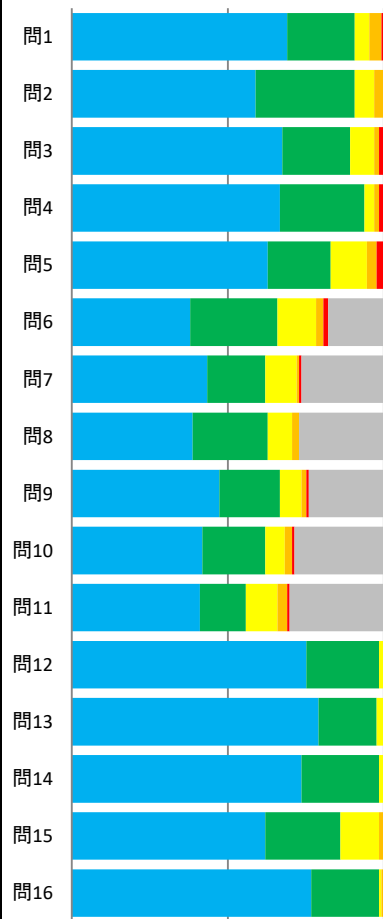
全体平均

青色:全体平均



問	設問文	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
			5	4	3	2	1	0		
			強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.54	89(69%)	28(22%)	6(5%)	5(4%)	1(1%)	-	0	129
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.47	76(59%)	41(32%)	8(6%)	4(3%)	0(0%)	-	0	129
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.52	87(67%)	28(22%)	10(8%)	2(2%)	2(2%)	-	0	129
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.56	86(67%)	35(27%)	4(3%)	2(2%)	2(2%)	-	0	129
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.38	81(63%)	26(20%)	15(12%)	4(3%)	3(2%)	-	0	129
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.20	49(38%)	36(28%)	16(12%)	3(2%)	2(2%)	23(18%)	0	129
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.40	56(43%)	24(19%)	13(10%)	1(1%)	1(1%)	34(26%)	0	129
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.36	50(39%)	31(24%)	10(8%)	3(2%)	0(0%)	35(27%)	0	129
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.46	61(47%)	25(19%)	9(7%)	2(2%)	1(1%)	31(24%)	0	129
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.40	54(42%)	26(20%)	8(6%)	3(2%)	1(1%)	37(29%)	0	129
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.32	53(41%)	19(15%)	13(10%)	4(3%)	1(1%)	39(30%)	0	129
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.74	97(75%)	30(23%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	129
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.77	102(79%)	24(19%)	3(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	129
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.72	95(74%)	32(25%)	2(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	129
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.47	80(62%)	31(24%)	16(12%)	2(2%)	0(0%)	-	0	129
16	学生は、体調管理に努めた。	4.74	99(77%)	28(22%)	1(1%)	1(1%)	0(0%)	-	0	129

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(実習)

日本赤十字看護大学

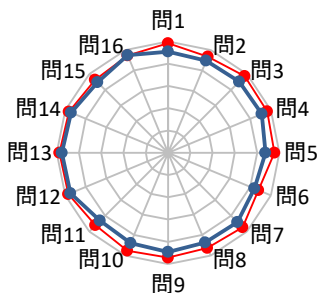
科目コード	1S0200	科目名	看護援助論実習[レベルⅡ]	担当教員	三浦 英恵	履修登録者数	139	提出者数	60
						未提出者数	79	提出率	43%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

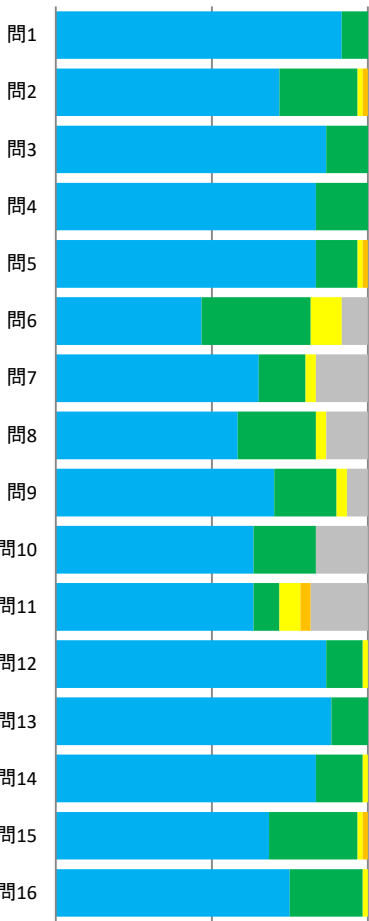
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.74
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.92	4.54	55(92%)	5(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	60
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.67	4.47	43(72%)	15(25%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	-	0	60
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.87	4.52	52(87%)	8(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	60
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.83	4.56	50(83%)	10(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	60
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.78	4.38	50(83%)	8(13%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	-	0	60
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.40	4.20	28(47%)	21(35%)	6(10%)	0(0%)	0(0%)	5(8%)	0	60
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.74	4.40	39(65%)	9(15%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	10(17%)	0	60
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.63	4.36	35(58%)	15(25%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	8(13%)	0	60
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.71	4.46	42(70%)	12(20%)	2(3%)	0(0%)	0(0%)	4(7%)	0	60
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.76	4.40	38(63%)	12(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	10(17%)	0	60
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.61	4.32	38(63%)	5(8%)	4(7%)	2(3%)	0(0%)	11(18%)	0	60
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.85	4.74	52(87%)	7(12%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	60
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.88	4.77	53(88%)	7(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	60
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.82	4.72	50(83%)	9(15%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	60
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.63	4.47	41(68%)	17(28%)	1(2%)	1(2%)	0(0%)	-	0	60
16	学生は、体調管理に努めた。	4.73	4.74	45(75%)	14(23%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	-	0	60

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(実習)

日本赤十字看護大学

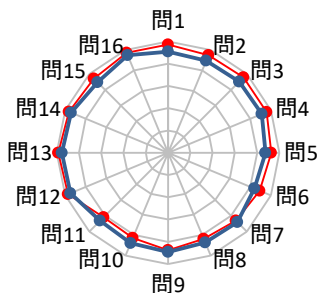
科目コード	1S0700	科目名	健康レベル別看護学実習[レベルⅢ]	担当教員	本庄 恵子	履修登録者数	143	提出者数	28
						未提出者数	115	提出率	20%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

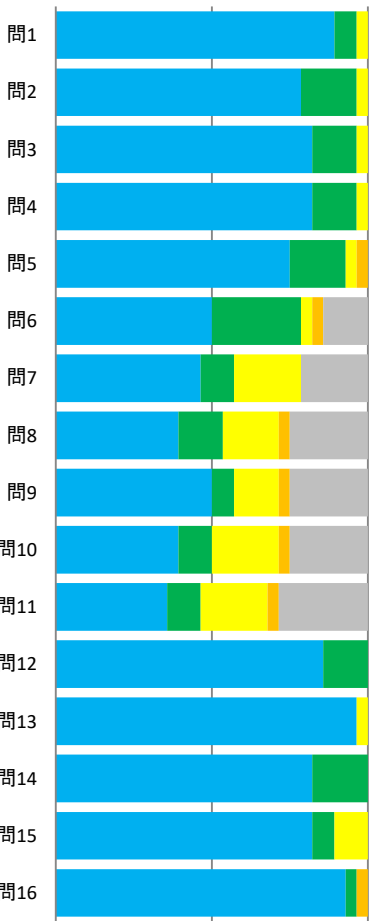
赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.63
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.86	4.54	25(89%)	2(7%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.75	4.47	22(79%)	5(18%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.79	4.52	23(82%)	4(14%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.79	4.56	23(82%)	4(14%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.64	4.38	21(75%)	5(18%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	-	0	28
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.46	4.20	14(50%)	8(29%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	4(14%)	0	28
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.32	4.40	13(46%)	3(11%)	6(21%)	0(0%)	0(0%)	6(21%)	0	28
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.19	4.36	11(39%)	4(14%)	5(18%)	1(4%)	0(0%)	7(25%)	0	28
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.38	4.46	14(50%)	2(7%)	4(14%)	1(4%)	0(0%)	7(25%)	0	28
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.14	4.40	11(39%)	3(11%)	6(21%)	1(4%)	0(0%)	7(25%)	0	28
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.10	4.32	10(36%)	3(11%)	6(21%)	1(4%)	0(0%)	8(29%)	0	28
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.86	4.74	24(86%)	4(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.93	4.77	27(96%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.82	4.72	23(82%)	5(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.71	4.47	23(82%)	2(7%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
16	学生は、体調管理に努めた。	4.86	4.74	26(93%)	1(4%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	-	0	28

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(実習)

日本赤十字看護大学

科目コード	1S0900	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルⅣ]-2	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	142	提出者数	40
						未提出者数	102	提出率	28%

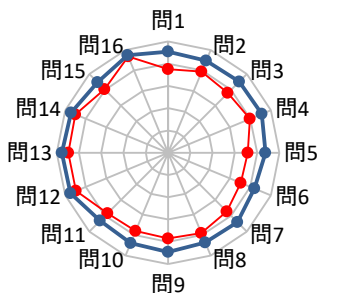
*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

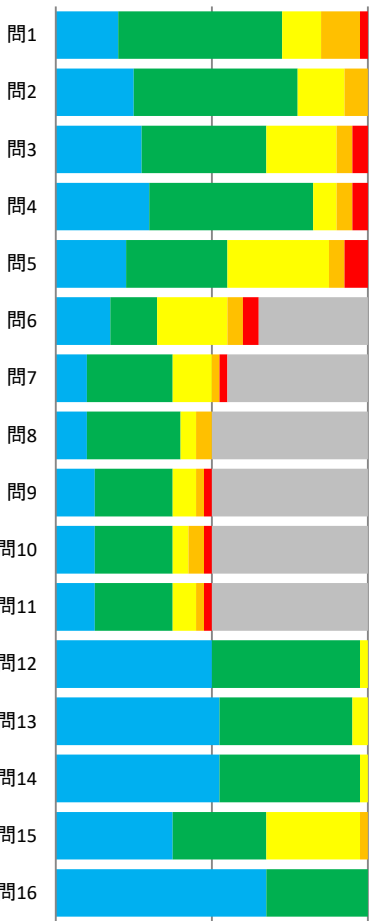
赤色:科目平均
青色:全体平均

設問平均	4.03
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	3.75	4.54	8(20%)	21(53%)	5(13%)	5(13%)	1(3%)	-	0	40
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	3.95	4.47	10(25%)	21(53%)	6(15%)	3(8%)	0(0%)	-	0	40
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	3.80	4.52	11(28%)	16(40%)	9(23%)	2(5%)	2(5%)	-	0	40
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	3.98	4.56	12(30%)	21(53%)	3(8%)	2(5%)	2(5%)	-	0	40
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	3.58	4.38	9(23%)	13(33%)	13(33%)	2(5%)	3(8%)	-	0	40
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	3.54	4.20	7(18%)	6(15%)	9(23%)	2(5%)	2(5%)	14(35%)	0	40
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	3.73	4.40	4(10%)	11(28%)	5(13%)	1(3%)	1(3%)	18(45%)	0	40
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	3.90	4.36	4(10%)	12(30%)	2(5%)	2(5%)	0(0%)	20(50%)	0	40
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	3.85	4.46	5(13%)	10(25%)	3(8%)	1(3%)	1(3%)	20(50%)	0	40
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	3.80	4.40	5(13%)	10(25%)	2(5%)	2(5%)	1(3%)	20(50%)	0	40
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	3.85	4.32	5(13%)	10(25%)	3(8%)	1(3%)	1(3%)	20(50%)	0	40
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.48	4.74	20(50%)	19(48%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	-	0	40
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.48	4.77	21(53%)	17(43%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	-	0	40
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.50	4.72	21(53%)	18(45%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	-	0	40
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.03	4.47	15(38%)	12(30%)	12(30%)	1(3%)	0(0%)	-	0	40
16	学生は、体調管理に努めた。	4.68	4.74	27(68%)	13(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	40

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度前期 授業改善アンケート(実習)

日本赤十字看護大学

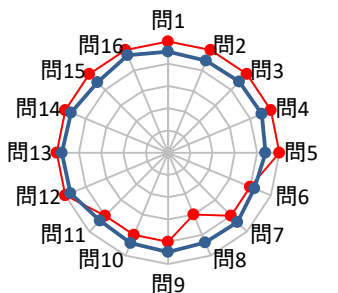
科目コード	1U0600	科目名	公衆衛生看護学実習	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	20	提出者数	1
						未提出者数	19	提出率	5%

*集計について
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。
全体平均は、実習の平均です。

*選択肢について
5:強くそう思う
4:そう思う
3:どちらともいえない
2:そうは思わない
1:全くそう思わない
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均
青色:全体平均



設問平均	4.56
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5.00	4.47	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5.00	4.56	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.38	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.00	4.20	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.00	4.40	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	3.00	4.36	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.00	4.46	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.00	4.40	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.00	4.32	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5.00	4.74	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5.00	4.77	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5.00	4.72	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5.00	4.47	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
16	学生は、体調管理に努めた。	5.00	4.74	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1

■ 強くそう思う ■ そう思う
■ どちらともいえない ■ そうは思わない
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
C001	1S0200	看護援助論実習〔レベルⅡ〕	三浦 英恵	実習改善アンケートへのご協力をありがとうございました。新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、オンライン実習と学内実習を組み合わせた実習となりました。皆さんが不安もある中、体調管理に努め、積極的に実習に臨んでくださったことと多くの学びを得たことがわかりました。特に、グループでの意見交換の場やロールプレイングの機会が多くあったことで、理解の深まりや多角的な視点を見出す機会となったことが伺えました。指導教員からの具体的なアドバイスや助言、相談しやすい雰囲気、通信環境へ配慮しながらの指導など、良い評価を頂きました。これからも、学生の皆様の状況に合わせた指導ができるように、継続していきたいと思います。看護技術への不安があることについてのご意見がありました。今後、臨地での実習ができる機会も含めて検討していますので、具体的な日程、方法などは後日連絡させていただきます。オンライン上でよりリアリティのある実習になるように、カルテや記録用紙、実習のすすめ方など、最大限、工夫して準備いたしました。が、わかりにくい点もあったかもしれません。オンラインでの実習を行うのは学生の皆さんだけではなく、教員も初めての経験でした。オンライン実習のノウハウや技術力も高まりましたので、今後はどのような実習になるかはわかりませんが、更によりよい実習になるように努力していきたいと思います。
C006	1S0700	健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	本庄 恵子	実習改善アンケートへのご協力をありがとうございました。オンライン実習と学内実習を組み合わせた実習となり、不安もある中、体調管理に努め、積極的に実習に臨まれたことがわかりました。担当教員が、親身になって関わってくれた、記録物に対して丁寧なコメントをもらい有意義であったなど、良い評価を頂きました。教員一同、学生の皆様の状況に合わせた指導ができるように継続して努力していきたいと思います。グループ学習については、個人では気づけなかった視点や考えを聞けて刺激になったというご意見がある一方、うまく協力できなかったグループもあったようです。グループ学習は、実習のねらいの一つでもある「連携する力を高める」こと意図しています。グループ学習が高まるよう、教員もより工夫をしていきたいと思います。
C008	1S0900	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-2	石田 千絵	実習お疲れ様でした。たくさんのご意見もありありがとうございました。本来は家庭訪問をしながら学べる実習ですが、例年とは異なる学習環境となりました。できる限りイメージが保てるように、看護過程の展開が叶うように、実際の利用者様、ステーションの管理者さんやスタッフの皆様のご協力を得て準備を進めてきました。これらをプラスに捉えてくださった学生さんと、課題ありと評価された学生さんがいらっしゃいましたが、双方の考えはそれぞれその通りだと思います。限りある環境でのさらなる学びの支援に向けて、体制を整えていきたいと思います。皆さんは、いよいよコロナ禍での現場に向き合うこととなりますが、この1年間の経験を活かしてくださいね！皆様のご活躍をお祈りいたします。
C009	1U0600	公衆衛生看護学実習	石田 千絵	アンケート評価は名の方からだけでしたが、高い評価をしてくださりありがとうございました。20名全員がコロナ禍でもしっかりと学とべていて、学習成果も高かったと思います。このような大変な中での学習体験は、今後も実践で活かすことができると思います。皆様のご活躍を教員一同で楽しみにしています。